日本原子力学会「2013年秋の大会」日程表　2013年9月3日(火)～5日(木)

B01～P37は講演番号

八戸工業大学（〒031-8501　青森県八戸市妙字大開88-1）

「総受付」は本館1F　ロビー

日時	会場	A会場（200人）本館207	B会場（70人）本館308	C会場（150人）本館309	D会場（150人）本館311	E会場（70人）本館312	F会場（70人）本館313	
9月3日(火)	10:00	10:30～ 理事会セッション	核融合機器工学（第1壁，ダイバータ，マグネット等） B01～05 核融合中性子工学 B06～07	原子核物理，核データ，核反応工学 C01～08	保健物理・環境科学 D01～07	保健物理・環境科学 E01～07		10:00
	12:00			核データ部会全体会議				12:00
	13:00	特別講演 ～15:00		総合講演・報告1 「シグマ」				13:00
	14:30	15:10～ 原子力安全部会セッション ～16:40	トリチウム工学（燃料回収・精製，計測，同位体効果，安全取扱い） B08～18 ～17:35	原子核物理，核データ，核反応工学 C09～21 ～18:00	保健物理・環境科学 D08～20 ～18:00	保健物理・環境科学 E08～20 ～18:00		14:30
	18:00	情　報　交　換　会（八戸グランドホテル）　19:00～20:30						18:00
9月4日(水)	9:30	10:20～ 総合講演・報告4 「市民および専門家の意識調査・分析」	プラズマ工学（慣性核融合を含む）/核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動） B19～23 核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動） B24～27		9:50～ 保健物理・環境科学 D21～28	10:00～ 総論 E21～27	10:35～ ビーム利用・ターゲット/医療用原子炉・加速器 F01～05	9:30
	12:00	原子力発電部会全体会議	核融合工学部会全体会議	放射線工学部会全体会議	保健物理・環境科学部会全体会議	核不拡散・保障措置・核セキュリティ連絡会全体会議		12:00
	13:00	原子力発電部会セッション	核融合工学部会セッション	放射線工学部会セッション	保健物理・環境科学部会セッション	核不拡散・保障措置・核セキュリティ連絡会セッション		13:00
	14:30	14:40～ 東京電力福島第一原子力発電所事故に関する調査委員会セッション ～16:40	核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動） B28～42 ～18:30	放射線挙動，遮蔽工学 C22～26 放射線物理，放射線計測 C27～36 ～18:30	保健物理・環境科学 D29～43 ～18:30	総論 E28～42 ～18:30	ビーム利用・ターゲット F06～19 ～18:20	14:30
	18:30							18:30
9月5日(木)	9:30		核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動） B43～51	総論 C37～46	保健物理・環境科学 D44～53	放射線物理，放射線計測 E43～51	加速器・ビーム加速技術/ビーム利用・ターゲット/放射光，レーザー F20～28	9:30
	12:00			社会・環境部会全体会議	海外情報連絡会全体会議		加速器・ビーム科学部会全体会議	12:00
	13:00		シニアネットワーク連絡会セッション	倫理委員会セッション	海外情報連絡会セッション		加速器・ビーム科学部会セッション	13:00
	14:30		核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動） B52～54 ～15:25	総論 C47～51 ～15:50	保健物理・環境科学 D54～58 ～15:50	放射線物理，放射線計測 E52～56 ～15:50	加速器・ビーム加速技術/ビーム計測 F29～33 ～15:55	14:30
	16:00							16:00

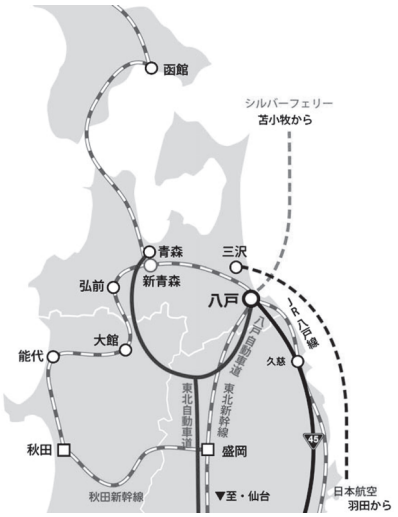
A会場9月3，4日は福島第一原子力発電所事故関連・一般公開セッション

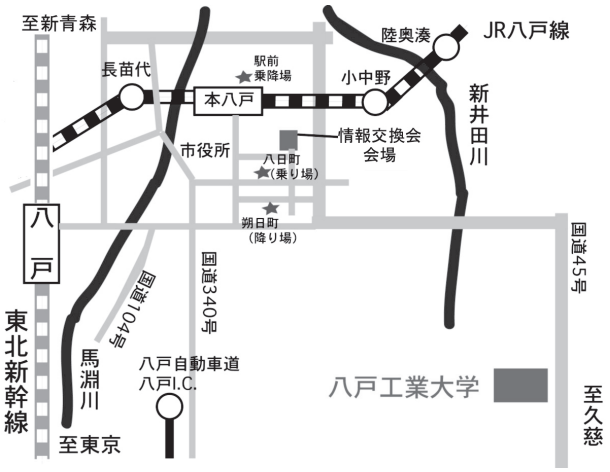
（「総受付」電話（大会期間限定）080-3381-0545）

日時＼会場		G 会場（210 人） 教養棟旧館 107	H 会場（300 人） 教養棟旧館 108	I 会場（196 人） 教養棟旧館 109	J 会場（210 人） 教養棟旧館 210	K 会場（300 人） 教養棟旧館 211	
9月3日（火）	10:00	新型炉，核設計，核変換技術 G01～08	原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） H01～08	原子炉計測，計装システム，原子炉制御 I01～08	10:20～ 計算科学技術 J01～06	伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） K01～07	10:00
	12:00		原子力安全部会全体会議	ヒューマン・マシン・システム研究部会全体会議	計算科学技術部会全体会議		12:00
	13:00	標準委員会1 （リスク専門部会）	総合講演・報告2 「安全対策高度化技術検討」	ヒューマン・マシン・システム 研究部会セッション			13:00
	14:30	新型炉，核設計，核変換技術 G09～19 ～17:30	原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） H09～21 ～18:00	遠隔操作，ロボット，画像工学 I09～15 原子力システム設計，ヒューマンマシンシステム，高度情報処理 I16～18 ～17:15	伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） J07～18 ～17:50	伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） K08～20 ～18:00	14:30
	18:00	情　報　交　換　会（八戸グランドホテル）　19:00～20:30					18:00
9月4日（水）	9:30	新型炉，核設計，核変換技術 G20～28	原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） H22～31	10:00～ 原子炉機器，輸送容器・貯蔵設備の設計と製造 I19～21 原子炉設計，原子力発電所の建設と検査，耐震性，原子力船 I22～25	炉物理，核データ，臨界安全 J19～28	伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） K21～29	9:30
	12:00	新型炉部会全体会議				熱流動部会全体会議	12:00
	13:00	12:30～ 新型炉部会セッション	標準委員会2 （原子力安全検討会，分科会）			熱流動部会セッション	13:00
	14:30	核燃料サイクルと炉型戦略/新型炉，核設計，核変換技術 G29～32 新型炉，核設計，核変換技術 G33～43 ～18:30	原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） H32～45 ～18:20	原子炉の運転管理と点検保守 I26～38 ～18:00	炉物理，核データ，臨界安全 J29～43 ～18:30	伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） K30～44 ～18:30	14:30
	18:30						18:30
9月5日（木）	9:30	10:00～ 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） G44～50	原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） H46～53		炉物理，核データ，臨界安全 J44～51	伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） K45～53	9:30
	12:00				炉物理部会全体会議		12:00
	13:00		標準委員会3 （システム安全専門部会）		炉物理部会セッション	計算科学技術部会セッション	13:00
	14:30	原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） G51～54 ～15:40	原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） H54～58 ～15:55		炉物理，核データ，臨界安全 J52～57 ～16:00	伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） K54～58 ～15:55	14:30
	16:00						16:00

日時 ＼ 会場		L 会場（225 人） 教養棟 G201	M 会場（225 人） 教養棟 G202	N 会場（285 人） 教養棟 G203	O 会場（285 人） 教養棟 G204	P 会場（126 人） 教養棟 G301	
9月3日（火）	10:00	炉材料 L01～08	10:30～ 燃料再処理 M01～05	放射性廃棄物処理 N01～07	放射性廃棄物処分と環境 O01～08	10:20～ 原子力施設の廃止措置技術 P01～06	10:00
	12:00	材料部会全体会議	再処理・リサイクル部会全体会議				12:00
	13:00	材料部会セッション	再処理・リサイクル部会セッション		総合講演・報告3 「放射性廃棄物地層処分の学際的評価」	男女共同参画委員会セッション	13:00
	14:30	炉材料 L09～20	燃料再処理 M06～17	放射性廃棄物処理 N08～20	放射性廃棄物処分と環境 O09～21	原子力施設の廃止措置技術 P07～19	14:30
	18:00	～17:50	～17:50	～18:00	～18:00	～18:00	18:00
		情　報　交　換　会（八戸グランドホテル）　19:00～20:30					
9月4日（水）	9:30	10:00～ 照射挙動，照射技術 L21～27	核化学，放射化学，分析化学， アクチノイドの化学 M18～25 同位体分離，同位体応用，ウラン濃縮 M26	放射性廃棄物処理 N21～29	放射性廃棄物処分と環境 O22～31	10:40～ 原子力施設の廃止措置技術 P20～24	9:30
	12:00		水化学部会全体会議	バックエンド部会全体会議		学生連絡会，原子力青年ネットワーク連絡会全体会議	12:00
	13:00		総合講演・報告5 「高温ガス炉」	バックエンド部会セッション	総合講演・報告6 「核燃料サイクルの物質・放射線利用」	合同セッション （学生連絡会，原子力青年ネットワーク連絡会）	13:00
	14:30	基礎物性/核燃料 L28～39	原子炉化学，放射線化学，腐食化学， 除染 M27～41	放射性廃棄物処理 N30～42	放射性廃棄物処分と環境 O32～45	放射性廃棄物処理 P25～37	14:30
	18:30	～17:50	～18:30	～18:00	～18:30	～18:00	18:30
9月5日（木）	9:30	基礎物性/核燃料 L40～48		放射性廃棄物処理 N43～51	放射性廃棄物処分と環境 O46～55		9:30
	12:00	核燃料部会全体会議					12:00
	13:00	核燃料部会セッション		総合講演・報告7 「放射性廃棄物の分離変換」	総合講演・報告 8 「福島第一原子力発電所事故により発生する放射性廃棄物の処理・処分」		13:00
	14:30	基礎物性/核燃料 L49～53		放射性廃棄物処理 N52～56	放射性廃棄物処分と環境 O56～60		14:30
	16:00	～15:55		～15:50	～15:55		16:00

◇「2013年秋の大会」（八戸工業大学）交通案内◇





●交通機関

① JR 東北新幹線「八戸駅」利用

【JR 八戸線】八戸駅→本八戸駅　約10分，片道180円

・学会参加者専用バス：本八戸駅→八日町→八戸工大　約30分，3日間通し利用券1,000円

・市営バス［工業大学行き］本八戸駅→工業大学前　約30分，片道300円

時刻表　http://www.city.hachinohe.aomori.jp/bus/130401/jikokuhyou/jikoku/0552_001b.pdf

・南部バス［階上（はしかみ）中学校行き］本八戸駅→工業大学前　約30分，片道300円

時刻表　http://md01.server-can.net/nanbubus/routebus/pdf201304/14-1.pdf

・タクシー　本八戸駅→八戸工大　約25分，約3,500円

【市営・南部・十鉄（とうてつ）バス】［中心街方面］八戸駅前→八日町　約20分，片道300円

八日町からは学会参加者専用バスもしくは④参照

時刻表　http://www.city.hachinohe.aomori.jp/public_transport/download/exp_hatieki13B.pdf

http://www.toutetsu.co.jp/jikoku/towada-hachinohe.html

【タクシー】八戸駅→八戸工大　約40分，約5,500円

②「三沢空港」利用

【十和田観光電鉄バス】［八戸市内行き］三沢空港→八日町（終点）　約65分，片道1,220円

八日町からは学会参加者専用バスもしくは④参照

時刻表　http://www.misawa-airport.co.jp/?page_id=21

③「青森空港」利用

【JR バス東北】［青森市内行き］青森空港→ JR 青森駅　約35分，片道680円

時刻表　http://www.aomori-airport.co.jp/timetable_bus_aomori.html

・JR 奥羽本線：青森駅→新青森駅　約6分，片道180円

・JR 東北新幹線：新青森駅→八戸駅　約25分，片道3,550円（指定席閑散期）　八戸駅からは①参照

④八戸中心街ターミナル（八日町）

【市営バス】［工業大学行き］八戸中心街ターミナル（八日町）→工業大学前　約30分，片道300円

時刻表　http://www.city.hachinohe.aomori.jp/bus/130401/jikokuhyou/jikoku/0621_002b.pdf

【タクシー】八日町→八戸工大　約20分，約3,000円

●学会参加者専用バス

学会期間中、本八戸駅―八戸工業大学間に学会参加者専用の直通バスを運行します。

・経路（乗降場）:【往路】本八戸駅北口→八日町→八戸工業大学

【復路】八戸工業大学→朔日（ついたち）町→本八戸駅北口

※一方通行規制のため、市内中心部で往路と復路でルートが異なります。

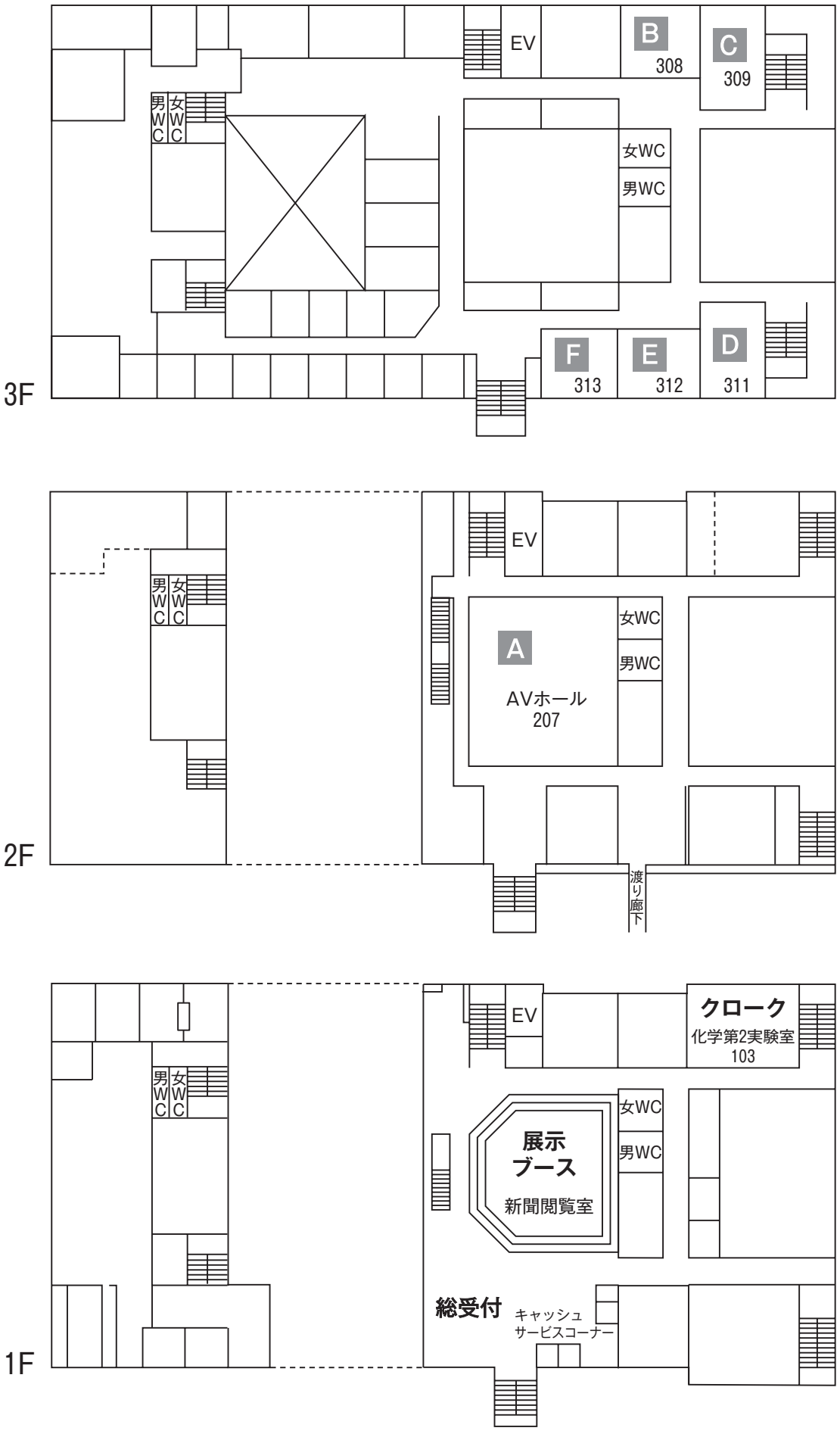
・運行スケジュール：朝8時始発。朝夕は約15分間隔，12時～15時は30分間隔で運行の予定。詳細は決まり次第学会ホームページに掲載いたします。所用時間約30分。

・利用料金：学会全期間（3日間）通し利用券1,000円。直通バス乗降場（八戸工大）または学会総受付でご購入ください。

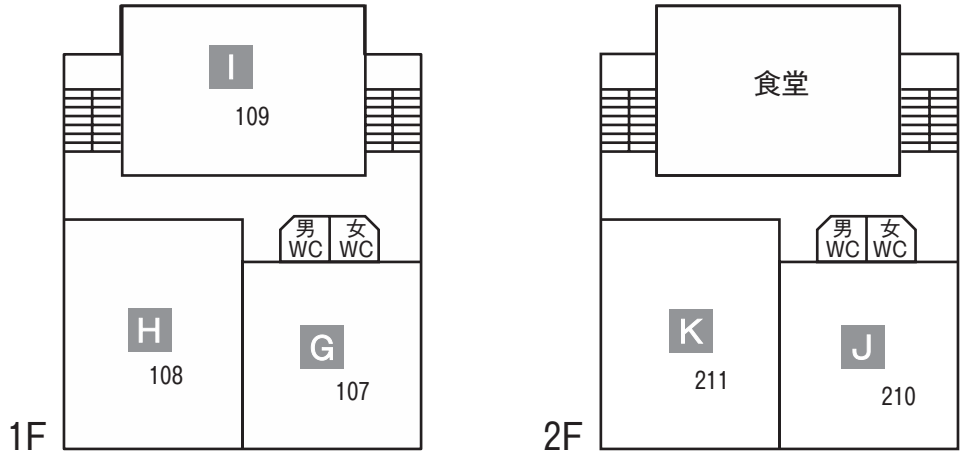
・情報交換会会場までの移動についても直通バスをご利用ください（朔日町下車，徒歩5分）。

八戸工業大学

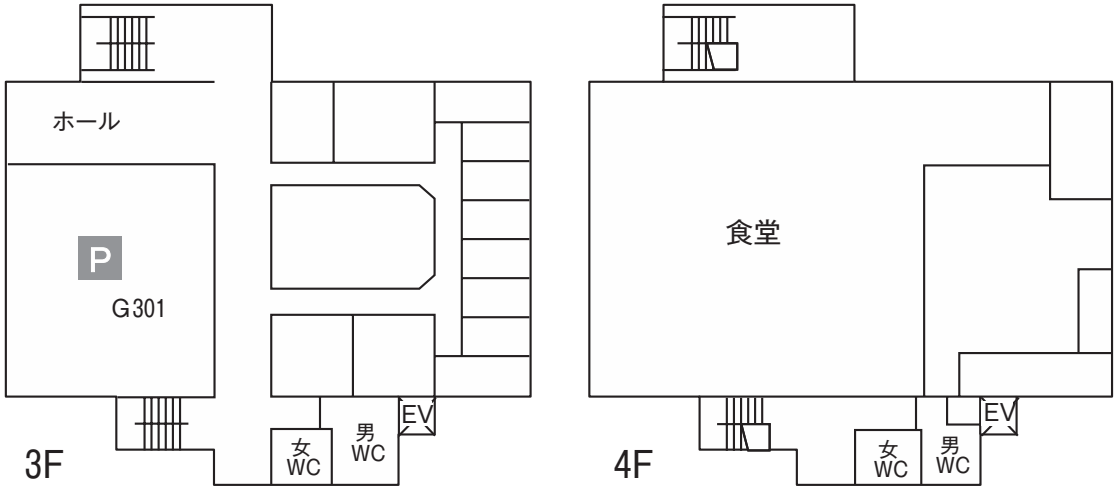
本館

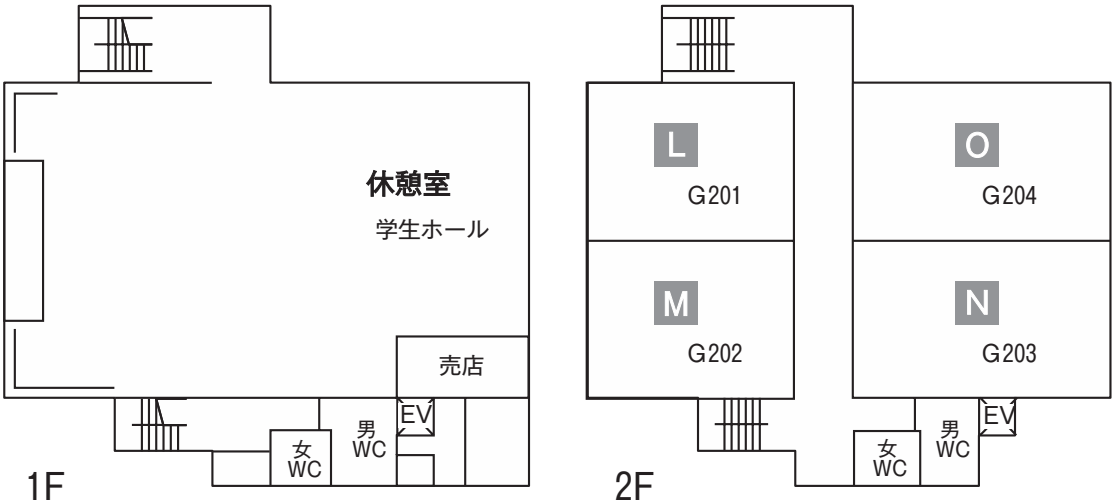

3F
EV
B
308
C
309
男WC
女WC
女WC
男WC
F
313
E
312
D
311
2F
EV
男WC
女WC
A
AVホール
207
女WC
男WC
渡り廊下
1F
EV
クローク
化学第2実験室
103
男WC
女WC
展示
ブース
新聞閲覧室
女WC
男WC
総受付
キャッシュ
サービスコーナー

教養棟旧館


I
109
男WC
女WC
H
108
G
107
1F
食堂
男WC
女WC
K
211
J
210
2F

教養棟


ホール
P
G301
EV
女WC
男WC
3F
食堂
EV
女WC
男WC
4F


休憩室
学生ホール
売店
EV
女WC
男WC
1F
L
G201
O
G204
M
G202
N
G203
EV
女WC
男WC
2F

分類項目別・発表件数一覧

（2009年2月　改編）

区分	コード	専門分野	2013秋（八戸工大）
第Ⅰ区分 総論	101	エネルギー，環境，長期ビジョン	37
	102	原子力の法工学と政治学	
	103	原子力の品質保証と安全文化	
	104	原子力の経済学	
	105	パブリック・アウトリーチと社会意識	
	106	エネルギー・原子力教育と人材育成	
	107	原子力の倫理・社会科学	
	108	核不拡散，保障措置	
		小　計	37
第Ⅱ区分 加速器・ビーム科学と放射線工学	201	原子核物理，核データ，核反応工学	21
	202	放射線挙動，遮蔽工学	5
	203	放射線物理，放射線計測	24
	204	加速器・ビーム加速技術	11
	205	ビーム利用・ターゲット	18
	206	ビーム計測	1
	207	放射光，レーザー	1
	208	医療用原子炉・加速器	2
	209	中性子源・中性子工学	0
		小　計	83
第Ⅲ区分 核分裂工学	301	炉物理，核データ，臨界安全	39
	302	新型炉，核設計，核変換技術	41
	303	研究炉，中性子応用	0
	304	核燃料サイクルと炉型戦略	2
	305	原子炉計測，計装システム，原子炉制御	8
	306	遠隔操作，ロボット，画像工学	7
	307	伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）	70
	308	原子力システム設計，ヒューマンマシンシステム，高度情報処理	3
	309	原子炉機器，輸送容器・貯蔵設備の設計と製造	3
	310	原子炉の運転管理と点検保守	13
	311	原子炉設計，原子力発電所の建設と検査，耐震性，原子力船	4
	312	原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む）	69
	313	計算科学技術	6
		小　計	265

区分	コード	専門分野	2013秋（八戸工大）
第Ⅳ区分 核燃料サイクルと材料	401	基礎物性	8
	402	核燃料	18
	403	炉材料	20
	404	照射挙動，照射技術	7
	405	原子炉化学，放射線化学，腐食化学，除染	15
	406	同位体分離，同位体応用，ウラン濃縮	1
	407	核化学，放射化学，分析化学，アクチノイドの化学	8
	408	燃料再処理	17
	409	放射性廃棄物処理	69
	410	放射性廃棄物処分と環境	60
	411	原子力施設の廃止措置技術	24
	412	計量管理，保障措置技術	0
		小　計	247
第Ⅴ区分 核融合工学	501	プラズマ工学（慣性核融合を含む）	1
	502	核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）	35
	503	トリチウム工学（燃料回収・精製，計測，同位体効果，安全取扱い）	11
	504	核融合機器工学（第1壁，ダイバータ，マグネット等）	5
	505	核融合中性子工学	2
	506	核融合炉システム・設計・応用	0
		小　計	54
第Ⅵ区分 環境科学と保健物理	601	放射線の医学・生物学への応用（核医学，生物影響を含む）	78
	602	放射線（能）測定，線量計測	
	603	放射線管理	
	604	環境放射能	
	605	線量評価・環境安全評価（気象，地球環境を含む）	
	606	放射線防護の理念と基準	
		小　計	78
		合　計	764

○参加料

		会員（不課税）			非会員（税込）	
		正会員	学生会員	シルバー会員	非会員	学生非会員
登壇者	事前（4月25日まで）	10,000円	2,000円	3,000円		
	当日（4月26日以降）	12,000円	4,000円	4,000円		
聴講者	事前（7月18日まで）	10,000円	2,000円	3,000円	15,000円	5,000円
	当日（7月19日以降）	12,000円	4,000円	4,000円	15,000円	5,000円

※ 参加料には予稿集CD-ROM 1枚が含まれています。
※ シルバー会員は学会在会期間30年以上で満70歳以上の方です。
※ 会場にはプリントアウトの設備はありませんのでご注意ください。

○予稿集 CD-ROM　正会員・学生会員・賛助会員　一枚12,000円（税込み），一般　一枚15,000円（税込み）

○お問い合わせ・申込み先　日本原子力学会　2013年秋の大会係
電子メール：meeting@aesj.or.jp　　ホームページ：http://www.aesj.or.jp
電話：03-3508-1261　FAX：03-3581-6128
（〒105-0004）東京都港区新橋2-3-7　新橋第二中ビル3階

情　報　交　換　会

日　時：2013年9月3日（火）　19：00〜20：30
場　所：八戸グランドホテル（〒031-0031　青森県八戸市番町14　Tel：0178-46-1234）
会　費：一般6,000円，　学生4,000円（同伴配偶者は無料）
定　員：150名
交　通：八戸工業大学→本八戸駅行き学会参加者専用バスをご利用ください。朔日町（ついたちまち）下車徒歩約5分です。

お申し込みは，氏名（ふりがな）・会員区分（正会員・学生会員・シルバー会員・非会員・学生非会員）・所属・連絡先を記入の上，8月19日（月）までに本会事務局へ E-mail または FAX にてお送りください。（FAX：03-3581-6128，　E-mail：meeting@aesj.or.jp）

※個人情報について
本情報交換会の申込みに伴いご提供いただく個人情報は，本情報交換会の参加者名簿作成および本人確認に利用するもので，それ以外の目的では一切利用いたしません。

http://www.hachinohegrandhotel.com/access/index.html

展示会のご案内

本会関係企業・大学・研究機関等による展示会を実施しております。発表会場近くにブースを設置し，研究・製品紹介や，ポスター展示などを行っておりますので，ぜひ足をお運びください。

展示期間：2013年9月3日（火）〜5日（木）
場　　所：「2013年秋の大会」会場内　本館1F　新聞閲覧室（総受付向かい）
出展機関：三菱重工業株式会社
独立行政法人　日本原子力研究開発機構　産学連携推進部
独立行政法人　日本原子力研究開発機構　那珂核融合研究所
原子力コードセンター（RIST，JAEA，OECD/NEA-DataBank，RSICC）
アイリス株式会社
文部科学省　先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業「イオン加速器とマルチスケール材料評価装置群による産業支援」

（敬称略，順不同）

◎「2013年秋の大会」見学会◎

○Aコース（電源開発コース）

電源開発（株）大間原子力建設所では，改良型沸騰水型軽水炉（ABWR）の建設工事を進めており，建設サイト内の高台より建設工事の様子について見学していただきます。

●見 学 先：電源開発株式会社　大間原子力発電所建設地
●開催日時：9月6日（金）8:00～17:00
●集　　合：JR 本八戸駅（北口）
●コ ー ス：集合（7:50）－出発（8:00）－大間原子力発電所建設地見学（12:00～13:00）－バス車内にて昼食－ JR 七戸十和田駅南口（16:00ごろ）－ JR 八戸駅東口（17:00ごろ）解散
●定　　員：30名（先着順）　※参加者10名以下の場合は中止といたします。
●参 加 費：1,000円（昼食代含む）
●申込〆切：**8月6日（火）**
●注意事項：
・サンダルやヒールの細い（高い）靴での入場はできません。

○Bコース（東北電力 & リサイクル燃料貯蔵コース）

東北電力（株）東通原子力建設所においては，安全対策の実施状況等について見学していただきます。リサイクル燃料貯蔵（株）リサイクル燃料備蓄センターにおいては，日本で初めての使用済燃料の中間貯蔵施設について見学していただきます。

●見 学 先：東北電力株式会社　東通原子力発電所
　　リサイクル燃料貯蔵株式会社　リサイクル燃料備蓄センター（RFS）
●開催日時：9月6日（金）8:00～16:40
●集　　合：JR 本八戸駅（北口）
●コ ー ス：集合（7:50）－出発（8:00）－東通原子力発電所見学（10:00～12:30）－昼食・休憩（12:30～13:00）－ RFS 見学（13:40～14:10）－ JR 七戸十和田駅南口（16:10）－ JR 八戸駅東口（16:40）解散
●定　　員：40名（先着順）
●参 加 費：1,000円（昼食代含む）
●申込〆切：**8月6日（火）**
●注意事項：
・サンダルやヒールの細い（高い）靴での入場はできません。
・ご見学の際には，核物質防護の観点より学生証・免許証などの身分証明書（本人の写真があるもの）をご提示いただきますので，忘れずにお持ちください。また，外国籍の方は，パスポートをお持ちください。身分証明書・パスポートをお忘れになりますと，見学をお断りさせていただきますので予めご了承ください。なお，身分証に記載されている住所にてお申し込みをお願いいたします。
・東北電力敷地内および RFS の一部については，写真撮影禁止となっておりますので予めご了承ください。
・入構の際，核物質防護の観点より手荷物の中身を目視点検しますので予めご了承ください。

○Cコース（日本原燃 &JAEA コース）

日本原燃（株）では再処理工場および濃縮・埋設施設の他六ヶ所原燃 PR センターを見学していただきます。JAEA 青森研究開発センターでは，幅広いアプローチ活動を実施している国際核融合エネルギー研究センターにおいて，計算機･遠隔実験棟（国内第2位の性能を持つスパコン Helios（愛称“六ちゃん”）が稼働中），原型炉 R&D 棟（トリチウム及び照射済試験片等を扱い，最新の材料分析装置等を用いた研究開発を実施中）および IFMIF/EVEDA 開発試験棟（IFMIF/EVEDA 原型加速器の入射器の組み立て準備中）を見学していただきます。

●見 学 先：日本原燃株式会社　再処理工場及び濃縮・埋設施設
　　独立行政法人日本原子力研究開発機構　青森研究開発センター
　　（国際核融合エネルギー研究センター 計算機･遠隔実験棟，原型炉 R&D 棟および IFMIF/EVEDA 開発試験棟）
●開催日時：9月6日（金）8:00～16:50
●集　　合：JR 本八戸駅（北口）

●コ ー ス：集合（7:50）－出発（8:00）－日本原燃見学（9:30～12:30）－移動，昼食（12:45～13:20）－JAEA 青森研究開発センター見学（13:20～14:30）－ JR 七戸十和田駅南口（15:30）－ JR 八戸駅東口（16:30）－ JR 本八戸駅北口（16:50）解散
●定　　員：40名（先着順）
●参 加 費：1,000円（昼食代含む）
●申込〆切：**8月6日（火）**
●注意事項：
・サンダルやヒールの細い（高い）靴での入場はできません。
・日本原燃の工場・施設内では，一切の写真／ビデオ撮影をご遠慮願います。JAEA 青森研究開発センターでは写真／ビデオ撮影は自由です。
・見学の際には，本人確認が必要です。パスポートか運転免許証を忘れずにご持参ください（社員証等では入域できませんのでご注意ください）。
・外国籍の方は，別途入構のための手続きが必要です。
・復路，七戸十和田駅で16:30発，八戸駅で16:56発の東京行き「はやぶさ15号」に接続します（七戸十和田駅前には道の駅，日帰り温泉施設等があります）。
・日本原燃の見学に必要なため，血液型 RH＋,－をお知らせ願います。

○見学を希望される方は，希望コース名（A・B・C），氏名（ふりがな），生年月日，所属，役職，住所（B コースは身分証に記載の住所），連絡先（TEL・FAX・E-mail），C コースの場合：血液型（RH＋,－も），外国籍の場合：国籍を明記して，本会事務局へ，FAX または E-mail にてお申し込みください。
（FAX：03-3581-6128，E-mail：meeting@aesj.or.jp）
○見学の申し込みにあたっていただいた個人情報は，見学会以外の目的には使用しません。
○本会ホームページでもご案内しております。

現 地 委 員 会 － 42名 －（◎は委員長。敬称略，順不同）

（八戸工大）阿波　稔，阿部勝憲，太田　勝，工藤祐嗣，熊谷浩二，栗原伸夫，斎藤正博，佐藤　学，鈴木　寛，大黒正敏，鶴田猛彦，野田英彦，藤田成隆，村中　健，（東北大）◎石井慶造，岩崎智彦，江原真司，金　聖潤，桐島　陽，寺川貴樹，高橋　信，新堀雄一，長谷川　晃，人見啓太朗，松山成男，三村　均，渡邊　豊，阿部弘亨，四竈樹男，（八戸高専）古谷一幸，（JAEA）大平　茂，西谷健夫，（東北エネルギー懇談会）高倉吉久，髙橋　實，瀧澤洋一，（東北電力）阿部正信，井上　茂，金澤定男，（電源開発），石黒　智，（東北インフォ）阿部克弥，（日本原燃）越智英治，牧野一郎

「2013年秋の大会」プログラム編成ワーキンググループ － 70 名 －（◎は主査，＊は部会等運営委員。敬称略，順不同）

◎有田裕二（福井大）
瓜谷　章（名大）
河原林　順（名大）
大川富雄（電気通信大）
遠藤知弘（名大）
守田幸路（九大）
茶木雅夫（日立 GE）
和田健一（原電）
野上雅伸（近畿大）
高阪裕二（NDC）
目黒義弘（JAEA）
斉藤拓巳（東大）
武田聖司（JAEA）
遊佐訓孝（東北大）
小林容子（規制庁）
増田　開（京大）
＊須山賢也（JAEA）
＊五福明夫（岡山大）
太田宏一（電中研）
山路和也（MHI）
＊中野　浩（東京電力）
＊北田孝典（阪大）
渡邉雅之（JAEA）
鈴木達也（長岡技科大）
矢野康英（JAEA）
三枝博光（JAEA）
伊藤　悟（東北大）
荻野晴之（電中研）
蛭沢重信（エネ総研）
若林源一郎（近大）
助川篤彦（JAEA）
辻本和文（JAEA）
河野尚幸（日立）
木藤和明（日立）
＊西　義久（電中研）
浅沼徳子（東海大）
稲垣八穂広（九大）
田中宏和（三菱マテリアル）
山本誠二（東芝）
田中康介（JAEA）
小林和容（JAEA）
小嵐　淳（JAEA）
木村祥紀（JAEA）
岩本　修（JAEA）
千葉　豪（北大）
三原隆嗣（JAEA）
下田　宏（京大）
桐本順広（電中研）
波津久達也（東京海洋大）
黒崎　健（阪大）
岩井岳夫（東大）
寺地　巧（関西電力）
稲垣　学（NUMO）
野下健司（日立）
谷川　尚（JAEA）
栗原　治（JAEA）
＊三島　毅（大林組）
奥野功一（安藤ハザマ）
猪野正典（東芝）
＊山本章夫（名大）
杉野和輝（JAEA）
栗田智久（東芝）
光安　岳（日立）
根山敦史（MHI 原子力エンジ）
河村浩孝（電中研）
藤井直樹（原環セ）
北村高一（JAEA）
樋口　徹（NFD）
土屋　文（名城大）
平尾茂一（名大）

◎本会「春の年会」，「秋の大会」発表論文の新規性◎

本会主催の「春の年会」，「秋の大会」等において，予稿，図面等の文書をもって発表された発明または考案は，特許法第 30 条（発明の新規性の喪失の例外）2 項により，**6 ヶ月以内はその新規性が喪失せず**，特許出願できます。

＊平成 24 年 4 月 1 日付けで特許法改正法が施行されたことにより，「特許庁長官が指定する学術団体」の指定制度が廃止されました。

福島第一原子力発電所事故関連・一般公開セッション

1. 理事会セッション

「原子力の将来ビジョンと今後の日本原子力学会の役割」

（9 月 3 日（火）10:30～12:00，A 会場）　座長（企画委員長）山本一彦

（1）会長挨拶　（会長）堀池　寛

（2）3.11 以後の原子力政策の在り方　（原子力委員会委員長）近藤駿介

2. 特別講演

「東北の復興に向けて」

（9 月 3 日（火）13:00～15:00，A 会場）　座長（東北大）石井慶造

（1）県知事挨拶　（青森県知事）三村申吾

（2）八戸工大の東北復興への取り組み　（八戸工大 学長）藤田成隆

（3）“ちきゅう”が探る八戸沖の海底資源　（JAMSTEC 地球深部探査セ）東　恒

（4）活断層とは何か　―原子力における活断層の取り扱い―　（首都大学東京）山崎晴雄

（5）原子炉プラントの耐震性について（巨大地震を教訓として）　（原安進）落合兼寛

3. 原子力安全部会セッション

「外的事象に対する深層防護と安全確保の事例検討」

（9 月 3 日（火）15:10～16:40，A 会場）　座長（東大）関村直人

（1）国際動向と新基準における対応　（原子力規制委員会）更田豊志

（2）発電炉における事例検討　（日立 GE）守屋公三明

（3）福島事故を踏まえた六ヶ所再処理施設安全性向上の考え方について　（日本原燃）青柳春樹

（4）総合討論　司会：（JNES）阿部清治，パネリスト：（東京電力）宮田浩一，ほか

4. 総合講演・報告 4「市民および専門家の意識調査・分析」特別専門委員会［社会・環境部会共催］

「『原子力ムラ』の境界を越えるためのコミュニケーション」

（9 月 4 日（水）10:20～11:50，A 会場）　座長（パブリック・アウトリーチ）木村　浩

（1）福島第一原子力発電所事故と「原子力ムラ」　（東大）竹中一真

（2）社会調査に見る「原子力ムラ」の捉えられ方　（関西大）土田昭司

（3）「原子力ムラ」の境界を越えるために ―「フォーラム」の取り組み　（パブリック・アウトリーチ）木村　浩

5. 原子力発電部会セッション

「原子力発電の安全性向上への取組み（その 2)」

（9 月 4 日（水）13:00～14:30，A 会場）　座長（福井大）島津洋一郎

（1）東京電力（株）福島第一原子力発電所 1～4 号機の廃炉措置等に向けた取組み　（東京電力）高儀省吾

（2）浜岡原子力発電所における更なる安全性向上のための取組み　（中部電力）三葛武文，ほか

（3）原子力発電所の更なる安全性向上のための技術開発について　（日立 GE）今野隆博

6. 東京電力福島第一原子力発電所事故に関する調査委員会（学会事故調）セッション

「福島第一原子力発電所事故調査委員会の最終報告書（ドラフト）の説明」

（9 月 4 日（水）14:40～16:40，A 会場）　座長（学会事故調委員長）田中　知

総　合　講　演　・　報　告

1. 総合講演・報告 1

「『シグマ』特別専門委員会活動報告と核データの新規ニーズ開拓」

（9 月 3 日（火） 13:00～14:30，C 会場） 座長（九大）渡辺幸信

（1）平成 23,24 年度の活動報告 （九大）渡辺幸信
（2）核データ将来検討ワーキンググループ活動報告 （東工大）千葉 敏
（3）新規ニーズ開拓 1）廃止措置分野 （原電）田中健一
（4）新規ニーズ開拓 2）先端的放射線治療分野 （筑波大）熊田博明
（5）全体討論

2. 総合講演・報告 2「安全対策高度化技術検討」特別専門委員会報告
「安全対策高度化技術マップの策定」

（9 月 3 日（火）13:00～14:30，H 会場） 座長（三菱総研）滝沢真之

（1）福島第一原発事故後の技術戦略マップ再編のあり方 （法政大）宮野 廣
（2）アクシデントマネジメント技術マップの策定状況 （東大）岡本孝司
（3）技術マップに基づく安全対策高度化の研究開発方針 （エネ総研）松井一秋
（4）安全対策高度化に係る国際的な動向 （東大）関村直人

3. 総合講演・報告 3「放射性廃棄物地層処分の学際的評価」研究専門委員会［バックエンド部会共催］〔一般公開〕
「放射性廃棄物地層処分の学際的評価」

（9 月 3 日（火）13:00～14:30，O 会場） 座長（エネ総研）蛭沢重信

（1）委員会活動の背景と目的 （東大）田中 知
（2）委員会活動概要報告 （エネ総研）蛭沢重信
（3）パネルディスカッション「地層処分の学際的評価」 司会:（東大）田中 知，
パネラー:（大林組）河村秀紀，（東大）小松崎俊作，（東京電機大）寿楽浩太，
（原環セ）田辺博三，（NPO 法人 HSE リスク・シーキューブ）土屋智子
（4）まとめ （東大）田中 知

4. 総合講演・報告 5〔一般公開〕
「高温ガス炉の課題と解決法（安全性，経済性，持続可能性）」

（9 月 4 日（水）13:00～14:30，M 会場） 座長（原安進）植田伸幸

（1）高温ガス炉の安全性 （JAEA）國富一彦
（2）高温ガス炉の経済性 （工学院大）土江保男
（3）高温ガス炉の持続可能性 （東工大）千葉 敏
（4）高温ガス炉の課題について （東大）岡本孝司

5. 総合講演・報告 6「核燃料サイクルの物質・放射線利用」研究専門委員会報告
「原子力レアメタル利用と汚染水処分に共通する課題」

（9 月 4 日（水）13:00～14:30，O 会場） 座長（東北大）三村 均

（1）使用済燃料に含まれる原子力レアメタルの潜在的ポテンシャル （JAEA）大滝 明
（2）原子力レアメタルの一般産業利用と放射能の問題 （スリー・アール）菅井 弘
（3）トリチウム汚染水の処理処分事例調査 （日本原子力学会フェロー）藤井靖彦
（4）総合討論 座長，講演者，（東工大）小澤正基，
（長岡技科大）鈴木達也，（阪大）黒崎 健

6. 総合講演・報告 7「放射性廃棄物の分離変換」研究専門委員会報告〔一般公開〕
「どこまでできる？！分離変換技術」

（9 月 5 日（木）13:00～14:30，N 会場） 座長（京大）山名 元

（1）分離変換技術の意義と限界 （JAEA）湊 和生
（2）分離技術の現状 （長岡技科大）鈴木達也

(3) 核変換技術の現状　（京大）卞　哲浩
(4) 東北大学六ヶ所分室における研究構想　（東北大）金　聖潤
(5) 総合討論

7. 総合講演・報告 8「福島第一原子力発電所事故により発生する放射性廃棄物の処理・処分」特別専門委員会報告
「研究開発課題の抽出と解決に向けた考え方」
（9 月 5 日（木）13:00～14:30，O 会場）　座長（原安協）杤山　修
(1) 全体概要　（東北大）新堀雄一
(2) 福島第一原子力発電所事故廃棄物の特徴　（JAEA）高橋邦明
(3) 処理・処分に係る研究開発の課題　（電中研）河西　基
(4) 処理・処分に係る研究開発計画の考え方　（原環セ）大和田　仁

合 同 セ ッ シ ョ ン

1. 原子力青年ネットワーク連絡会（YGN），学生連絡会合同セッション
「若手×学生×原子力 座談会 ―若手と学生で考える原子力の将来―」
（9 月 4 日（水）13:00～14:30，P 会場）　座長（東京都市大）羽倉尚人
(1) 若手が考える　原子力業界の理想的な将来像の実現に向けて、今やるべきこと
―原子力若手討論会報告と今後の活動計画―　（東工大）西山　潤
(2) 学生連絡会存亡の危機！？ ―ポスターセッション中止に至った理由―　（東京都市大）加藤貴士
(3) 意見交換

部 会 ・ 連 絡 会 セ ッ シ ョ ン

1. 炉物理部会セッション
「燃料デブリ取出に向けた臨界安全における課題」
（9 月 5 日（木）13:00～14:30，J 会場）　座長（名大）遠藤知弘
(1) 燃料デブリ問題の全体像と解決すべき課題　（京大）中島　健
(2) 燃料デブリの組成・性状に関する知見と検討　（JAEA）永瀬文久
(3) 総合討論「優先的に取り組むべき課題は何か？」　司会:（名大）遠藤知弘

2. 核融合工学部会セッション
「日米協力 TITAN 計画の学術及び炉設計への寄与」
（9 月 4 日（水）13:00～14:30，B 会場）　座長（八戸工大）阿部勝憲
(1) TITAN 計画成果概要　（静岡大）奥野健二
(2) トリチウム移行と制御　（九大）片山一成
(3) 熱流動制御　（京大）横峯健彦
(4) 材料システム　（北大）橋本直幸
(5) 次期計画 PHENIX における展開　（阪大）上田良夫

3. 核燃料部会セッション
「溶融事故における核燃料関連の課題検討ワーキンググループ最終報告」
（9 月 5 日（水）13:00～14:30，L 会場）　座長（阪大）黒崎　健
(1) 溶融事故における核燃料関連の課題検討ワーキンググループ活動報告　（阪大）山中伸介
(2) 溶融燃料サブワーキンググループ活動報告　（電中研）尾形孝成

(3)「燃料溶融事故を踏まえた軽水炉燃料に係る研究課題検討」サブワーキンググループ活動報告
（東大）鈴木晶大

4. バックエンド部会セッション［「原子力安全」調査専門委員会クリーンアップ分科会共催］
「福島第一原子力発電所事故に起因する環境修復の進展に向けて」
（9 月 4 日（木）13:00～14:30，N 会場）　座長（東海大）大江俊昭
(1) 環境修復活動における実践と課題　（東北大）佐藤修彰
(2) 環境修復技術の現状と今後の課題　（JAEA）田川明広
(3) 総合討論　座長，上記講演者，
コメンテーター:（東芝）藤田玲子，（JAEA）中山真一

5. 熱流動部会セッション
「軽水炉のシビアアクシデントに係わる課題の分析・評価について」
（9 月 4 日（水）13:00～14:30，K 会場）　座長（東工大）長坂秀雄
(1) シビアアクシデント時の事象推移と熱流体挙動　（筑波大）阿部　豊
(2) 炉内炉心損傷挙動　（JNES）深沢正憲
(3) 水素挙動　（日立 GE）藤井　正
(4) 高圧融体放出／格納容器直接加熱／格納容器機密性維持　（MHI）千歳敬子
(5) 溶融炉心・コンクリート相互作用／溶融炉心冷却ないし保持　（東芝）濱崎亮一
(6) 溶融炉心・冷却材相互作用／ソースターム　（JAEA）丸山　結

6. 放射線工学部会セッション［炉物理部会，核データ部会共催］〔一般公開〕
「炉物理・遮蔽分野における安全解析コード開発戦略」
（9 月 4 日（水）13:00～14:30，C 会場）　座長（名大）山本章夫
(1) 遮蔽分野における開発の現状と課題　（JAEA）岡嶋成晃
(2) 炉物理分野における開発の現状と課題　（KEK）平山英夫
(3) 核データ開発の展望　（JAEA）深堀智生
(4) 総合討論

7. ヒューマン・マシン・システム研究部会セッション
「ヒューマンファクターの観点からの福島事故の検証と提言」
（9 月 3 日（火）13:00～14:30，I 会場）　座長（岡山大）五福明夫
(1) 事故時機器動作状況の認識に関する考察　（電中研）佐相邦英
(2) CRM の観点での事故時対応に関する考察　（安全マネジメント研）石橋　明
(3) 福島第一事故を踏まえた運転訓練の開発　（BWR 運転訓練セ）河井陽一

8. 加速器・ビーム科学部会セッション
「東北地方における加速器計画」
（9 月 5 日（木）13:00～14:30，F 会場）　座長（東北大）石井慶造
(1) 東北放射光計画における低エミッタンスリングとＣバンド入射器の設計　（東北大）浜　弘幸
(2) 東北地方における加速器計画 ―大強度重陽子加速器の建設―　（JAEA）杉本昌義
(3) 14 C をプローブとした AMS 研究の新展開　（山形大）門叶冬樹

9. 保健物理・環境科学部会セッション
「東電福島第一原発事故における緊急時放射線モニタリングと環境修復 ―学会事故調査報告から―」
（9 月 4 日（水）13:00～14:30，D 会場）　座長（名大）山澤弘実
(1) 東電福島第一原発事故における緊急時放射線モニタリング　（東大）高橋浩之

(2) 学会事故調における保物・環境部会の取り組み　（藤田保健衛生大）横山須美
(3) 総合討論

10. 材料部会セッション
「福島第一原発事故に関連する材料諸問題（学会事故調活動報告他）」
（9 月 3 日（水）13:00～14:30，L 会場）　座長（東北大）長谷川　晃
(1) 原子力学会事故調査委員会報告書概要　（京大）木村晃彦
(2) 材料及び構造健全性（材料部会執筆部分報告　（東北大）阿部弘亨
(3) 圧力容器／格納容器の長期安定保管　（JAEA）中野純一
(4) 使用済燃料及びプールの長期安定保管　（JAEA）本岡隆文

11. 再処理・リサイクル部会セッション〔一般公開〕
「再処理施設の重大事故時評価と対策」
（9 月 3 日（火）13:00～14:30，M 会場）　座長（長岡技科大）鈴木達也
(1) 六ヶ所再処理工場の重大事故に対する考え方と対策　（日本原燃）青柳春樹
(2) 再処理施設の新しい安全基準策定状況について　（規制庁）調整中

12. 計算科学技術部会セッション
「地震動シミュレーションと構造評価手法の現状とその適用」
（9 月 5 日（木）13:00～14:30，K 会場）　座長（JAEA）中島憲宏
(1) 大規模計算機を利用した地震動と地震応答のシミュレーション　（東大）堀　宗朗
(2) 耐震計算ソフトウェアの現状とその利用事例　（CTC）秋山伸一
(3) 東北地方太平洋沖地震に対する福島第一／福島第二原子力発電所の影響評価　（東京電力）綿引喜徳

13. 新型炉部会セッション〔一般公開〕
「GIF 第 4 世代炉国際フォーラムの現状と今後について」
（9 月 4 日（水）12:30～14:30，G 会場）　座長（MFBR）岡田敬三
(1) GIF の今後の 10 年について　1）戦略計画議論　（JAEA）佐賀山　豊
(2) GIF の今後の 10 年について　2）変貌する GIF　（JAEA）平尾和則
(3) PRPP-WG 活動　（JAEA）井上尚子
(4) EM-WG 活動　（JAEA）小野　清
(5) GIF/INPRO インターフェース　（JAEA）佐賀山　豊
(6) SIAP ―産業界との対話―　（MFBR）岡田敬三

14. 海外情報連絡会セッション〔一般公開〕
「インド原子力学会と日本原子力学会の協定締結による国際協力」
（9 月 5 日（木）13:00～14:30，D 会場）　座長（東芝）豊原尚実
(1) Opening remarks and importance of AESJ-INS collaboration　（日本原子力学会会長）堀池　寛
(2) Present Status of India's Nuclear Power and expectation to collaboration with AESJ
（インド原子力学会（INS）会長）Shri. S.K. Sharma
(3) Expectations for AESJ-INS cooperative program on researches of advanced reactor and fuel cycle（新型炉開発からのインドとの協力）　（新型炉部会長）柳澤　務

15. シニアネットワーク連絡会（SNW）セッション〔一般公開〕
「工学系大学における学生とシニアの対話 ―最近の動向―」
（9 月 5 日（木）13:00～14:30，B 会場）　座長（SNW）石井正則
(1) 工学系大学における原子力基礎教育と原子力シニアとの対話への期待　（東北大）佐藤　学

(2) 工学系学生とシニアの対話の視点と留意点　（SNW 東北）菊地新喜
(3) 対話の成果と学生の意識の変化　（SNW）石井正則
(4) 企業から見た学生への期待　（青森原燃テクノロジー）大塔容弘
(5) パネル討論　上記講演者

16. 核不拡散・保障措置・核セキュリティ連絡会セッション〔一般公開〕
「核セキュリティに関する検討状況と今後について」
(9 月 4 日（水）13:00～14:30，E 会場)　座長（MHI）糠塚重裕
(1) IAEA 主催の核セキュリティ国際会議の概要と核不拡散・核セキュリティ総合支援センター（ISCN）の貢献
（JAEA）千崎雅生
(2) 我が国における原子力発電所の核セキュリティ対策の動向について（福島原発事故の教訓を踏まえて）
（JNES）西田誠志

委 員 会 セ ッ シ ョ ン

1. 倫理委員会セッション〔一般公開〕
「原子力安全のための人材育成と世界の視点」
(9 月 5 日（木）13:00～14:30，C 会場)　座長（東北大名誉）北村正晴
(1) 原子力安全のための人材育成と世界の視点　（原安進）久郷明秀
(2) 会場参加者との意見交換

2. 男女共同参画委員会セッション〔一般公開〕
「パネルディスカッション『私たちのワークライフバランス ―“リケジョ”に聞くこれからの働き方―』」
原子力関連専攻に学ぶ女子学生
(9 月 3 日（火）13:00～14:30，P 会場)　座長（規制庁）小林容子

3. 標準委員会セッション 1（リスク専門部会）〔一般公開〕
「リスク情報を原子力プラントの安全向上に役立てるのになすべきこと」
(9 月 3 日（火）13:00～14:30，G 会場)　座長（阪大）山口　彰
(1) 包括的な外的事象のリスク評価　（関西電力）成宮祥介
(2) PRA の安全確保への活用方法　（阪大）山口　彰
(3) リスク情報活用への理解と期待　（経産省）中西宏典

4. 標準委員会セッション 2（原子力安全検討会，分科会）〔一般公開〕
「原子力安全確保のための深層防護の考え方」
(9 月 4 日（水）13:00～14:30，H 会場)　座長（法政大，標準委員長）宮野　廣
(1) 深層防護の目的と戦略　（阪大）山口　彰
(2) 深層防護レベルとは何か　（阪大）高田　孝
(3) 深層防護による安全確保のアプローチ　（東大）出町和之

5. 標準委員会セッション 3（システム安全専門部会）〔一般公開〕
「効果的･効率的なアクシデントマネジメントによる総合安全性の向上」
(9 月 5 日（木）13:00～14:30，H 会場)　座長（東大）関村直人
(1) SA に関する新規則について　（規制庁）技術基盤課で調整中
(2) SAM 実施基準について　（東大）岡本孝司
(3) 標準委員会での SA 関連規格策定の現状と課題　（原安進）河井忠比古

日本原子力学会「2013年秋の大会」プログラム

2013 Fall Meeting of the Atomic Energy Society of Japan

2013年9月3日（火）～5日（木）（八戸工業大学）

A会 場（本館 207）

第１日（9月3日）

理事会セッション 10:30～12:00

――休　憩（12:00～13:00）――

特別講演 13:00～15:00

原子力安全部会セッション 15:10～16:40

第２日（9月4日）

総合講演・報告4「市民および専門家の意識調査・分析」 10:20～11:50

「原子力発電部会」第24回全体会議 12:00～13:00

原子力発電部会セッション 13:00～14:30

東京電力福島第一原子力発電所事故に関する調査委員会セッション 14:40～16:40

B会 場（本館 308）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第１日（9月3日）

会場責任者
岩井保則
杉山貴彦

核融合機器工学（第1壁，ダイバータ，マグネット等）（プラズマ対向機器と超電導磁石）
座長（東海大）近藤正聡 10:00～11:25

B01 リチウム鉛液膜の波動安定性と炉工学への適応検討
（京大）○興野文人，笠田竜太，小西哲之

B02 一方向繊維複合材を導入したダイバータにおける非定常熱負荷に対する応答特性評価
（京大）○権　暁星，笠田竜太，小西哲之

B03 核融合炉用分割型マグネットのための大型高温超伝導導体の機械的接合法の研究開発
（東北大）○伊藤　悟，橋爪秀利，（核融合研）柳　長門，相良明男

B04 新型溶融塩ブランケットの核的性能評価；1．TBR 評価
（東北大）宍戸博紀，○遊佐訓孝，橋爪秀利

B05 ――――――――；2．核転換解析
（東北大）○宍戸博紀，遊佐訓孝，橋爪秀利

核融合中性子工学（ブランケットの核特性）
座長（九大）片山一成 11:25～11:55

B06 リブ構造を有するブランケットモジュールの TBR 評価
（京大）○権　セロム，笠田竜太，小西哲之，（JAEA）佐藤　聡，谷川　尚，落合謙太郎

B07 慣性核融合炉液体ブランケットにおける液体増殖材の放射化評価
（東海大）○中嶋　結，近藤正聡，（阪大）乗松孝好

――休　憩（11:55～14:30）――

トリチウム工学（燃料回収・精製，計測，同位体効果，安全取扱い）（トリチウム取扱とシステム）
座長（東北大）遊佐訓孝 14:30～16:25

B08 「ふげん」の廃止措置に係るトリチウム除去；(2) 重水残留量の推測
（JAEA）○三好伸明，門脇春彦，松尾秀彦，松嶌　聡

B09 F82H 管材および酸化エルビウム薄膜中の低分圧トリチウム透過挙動
（東大）○近田拓未，寺井隆幸，（アイダホ国立研）島田　雅，Robert Pawelko，（核融合研）室賀健夫

B10 ゼロエミッション核融合トリチウムシステム
（京大）○小西哲之，笠田竜太

B11 トリチウム透過防止膜用酸化エルビウム薄膜中の水素分布の測定
（東大）○佐藤竜樹，近田拓未，松崎浩之，鈴木晶大，寺井隆幸，（マックスプランク研）杉山一慶，Hans Maier

B12 液体 Li、Y 間における水素同位体移行挙動の把握
（九大）○椙江邦弘

B13 原型炉の燃料サイクルを目指したトリチウム水処理システムの分離性能評価
（名大）○高田暁人，杉山貴彦，榎田洋一，（核融合研）田中将裕

B14 疎水化した白金規則触媒によるトリチウム酸化性能評価
（JAEA）○岩井保則，佐藤克美，（田中貴金属）久保仁志，大嶋優輔，野口宏史，谷内淳一

トリチウム工学（燃料回収・精製，計測，同位体効果，安全取扱い）（トリチウム安全取扱）
座長（東大）近田拓未 16:25～17:35

B15 第一原理計算による UNiAl 合金中の水素の挙動解析
（福井大）○中森文博，有田裕二，山脇道夫，山本琢也，（九大）大澤一人

B16 土壌充填層におけるトリチウム水透水挙動
（九大）○片山一成，本田拓也，竹石敏治，深田　智，（MJIIT）西川正史

B17 システムダイナミクスによる核融合炉の起動・定常運転・再起動シナリオの検討
（京大）○笠田竜太，権　セロム，小西哲之

B18 核融合炉液体ブランケット材用混合溶融塩の融点予測
（九大）○深田　智

第2日（9月4日）

会場責任者
星野　毅
伊藤　悟

プラズマ工学（慣性核融合を含む）/核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）（プラズマ工学/炉材料）

座長（九大）深田　智　9:30～10:55

B19 ITER 第一壁における損失アルファ粒子衝突位置の分布
（東北大）○岡本　敦，北島純男，（核融合研）磯部光孝，（同志社大）笹尾真実子

B20 Mechanical Property and Microstructural Characterization of 12Cr Ferritic Oxide Dispersion Strengthened Steel
（Tohoku Univ.）○ Yanfen Li，Hiroaki Abe，Yuhki Satoh，Yoshitaka Matsukawa，Tetsuya Matsunaga，Feng Li，（NIFS）Takuya Nagasaka，Takeo Muroga

B21 Stability of Oxide Nano-Particles in 9Cr-ODS Steel under High Energy Electron Irradiation at Elevated Temperature
（Tohoku Univ.）○ Feng Li，Hiroaki Abe，Takahiro Ishizaki，Yanfen Li，（NIFS）Takuya Nagasaka，Takeo Muroga，（Osaka Univ.）Takeshi Nagase，Hidehiro Yasuda

B22 ITER-BA 活動における先進中性子増倍材料の研究開発の現状；（11）化学組成が異なるベリライド微小球の微細組織及び特性評価
（JAEA）○金　宰煥，米原和男，若井大介，中道　勝

B23 ブランケット用 MOD セラミック被覆の減圧雰囲気下焼成
（核融合研）○田中照也，室賀健夫

核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）（照射挙動）

座長（京大）笠田竜太　10:55～12:00

B24 重イオン照射した V-4Cr-4Ti 合金のナノインデンテーション法による強度評価
（総研大）○宮澤　健，（核融合研）長坂琢也，菱沼良光，室賀健夫，（京大）笠田竜太，（応用力学研）渡邉英雄，（カリフォルニア大）山本琢也，（東北大）野上修平，畠山賢彦

B25 純鉄の照射下スエリングに及ぼす水素およびヘリウムの影響2
（北大）○木村友則，窪田知宜，橋本直幸，大貫惣明

B26 Hydrogen diffusion along grain boundaries in erbium oxide coatings
（Univ. of Tokyo）○ Wei Mao，Takumi Chikada，Akihiro Suzuki，Takayuki Terai，（JAEA）Kenji Yamaguchi

B27 電子線照射下におけるカーボンナノチューブの構造変化
（北大）○大家彰悟，橋本直幸，本間寛尚，大貫惣明

「核融合工学部会」第41回全体会議　12:00～13:00

核融合工学部会セッション　13:00～14:30

核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）（トリチウム増殖材）

座長（京大）小西哲之　14:30～16:20

B28 MeVO イオンビーム ERD 法による全固体 Li イオン電池システム中の Li イオン濃度分布の動的解析
（名産研，名城大，東北大，名大，京大）○森田健治，（名城大）土屋　文，（東北大）永田晋二，（名大）入山恭寿，（京大）土田秀次，間嶋拓也

B29 エマルジョン法によるトリチウム増殖材料微小球の製造プロセス最適化
（JAEA）○星野　毅

B30 リチウム同位体分離用コアシェル型吸着剤の開発
（名大）○杉山貴彦，杉浦　圭，榎田洋一，山本一良

B31 固体ブランケット候補材としての様々な Li 金属化合物の CO_2 吸収特性
（神戸大）○中森涼馬，八幡恭平，谷池　晃，古山雄一

B32 水素及び水蒸気雰囲気における Li_2TiO_3 からの Li 質量移行
（九大）○下反元貴，片山一成，松田将平，牛田博貴，深田　智，（MJIIT）西川正史，（JAEA）星野　毅

B33 中性子照射量増加に伴うチタン酸リチウム中の照射欠陥の生成と消滅挙動の変化
（静岡大）○小林　真，戸田健介，三浦　遼，大矢恭久，奥野健二，（京大）藤井俊行，山名　元

B34 電気化学インピーダンス法による液体金属鉛リチウム場の腐食挙動解析
（東海大）○近藤正聡，鈴木成実，中嶋　結，（核融合研）田中照也，室賀健夫

核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）（タングステン（水素挙動））

座長（名産研）森田健治　16:20～17:25

B35 LHD16サイクルにてプラズマ曝露したタングステンにおける不純物堆積層と水素同位体滞留挙動の相関
（静岡大）○佐藤美咲，小林　真，内村大道，大矢恭久，奥野健二，（核融合研）増崎　貴，時谷政行，（九大）吉田直亮，渡邉英雄，（北大）山内有二，日野友明，（島根大）宮本光貴，（富山大）波多野雄治

B36 タングステン中の水素同位体滞留挙動と欠陥密度の相関
（静岡大）○内村大道，小林　真，戸田健介，大矢恭久，奥野健二

B37 プラズマ照射タングステン材料のガス状トリチウム吸蔵・吸着特性
（阪大）○浜地志憲，Lee Heun Tae，大塚裕介，上田良夫，（富山大）鳥養祐二

B38 水素プラズマスパッタリングにより形成されたタングステン堆積層における水素透過挙動
（九大）○上原敬一朗，片山一成，本田拓也，伊達宏行，深田　智，（MJIIT）西川正史

核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）（タングステン（機械特性））

座長（静岡大）奥野健二　17:25～18:30

B39 TEXTOR プラズマに暴露させた TFGR タングステンの表面解析
（阪大）○大宅　諒，Lee Heun Tae，大塚裕介，上田良夫，（東北大）栗下裕明

B40 純 W 及び W-Re 合金の中性子照射による微細組織発達と照射硬化に及ぼす核変換の影響
（東北大）○福田　誠，藪内聖皓，野上修平，長谷川　晃

B41 純タングステンの機械特性に及ぼす応力除去および再結晶化熱処理の影響
（東北大）○岩田拓也，野上修平，福田　誠，藪内聖皓，長谷川　晃

B42 水中爆接法によって作製したタングステン被覆 F82H 鋼の特性評価
（京大）○森　大知，小西哲史，笠田竜太，（熊本大）外本和幸，森園靖浩

第3日（9月5日）

会場責任者
小沢和巳
酒瀬川英雄

核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）（低放射化フェライト鋼1）

座長（東北大）阿部弘亨　9:30～10:55

B43 F82H 鋼の溶接部におけるボイドスウェリング
（JAEA）○安堂正己，谷川博康，若井栄一

B44 低放射化フェライト鋼 F82H の製造プロセスにおける潜在因子の影響
（JAEA）○酒瀬川英雄，谷川博康，谷川　尚，廣瀬貴規

B45 低放射化フェライト鋼溶接継手における疲労破損挙動の解析

（東北大）○野上修平，宇佐美博士，福田　誠，藪内聖皓，
長谷川　晃，（JAEA）谷川博康

B46　流動高温高圧水環境下における F82H 鋼の共存性評価；(1) 腐食挙動への試験環境の影響
（JAEA）○中島基樹，廣瀬貴規，谷川　尚，榎枝幹男，
（京大）金井亮彦

B47　――――――　；(2) 腐食材料の微細組織評価
（京大）○金井亮彦，笠田竜太，小西哲之，（JAEA）中島基樹，
廣瀬貴規，谷川　尚，榎枝幹男

核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）（低放射化フェライト鋼2）
座長（JAEA）酒瀬川英雄　10:55～12:00

B48　低放射化フェライト鋼中の MX 析出物の強度影響と照射下安定性に関する研究；(1) TaC 析出物の照射下安定性
（JAEA）○谷川博康，安堂正己，酒瀬川英雄，渡辺淑之，
（東北大）叶野　翔，阿部弘亨，（北大）橋本直幸

B49　――――――　；(2) 鉄中 TaC 析出物の高温電子照射下安定性
（東北大）○阿部弘亨，石嵜貴大，叶野　翔，李　　鋒，
（JAEA）谷川博康，濱口　大，（北大）橋本直幸，
（阪大）永瀬丈嗣，保田英洋

B50　――――――　；(3) フェライト鋼中 TaC の電子線照射下安定性
（北大）○橋本直幸，（東北大）阿部弘亨，（JAEA）谷川博康

B51　――――――　；(4) F82H 鋼の機械強度に及ぼす微細組織影響
（東北大）○叶野　翔，舟山啓太，阿部弘亨，佐藤裕樹，松川義考，
松永哲也，（JAEA）酒瀬川英雄，濱口　大，谷川博康

――休　憩（12:00～13:00）――

シニアネットワーク連絡会セッション　13:00～14:30

核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）（SiC）
座長（核融合研）田中照也　14:30～15:25

B52　SiC/SiC 複合材料の低温高線量照射後の微細組織変化
（京大）○近藤創介，小柳孝彰，野中誠人，檜木達也，
（JAEA）小沢和巳

B53　アコースティックエミッションによる SiC/SiC 複合材料の損傷モニタリング
（JAEA）○野澤貴史，谷川博康

B54　平織構造を有する Tyranno-SA3繊維強化 SiC 複合材料のラプチャー特性
（JAEA）○小沢和巳，野澤貴史，谷川博康，（京大）豊島和沖，
檜木達也

C会 場（本館 309）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第1日（9月3日）

会場責任者
中村詔司

原子核物理，核データ，核反応工学（中性子断面積測定・装置）
座長（九大）執行信寛　10:00～11:15

C01　J-PARC/MLF/ANNRI NaI（Tl）スペクトロメータを用いた Pd-107の中性子捕獲断面積の測定
（東工大）○寺田和司，片渕竜也，水本元治，新井拓朗，齋藤辰宏，
井頭政之，（JAEA）廣瀬健太郎，中村詔司，木村　敦，原田秀郎，
（京大）堀　順一，（北大）木野幸一，鬼柳善明

C02　J-PARC/MLF/ANNRI NaI（Tl）スペクトロメータ及び Ge スペクトロメータを用いた Gd-157の中性子捕獲断面積の測定
（JAEA）○木村　敦，廣瀬健太郎，中村詔司，原　かおる，
原田秀郎，（北大）千葉　豪，（東工大）片渕達也，寺田和司，
水本元治，井頭政之

C03　J-PARC/MLF における核分裂断面積の初測定
（JAEA）○廣瀬健太郎，西尾勝久，牧井宏之，西中一朗，
太田周也，木村　敦，原田秀郎，明午伸一郎，
（JAEA，茨城大）永山達郎，（ヨーク大）Andreyev Andrei，
Vermeulen Mark，Gilespie Stephen，Barton Charles，
（東工大）千葉　敏，（東北大）大槻　勤

C04　中性子放射化法を用いた^{237}Np の中性子捕獲断面積の測定
（JAEA）○中村詔司，北谷文人，原田秀郎，（京大）藤井俊行，
上原章寛，山名　元

C05　35MeV50kWS バンド電子ライナック中性子線源システムの基本設計；核データ・核医学用 RI 製造応用
（東大）○上坂　充，田儀和浩，藤原　健，土橋克広，
（アキュセラ）山本昌志，（JAEA）原田秀郎

原子核物理，核データ，核反応工学（重粒子反応断面積測定）
座長（JAEA）木村　敦　11:15～12:00

C06　炭素に対する290MeV/u Ar 入射中性子生成二重微分断面積の測定
（九大）○執行信寛，橋口太郎，魚住裕介，（JAEA）佐藤大樹，
（広島大）梶本　剛，（KEK）佐波俊哉，（放医研）古場裕介，
高田真志，松藤成弘，（KAERI）Song Tae-Yung，
Lee Cheol-Woo，Kim Jong-Woon，Yang Sung-Chul

C07　70MeV ヘリウム入射に対するフラグメント生成二重微分断面積の測定
（KEK）○佐波俊哉

C08　シンチレータテレスコープを用いた重粒子入射反応に対するフラグメント生成断面積のエネルギー依存性測定
（JAEA）○小川達彦，津田修一，佐藤達彦

「核データ部会」第28回全体会議　12:00～13:00

総合講演・報告1「シグマ」　13:00～14:30

原子核物理，核データ，核反応工学（遅発中性子収率）
座長（KEK）佐波俊哉　14:30～15:35

C09　高燃焼度原子炉動特性評価のための遅発中性子収率高精度化に関する研究開発；(1) 全体計画
（東工大）○千葉　敏

C10　――――――　；(2) 代理反応によるアクチノイド原子核の質量数分布の測定
（JAEA）○西尾勝久，廣瀬健太郎，西中一朗，牧井宏之，
太田周也，塚田和明，浅井雅人，石井哲朗，
（JAEA，茨城大）永山達郎，（東工大）千葉　敏，
（東北大）大槻　勤，（九大）荒木祥平，渡辺幸信，
（ヨーク大）Andrei Andreyev

C11　――――――　；(3) ランジュバン方程式による核分裂片独立収率の計算手法の開発
（東工大）○有友嘉浩，千葉　敏，（JAEA）西尾勝久，
（HPC システムズ）英　憲悦

C12　――――――　；(4) β 崩壊に伴う遅発中性子放出および崩壊熱の理論的研究
（JAEA）○小浦寛之，（東工大）千葉　敏

原子核物理，核データ，核反応工学（光核反応）
座長（JAEA）小浦寛之　15:35～16:25

C13　直線偏光（γ、n）反応による中性子角度分布
（JAEA）○早川岳人，（兵庫県立大）宮本修治，堀川　賢，
望月孝晏，天野　壮，（レーザー総技研）李　大治，今崎一夫，
井澤靖和，（東工大）千葉　敏，（阪大）緒方一介

C14　Monte Carlo Simulation for Nuclear Resonance Fluorescence (NRF) in light of Laser-Compton Scattering (LCS) g-Ray Source
（Kyoto Univ.）○ Hani Negm, Mohamed Omer, Heishun Zen,
Izuru Daito, Toshiteru Kii, Kai Masuda, Toshitada Hori,

Hideaki Ohgaki,（JAEA）Ryoichi Hajima,
Nobuhiro Kikuzawa, Toshiyuki Shizuma,
Takehito Hayakawa,（AIST）Hiroyuki Toyokawa

C15 Nuclear Resonance Fluorescence Excitation of ^{235}U Measured with $LaBr_3$ Detector Array（LABRA）
（Kyoto Univ.）○ Mohamed Omer, Hani Negm, Heishun Zen, Toshitada Hori, Toshiteru Kii, Kai Masuda, Hideaki Ohgaki, Izuru Daito,（JAEA）Ryoichi Hajima, Takehito Hayakawa, Shunya Matsuba, Toshiyuki Shizuma, Nobuhiro Kikuzawa

原子核物理，核データ，核反応工学（核データ評価・データベース）
座長（JAEA）西尾勝久　16:25～17:15

C16 バリウム同位体の中性子核データ評価
（JAEA）○岩本信之，（東工大）柳田祥太郎

C17 JENDL-4.0の共分散評価；(2) サマリウム同位体
（JAEA）○岩本　修，柴田恵一，岩本信之

C18 原子核反応データベースの登録・公開システムの開発
（北大）○牧永あや乃

原子核物理，核データ，核反応工学（積分実験・処理・中性子利用）
座長（JAEA）岩本　修　17:15～18:00

C19 DT 中性子によるチタンの核データベンチマークのための積分実験
（JAEA）○太田雅之，高倉耕祐，落合謙太郎，佐藤　聡，今野　力

C20 複数温度断面積データを格納した MATXS ファイルで新たに見つかった問題
（JAEA）○前田茂貴，今野　力，（清水建設）小迫和明

C21 加速器中性子を利用した医療用^{64}Cu 製造方法の検討
（九大）○川越敬也，金　政浩，渡辺幸信，（JAEA）佐藤　望，永井泰樹，高倉耕祐，今野　力

第２日（9月4日）

会場責任者
奥野功一
若林源一郎

「放射線工学部会」第39回全体会議　12:00～13:00

放射線工学部会セッション　13:00～14:30

放射線挙動，遮蔽工学（遮蔽設計・遮蔽材料）
座長（海技研）小田野直光　14:30～15:50

C22 Shielding Design of Prompt-Gamma SPECT for Boron Neutron Capture Therapy
（Tokyo Inst. of Technol.）○ Brian Hales, Tatsuya Katabuchi, Noriyosu Hayashizaki, Kazushi Terada, Masayuki Igashira,（Kyoto Univ.）Tooru Kobayashi

C23 コンクリート製翼列遮へい体の遮へい性能評価
（MHI）○高田祐太，小川弘達，森島　誠，村松貴史，（安藤ハザマ）奥野功一

C24 JT-60装置の（DD）中性子測定と3次元解析
（安藤ハザマ）○奥野功一，（JAEA）助川篤彦

C25 不連続ガラーキン法を用いた放射線輸送計算法の開発及び検証
（大成建設）○西山恭平，時吉正憲，鈴木俊一，（MRA）岡崎　亘，羽場一基，（テクノアルファ）久保　紳

C26 中性子遮蔽用樹脂材の高耐熱化に関する研究（2）；加温ゲルの耐熱試験
（JAEA）○助川篤彦，（ネオテック理研）穴山義正

放射線物理，放射線計測（シンチレーション検出器）
座長（京大）神野郁夫　15:50～17:25

C27 GAGG 結晶の極低温下におけるガンマ線計測に関する研究
（九大）○小田典治

C28 He-3代替固体シンチレータ型中性子検出器の導光特性の長さ依存性
（JAEA）○大図　章，中村龍也，高瀬　操，倉田典孝，春山満夫，曽山和彦，呉田昌俊，瀬谷道夫

C29 TSSG 法により合成した $Gd_2Si_2O_7$:Ce 単結晶シンチレータの高温発光特性評価
（北大）○坪田陽一，金子純一，樋口幹雄，東井宏平，皆川　萌，（日立化成）石橋浩之

C30 X 線を用いた Ce ドープ GPS シンチレータの耐放射線性に関する研究
（北大）○皆川　萌，坪田陽一，金子純一，小泉　均，樋口幹雄，東井宏平，（日立化成）石橋浩之

C31 全方向に対するガンマ線イメージングのためのスタックシンチレータ型検出器の開発；(1) シミュレーションによる性能予測とシンチレーター要素の性能評価
（名大）○高橋時音，河原林　順，富田英生，井口哲夫，（富山高専）高田英治

C32 ――――――；(2) MPPC を用いた読み出し装置の検討
（富山高専）○高田英治，（名大）菅野裕章，河原林　順，富田英生，井口哲夫

放射線物理，放射線計測（医学・生物学利用技術）
座長（富山高専）高田英治　17:25～18:30

C33 X 線エネルギー分布を用いた物質厚さ分布測定と断層画像の再構成
（京大）○神野郁夫，島　一成，山下良樹，（JAEA）大高雅彦，橋本　周，荒　邦章，（レイテック）尾鍋秀明

C34 エネルギー分解 CT による実効原子番号測定
（京大）○山下良樹，神野郁夫，木村優志，（JAEA）大高雅彦，橋本　周，荒　邦章，（レイテック）尾鍋秀明

C35 マイクロパターンガス検出器を用いた2次元粒子線プロファイルモニターの開発
（東北大）○金田　賢，石井慶造，寺川貴樹，松山成男，菊池洋平

C36 マイクロピンホールコリメーターを用いた X 線画像の取得のための基礎検討
（東北大）石井慶造，菊池洋平，寺川貴樹，松山成男，川野裕斗，○稲垣俊輔，佐藤由良

第３日（9月5日）

会場責任者
小沢和巳
酒瀬川英雄

総論（地震，津波と原子力防災）
座長（八戸工大）熊谷浩二　9:30～10:30

C37 地震、津波等外的事象に対する原子力防災システム TiPEEZ と原子力リスクのコミュニケーション；(1) 概要
（JNES）○蛯沢勝三，山田博幸，佐野京子，（新潟工科大）佐藤栄一

C38 ――――――；(2) TiPEEZ の役割と適用例
（JNES）○山田博幸，佐野京子，蛯澤勝三，（新潟工科大）佐藤栄一

C39 ――――――；(3) TiPEEZ の柏崎・刈羽地域への適用
（新潟工科大）○佐藤栄一，（JNES）山田博幸，佐野京子，蛯澤勝三

C40 ――――――；(4) 柏崎・刈羽地域における原子力リスクのコミュニケーションの実践
（JNES）○佐野京子，山田博幸，蛯沢勝三，（新潟工科大）佐藤栄一

総論（原子力の将来展望）
座長（JAEA）山本隆一　10:30～12:00

C41 東通原子力発電所における原子力災害時対応能力向上にむけた取り組み
（東北電力）○森島祐介，栗原宏史，新井智昭，鈴木佳文，谷村敏克，錦見篤志

C42 福島第一原子力発電所の事故と原子力発電所の安全性に関する質問紙調査；(4) 事故から一年半後における安全性向上への期待
（INSS）○後藤　学，酒井幸美

C43 ――――――――；(5) 人々は、自然災害対策にどのようなことを求めるのか？
（INSS）○酒井幸美，後藤　学

C44 合意形成論から見た原発廃止措置におけるリスクマネジメント
（八戸工大）○熊谷浩二

C45 地域間の原子力サプライチェーンを考慮した世界シナリオ評価
（JAEA）○向井田恭子，塩谷洋樹，小野　清，（NESI）安松直人，辺田正則

C46 フランスにおける原子力安全規制機関の変遷要因の分析
（東大）○木村謙仁，（パブリック・アウトリーチ）木村　浩

「社会・環境部会」第29回全体会議　12:00～13:00

倫理委員会セッション　13:00～14:30

総論（情報とリスクコミュニケーション）
座長（パブリック・アウトリーチ）木村　浩　14:30～15:50

C47 福島原発事故後のリスクコミュニケーションの実践；(その3) コミュニケーターの運用と展開
（JAEA）○菖蒲順子，杉山顕寿，高下浩文，山本隆一，
（ベスコ）徳永博昭，（ノルド社会環境研）堀越秀彦

C48 原子力災害以後行ってきたコミュニケーション活動から学んだこと
（JAEA）○山本隆一

C49 技術説明学から見た福島原子力発電所事故時における情報伝達の課題
（構造計画研）○吉松　慶，米山照彦，（東大）高田毅士，
糸井達哉，（JNES）佐野京子

C50 低線量被曝に対する福島県住民のリスク認知；(1) リスク認知の規定要因
（神戸大）○山根史博，（京大）浅野耕太，大垣英明，
（滋賀大）松下京平

C51 ――――――――；(2) リスク評価情報がリスク認知に与える影響の検証
（滋賀大）○松下京平，（京大）浅野耕太，大垣英明，
（神戸大）山根史博

D会 場（本館 311）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第1日（9月3日）

会場責任者
三上　智
新里忠史

保健物理・環境科学（福島事故関連：環境動態1）
座長（東大）松崎浩之　10:00～11:55

D01 福島長期環境動態研究；(1) 研究の概要
（JAEA）○飯島和毅，佐藤治夫，中山真一，油井三和

D02 ――――――――；(2) 森林調査
（JAEA）○新里忠史，阿部寛信，渡辺貴善，佐藤治夫，安江健一，小田好博

D03 ――――――――；(3) 河川調査
（JAEA）○三枝博光，大山卓也，尾上博則，竹内竜史，飯島和毅

D04 ――――――――；(4) ダム・河口域調査
（JAEA）○鶴田忠彦，舟木泰智，萩原大樹，松岡稔幸，飯島和毅

D05 ――――――――；(5) 一次元コード TODAM を用いた河川解析
（JAEA）○齋藤龍郎，操上広志，小田好博，北村哲浩，
（パシフィック ノースウエスト研）大西康夫

D06 ――――――――；(6) 二次元河川コードを用いた河川内放射性物質の堆積分布予測
（JAEA）○山田　進，板倉充洋，奥村雅彦，町田昌彦

D07 ――――――――；(7) 沿岸域の堆積土移動モデリング
（JAEA）○板倉充洋，山田　進，奥村雅彦，町田昌彦

――休　憩（11:55～14:30）――

保健物理・環境科学（福島事故関連：環境動態2）
座長（JAEA）飯島和毅　14:30～17:10

D08 東京電力（株）福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の長期的影響把握手法の確立；(1) 全体概要
（JAEA）○斎藤公明

D09 ――――――――；(2) 放射性セシウムの分布状況
（JAEA）○三上　智，中野雅和，佐藤哲朗，宇野騎一郎，
佐藤あかね，松田規宏，松元愼一郎，斎藤公明

D10 ――――――――；(3) 走行サーベイによる空間線量率の測定
（JAEA）○安藤真樹，中原由起夫，佐藤哲朗，松田規宏，
斎藤公明

D11 ――――――――；(4) 自動車に搭載した KURAMA システムの方向特性
（JAEA）○吉田忠義，津田修一，斎藤公明

D12 ――――――――；(5) 居住環境における放射線測定
（JAEA）○松田規宏，三上　智，関　暁之，武宮　博，佐藤哲朗，
山本英明，斎藤公明

D13 ――――――――；(6) 土壌のプルトニウム分析及び河川水の放射性セシウム、ストロンチウム90分析結果
（分析セ）○池内嘉宏，金子健司，室井隆彦，渡邉右修，岸本武士，
前山健司

D14 ――――――――；(7) ヨウ素129の分析によるヨウ素131の土壌濃度マップの精緻化
（東大）○松崎浩之，（学習院大）村松康行

D15 ――――――――；(8) 狭い範囲における走行サーベイ解析
（JAEA）○佐藤仁士，木名瀬　栄，斎藤公明，（京大）高橋知之，
（V.I.C.）菅野光大，林　寛子，石橋一房，黒澤直弘，
（放計協）坂本隆一，根本　久

D16 ――――――――；(9) 環境モニタリング等データベースの構築
（JAEA）○関　暁之，斎藤　税，名古玄天，齋藤公明，
武宮　博

D17 ――――――――；(10) 福島県空間線量率測定結果速報システムの構築
（JAEA）○武宮　博，斎藤公明，（福島県）水野　哲，
（京大）谷垣　実

保健物理・環境科学（福島事故関連：除染1）
座長（環境研）柿内秀樹　17:10～18:00

D18 除染活動支援システム“RESET”の開発；(1) 全体概要
（JAEA）○山下卓哉，寺内　誠，本橋　純，田川明広，
（CTC）石川智之，山口勝義，小菅史明，木下直樹，本間亮平

D19 ――――――――；(2) 除染シミュレーション
（JAEA）山下卓哉，寺内　誠，本橋　純，田川明広，
（CTC）石川智之，山口勝義，小菅史明，木下直樹，
○本間亮平

D20 ――――――――；(3) システムの検証
（JAEA）○本橋　純，寺内　誠，山下卓哉，田川明広，
（CTC）石川智之，山口勝義，小菅史明，木下直樹，本間亮平

第2日（9月4日）

会場責任者
眞田幸尚
田川明広

保健物理・環境科学（福島事故関連：除染2）
座長（東北大）高橋宏明　9:50～11:10

D21 帰還困難区域における超高圧水除染の路面実証試験結果
（JAEA）○田川明広

D22 水を用いた空気浄化システム「エアワッシャー」による浮遊放射性物質除去
（オルガノ）○土井雄太，藤田雅司，山中弘次，
（東京電力）矢嶌健史

D23 セシウムが付着した植物の水洗浄による除染
（東北大）○長田直之, 松山成男, 新井宏受, 高橋宏明, 石崎　梓, 櫻田喬雄，菅井裕之，石井慶造

D24 水熱反応による土壌からのセシウム回収除染技術
（原安技セ）○村上　督，林　雄平

D25 フェロシアン化物共沈による汚泥・焼却灰抽出液からのセシウム除去；液相組成およびセシウム担体濃度等の影響
（京大）○藤川陽子,（阪産大）魏　鵬飛, 藤長愛一郎, 津野　洋, 尾崎博明,（エディス・コーワン大）Paul Lewtas

保健物理・環境科学（福島事故関連：除染3）
座長（JAEA）田川明広　11:10～12:00

D26 福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質汚染土壌の減容化手法；(1) 汚染土壌から分離した放射性セシウム吸着粘土の特性評価
（東北大）○高橋宏明, 石崎　梓, 長田直之, 新井宏受, 菅井裕之, 松山成男，石井慶造

D27 「建屋内の遠隔除染技術の開発」基礎データ取得結果；(その6) 医療用イメージングプレートによる試料放射能定量化及び汚染性状割合の補正
（東芝）○後藤哲夫，酒井仁志，（JAEA）前田宏治，
（東京電力）村田裕俊，千金良貴之

D28 ――――――；(その7) ボーリングコア試料の簡易除染試験結果
（JAEA）○熊井美咲, 前田宏治, 佐藤　勇, 逢坂正彦, 川妻伸二,
（東芝）後藤哲夫

「保健物理・環境科学部会」第27回全体会議　12:00～13:00

保健物理・環境科学部会セッション　13:00～14:30

保健物理・環境科学（福島事故関連：除染4）
座長（東芝）後藤哲夫　14:30～15:35

D29 除染技術実証事業評価結果；(8) 平成24年度除染技術実証事業の結果とまとめ
（JAEA）○渡辺将久，梅宮典子，田川明広

D30 ――――――；(9) 炭化・焼却の技術実証試験で得られた知見について
（JAEA）○梅宮典子，田川明広，渡辺将久

D31 ――――――；(10) 焼却灰の固化・不容出化の技術実証実験で得られた知見について
（JAEA）○坂爪克則, 時澤孝之, 野口真一, 川瀬啓一, 本橋　純, 渡邊雅範

D32 JAEA 福島環境安全センターにおける除染活動に係る経験・教訓；自治体支援
（JAEA）○金澤真吾, 須藤智之, 古宮友和, 畠　勝郎, 中村暢彦, 小澤政千代, 大畑　清, 南光雅之, 星野昌人, 内田伸一, 三瓶邦央, 浅妻新一郎

保健物理・環境科学（福島事故関連：環境動態3）
座長（JAEA）鳥居建男　15:35～16:55

D33 逆問題解法を用いた放射性セシウム沈着量分布の推定
（若狭湾エネ研）○高田卓志，久米　恭，大谷暢夫，
（科学システム研）杉田武志，（ハセテック）長谷川　崇，
（JAEA）眞田幸尚，鳥居建男

D34 竹林生態系における放射性セシウムの分布状況
（東北大）○新井宏受，石井慶造，長久保和義，高橋宏明，石崎　梓，長田直之，菅井裕之

D35 福島県広域水田土壌から分画した粘土粒子の放射性セシウム捕捉ポテンシャル（RIP）の特性評価
（京都府立大）○小笠原　翔，中尾　淳，矢内純太，
（岡山県農業総合セ）佐野大樹，（東北大）伊藤豊彰

D36 福島沖海底堆積物中の放射性核種の移行解析
（JAEA）○小林卓也，川村英之，乙坂重嘉

D37 原子力科学研究所における福島第一原子力発電所事故に対する大気中放射性物質モニタリング結果の再評価
（JAEA）○大倉毅史，
（ヘルムホルツ ツェントラム ミュンヘン）Peter Feistenauer, Oliver Meisenberg，Taeko Shinonaga，Jochen Tschiersch

保健物理・環境科学（福島事故関連：環境動態4）
座長（JAEA）小林卓也　16:55～18:30

D38 小型無人航空機による放射線測定システムの開発
（JAEA）○山田　勉，（JAXA）村岡浩治，穂積弘毅，
（JAEA）平山弘克，眞田幸尚，鳥居建男

D39 無人ヘリコプターによる河川敷の放射線分布測定
（JAEA）○眞田幸尚, 土田清文, 佐藤義治, 西澤幸康, 石田睦司, 西原克哉，鳥居建男，（応用地質）浅見和弘，太田垣貴啓

D40 福島第一原発事故後初期の航空機モニタリングによる放射性ヨウ素（I-131）の沈着量分布の解析
（JAEA）○鳥居建男，（科学システム研）杉田武志，
（DOE/RSL）Colin E Okada，Michel S Reed，
（DOE/NNSA）Daniel J Blumenthal

D41 福島第一原子力発電所事故に対する東日本域大気拡散計算の再現性評価
（名大）○長江拓哉，平尾茂一，森泉　純，山澤弘実

D42 福島県における湖沼のセシウム並びにトリチウム濃度測定から見た福島第一原発事故の影響
（新潟大，新潟県環境分析セ）○片岡憲昭，（新潟大）山田龍太，相馬享之，渡辺　南，今泉　洋，狩野直樹，
（都立産技研セ）斎藤正明，（愛媛県立医療技術大）加藤徳雄，
（北大）石井吉之

D43 農業用ため池における放射線分布測定
（JAEA）○高村善英, 眞田幸尚, 山田　勉, 卜部　嘉, 土田清文, 伊村光生，鳥居建男

第３日（9月5日）

会場責任者
荻野晴之

保健物理・環境科学（福島事故関連：放射線防護1）
座長（JAEA）佐藤大樹　9:30～11:15

D44 「総合的線量低減計画の策定」；その1：プロジェクトの概要
（アトックス）○加藤正平，中澤利雄，坂本幸夫，福島新一，吉川　靖，（東京電力）村田裕俊，千金良貴之，（東芝）酒井仁志，（鹿島建設）紺谷　修

D45 ――――――；その2：原子炉建屋内の線量率に対する床面、壁・天井面等の汚染源寄与の評価
（アトックス）○坂本幸夫，河野秀紀，（東京電力）村田裕俊，千金良貴之，（日立 GE）根本裕二

D46 ――――――；その3：点状、線状及び面状のセシウム線源に対する各種遮蔽材の線量透過率
（日立 GE）○根本裕二，（MHI）矢野雅洋，（東芝）黒澤正彦，（アトックス）坂本幸夫，河野秀紀，（東京電力）村田裕俊，千金良貴之

D47 ――――――；その4：原子炉建屋内ホットスポットに対する遮蔽検討
（東芝）○佐藤光吉，酒井仁志，金田雅之，（日立 GE）遠藤　洋，（MHI）鬼塚博徳，矢野雅洋，（アトックス）中澤利雄，坂本幸夫，吉川　靖，松隈　勇，（東京電力）村田裕俊，千金良貴之

D48 ――――――；その5：原子炉建屋内の線量低減対策の検討例
（アトックス）○吉川　靖，松隈　勇，中澤利雄，
（東芝）酒井仁志，（日立 GE）遠藤　洋，（MHI）鬼塚博徳，

（東京電力）村田裕俊，千金良貴之

D49 ――――――― ；その6：爆発損傷階の線量低減対策の検討例
（竹中工務店）○高治一彦，（鹿島建設）紺谷　修，
（清水建設）松尾　浄，（大成建設）伊東　章，
（アトックス）中澤利雄，吉川　靖，平井計仁，
（東京電力）前澤久志，大淵一輝

D50 ――――――― ；その7：線量低減対策に対する海外技術の提案例
（アトックス）○河村真吾，中澤利雄，加藤正平

保健物理・環境科学（福島事故関連：放射線防護2）
座長（CTC）石川智之　11:15～12:00

D51 宮城県丸森町における野菜の放射能濃度
（東北大）○長久保和義，石井慶造，寺川貴樹，松山成男，
石﨑　梓，長田直之，新井宏受，高橋宏明，桜田喬雄

D52 福島市における食品の丸ごと放射能汚染検査に関する東北大学の取り組みと現状
（東北大）○櫻田喬雄，石井慶造，寺川貴樹，松山成男，菊池洋平，
菅井裕之

D53 福島第一原発事故後の食品摂取を考慮した内部被曝および外部被曝による発がんリスク評価
（阪産大）○藤長愛一郎

「海外情報連絡会」第49回全体会議　12:00～13:00

海外情報連絡会セッション　13:00～14:30

保健物理・環境科学（福島事故関連：線量評価）
座長（放医研）栗原　治　14:30～15:50

D54 福島第一原子力発電所モニタリングポスト線量評価
（CTC）石川智之，木下直樹，○坪井孝文，（東京電力）白木洋也，
込山有人，岩崎靖人

D55 放射線遮蔽シートによる福島県内民家の室内放射線量低減効果
（レンゴー）○田中智洋，小西利樹，田嶋宏邦，
（日本マタイ）一瀬直次，光末圭寛

D56 環境に分布した放射性核種に対する外部被ばく線量換算係数の評価；汚染土壌からの被ばく
（JAEA）○佐藤大樹，遠藤　章，（フロリダ大）Wesley Bolch，
（米国がん研）Choonsik Lee

D57 広域環境放射能除染効果予測システム“ANSWER-DE”の開発；全体概要
（CTC）○石川智之，木下直樹，天野俊雄，坪井孝文，本間亮平，
堀内一憲

D58 放射性核種の摂取条件に対する体内動態に関する検討
（東大）○谷　幸太郎，小佐古敏荘

E会 場（本館 312）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第1日（9月3日）

会場責任者
栗原　治

保健物理・環境科学（放射線計測1）
座長（電中研）服部隆利　10:00～11:55

E01 α線及びβ線スペクトル測定によるウラン代替線源の評価
（JNES）○吉居大樹，川﨑　智

E02 加速器施設におけるサーベイメータを用いた放射化物判断の可能性
（理研）○上蓑義朋

E03 光輝尽蛍光素子を用いたβ線モニタリングシステムの開発
（日立）○富永和生，上野克宜，岡田耕一，田所孝広，
桑原　均

E04 高線量率環境（300mSv/h）に対応したガンマカメラの開発
（日立）○名雲　靖，岡田耕一，田所孝広，上野雄一郎，高橋　勲，
石津崇章，（日立 GE）米谷　豊，藤島康剛

E05 高分解能頭部用半導体 PET のリストモードデータを用いた偶発同時係数補正手法の開発
（東北大）○五島　進，石井慶造，菊池洋平，寺川貴樹，松山成男，
金丸太郎

E06 土壌放射能濃度の深さ分布モニタの開発
（富士電機）○洞　昭仁，今井　稔，布宮智也，石倉　剛，
（放医研）高田真志，（京大）神野郁夫，戸田昂人，
（富士電機，東北大）中村尚司

E07 食品放射能検査システムの開発
（富士電機）○安部　繁，石倉　剛，松下智行，黒木智広，
山田宏治，（放医研）鈴木敏和，（京大）神野郁夫，
（富士電機，東北大）中村尚司

――休　憩（11:55～14:30）――

保健物理・環境科学（放射線計測2）
座長（理研）上蓑義朋　14:30～15:20

E08 福島第一原子力発電所水処理設備の性能管理を目的とした汚染水の放射性 Sr 迅速分析
（東京電力環境エンジ）○関　晃太郎，安松拓洋，梅岡国芳，
永野美里，米川智之，松永友宗，桑原孝幸，遠藤　翼，奥野寛崇，
（東京電力）高木昌和，竹中圭介

E09 海水 Sr-90高濃縮分析装置の開発
（化研）○津口　明，根本忠洋，鈴木祐未，田仲　睦，戸祭　智，
蓼沼克嘉

E10 $LaBr_3$波高分布を用いた空気中放射能濃度の推定
（KEK）○平山英夫，松村　宏，波戸芳仁，佐波俊哉

保健物理・環境科学（放射線影響および線量評価）
座長（環境研）塚田祥文　15:20～16:40

E11 γ線緩照射による放射線適応応答の誘導機構
（茨城大）○長森夏海，松永愛美，立花　章，（京大）小林純也

E12 タイムラプスイメージング法で観察した Fucci 発現細胞へのX線照射の影響
（茨城大，JAEA）○神長輝一，嘉成由紀子，坂本由佳，
横谷明徳，（JAEA）野口実穂，成田あゆみ

E13 マイクロ波誘電吸収法を用いた DNA の損傷評価
（福井大）○岡田翔太，松尾陽一郎，泉　佳伸，
（福井工大）砂川武義，（阪府大）小嶋崇夫

E14 ^{201}Tl 経鼻投与による鼻腔前方組織の S 値評価
（JAEA）○木名瀬　栄，（金沢大）鷲山幸信，滝　淳一，
中西勇介，越田吉郎，絹谷清剛，天野良平，（金沢医大）志賀英明，
三輪高喜

E15 放射線治療高度化のための画像を用いた肺腫瘍挙動予測システムの開発
（東大）○中村優介，出町和之，Ritu Chhatkuli，芳賀昭弘，
榊原洋志，上赤一馬，上坂　充

保健物理・環境科学（環境放射能）
座長（JAEA）木名瀬　栄　16:40～18:00

E16 森林土壌空気 CO_2の炭素同位体比 ―札幌・スロベニア森林域における検討―
（北大）○村田敏哉，岡本一将，藤吉亮子，
（Jozef Stefan Inst.）Nives Ogrinc，（分析セ）天野　光

E17 波照間島起源ラドンの大気中ラドン濃度観測値に対する寄与の推定
（名大）○林　亮介

E18 人為活動による放射性エアロゾルの粒径分布と変動要因
（名大）○徐　　洋

E19 北海道オホーツク地域における広域放射線量測定
（北見工大）○堀川翔平，升井洋志

E20 土壌中放射性ストロンチウムの抽出存在画分
（環境研）○塚田祥文，武田　晃，久松俊一

第２日（9月4日）

会場責任者
鈴木美寿
澤田哲生

総論（核不拡散・核セキュリティ）
座長（海技研）小田野直光　10:00～11:55

E21 核鑑識に関する技術開発;(2)国内核鑑識ライブラリの概念とデータ項目の検討
（JAEA）○木村祥紀, 篠原伸夫, 舟竹良雄, 佐藤兼章, 戸田暢史, 篠田芳晴, 綿引　優, 久野祐輔

E22 中性子/γ線複合型核検知システム開発の現状 VI
（京大）○大垣英明, 紀井俊輝, 増田　開, 三澤　毅, 全　炳俊, 梶原泰樹, Mohamed Omer, 大東　出, 堀　利匡,
（JAEA）羽島良一, 早川岳人, 静間俊行, 神門正城,
（ポニー工業）藤本真也,（住友重機）酒井文雄

E23 GTD データを用いた核セキュリティにおける敵対者の攻撃可能性の表現
（JAEA）○寺尾憲親, 鈴木美寿

E24 マルコフモデル手法による核セキュリティ評価
（JAEA）○鈴木美寿

E25 核燃料物質輸送中の妨害破壊行為による放射線影響の評価
（海技研）○小田野直光, 浅見光史

E26 核燃料供給保証に関する提案の定量的評価
（東大）○田中　毅, 久野祐輔, 田中　知

E27 アクティブ測定法によるウラン廃棄物中のウラン重量測定の試み
（JAEA）○在間直樹

「核不拡散・保障措置・核セキュリティ連絡会」第10回全体会議　12:00～13:00

核不拡散・保障措置・核セキュリティ連絡会セッション　13:00～14:30

総論（原子力教育と人材育成1）
座長（九大）金　政浩　14:30～15:30

E28 アジア諸国への原子力人材育成自立支援 II ―海外派遣研修の現状―
（JAEA）○中村和幸, 櫻井　健, 薮内友紀子, 新井信義, 澤田　誠, 山下清信, 佐藤信行, 虎田真一郎, 金井塚清一

E29 シビアアクシデントの現実的認識に向けて：柔軟な e-ラーニング教材の準備
（長岡技科大）○小川　徹, 末松久幸, Supamard Sujatanond

E30 原子力発電との向き合い方を考えるための教材の開発
（INSS）○橋場　隆, 村井健志, 太田　尚,（近畿大）渥美寿雄,
（南丹高）一木　博,（東谷中）今北眞奈美,
（滋賀大附中）太田　聡,（志賀中）河野卓也,
（吉野小）小鍛冶　優,（武生第二中）塚田勝利,
（北須磨高）壷井宏泰,（唐崎中）澤田一彦,
（京都大附高）高田敏尚,（元帝塚山高）堀内直代,
（加古川市教）山本照久

E31 日米欧の原子力研究機関における論文チャンピオン比較
（JAEA）○栁澤和章,（エルゼビア・ジャパン）清水毅士,
（ケーシーエス）室伏　昭

総論（原子力教育と人材育成2）
座長（福井大）山野直樹　15:30～16:35

E32 放射性物質・放射線取扱への正しい理解を持った若手教育者の育成：(1) 新しい体験型学習の試み
（JAEA）○髙橋有史, 山口英樹, 堂野前貴子,
（ペスコ）石﨑園子

E33 ――――――――；(2) ホットラボ施設を利用した体験型実習の狙いと効果
（JAEA）○磯﨑涼佑, 勝山幸三, 田中康介, 佐藤　勇, 臼杵俊行, 関尾佳弘, 林　長宏,（検査開発）所　大志郎

E34 放射線教育のための Web カメラを用いた簡易放射線計測システムの開発；大学および高校教育への実践とその成果
（九大）○金　政浩, 渡辺幸信

E35 立地地域の工業大学における原子力基礎教育
（八戸工大）○阿部勝憲

総論（原子力の社会科学）
座長（長岡技科大）小川　徹　16:35～17:40

E36 「原子力ムラ」の境界を越えるための研究；(4) 相互理解を支援するコミュニケーション・マニュアル
（東大）○竹中一真,（パブリック・アウトリーチ）木村　浩, 神崎典子, 諸葛宗男, 久保　稔, 丸山剛史,（関西大）土田昭司,（若狭湾エネ研）篠田佳彦,（兵庫県立大）別府庸子

E37 ――――――――；(5) フォーラムの実施
（パブリック・アウトリーチ）○木村　浩, 神崎典子, 諸葛宗男, 久保　稔, 丸山剛史,（関西大）土田昭司,（東大）竹中一真,（若狭湾エネ研）篠田佳彦,（兵庫県立大）別府庸子

E38 原子力ムラの構造分析から合意形成論へ（2）京大ムラの構造
（東工大）○澤田哲生

E39 原子力合意形成学に関する一考察（VI）；低線量影響に対するリスクコミュニケーション：先行研究調査
（福井大）○山野直樹, 安田仲宏, 泉　佳伸,（東工大）松本義久, 林崎規託,（若狭湾エネ研）篠田佳彦

総論（発電所事故調査報告）
座長（八戸工大）阿部勝憲　17:40～18:30

E40 福島第一原子力発電所事故に関する政府・国会・民間の事故調査検証報告書の比較調査
（福井大）○山本耕輔, 山野直樹

E41 基本課題のポジションステートメントとコミッショニングの役割；(4) 福島爆発抑止への各国倫理活動の目標と成果の考察
（元 IAEA）○藤井晴雄,（WNR-Cx 渡邊研究処）渡邊一男

E42 ――――――――；(5) 原子力学会福島爆発事故調査委員会報告の論点
（WNR-Cx 渡邊研究処）○渡邊一男,（元 IAEA）藤井晴雄

第３日（9月5日）

会場責任者
若林源一郎

放射線物理，放射線計測（半導体検出器・低温検出器）
座長（産総研）黒澤忠弘　9:30～10:50

E43 マッシュルーム形状吸収体 TES 型マイクロカロリメータの X 線応答
（九大）○江崎翔平, 前田　亮, 伊豫本直子, 前畑京介,
（物材機構）原　　徹,（JAXA）満田和久, 山崎典子,
（日立ハイテクサイエンス）田中啓一,（大陽日酸）山中良浩, 伊藤琢司

E44 高分解能超ウラン元素 LX 線スペクトルの解析
（九大）○前田　亮, 前畑京介, 伊豫本直子, 石橋健二,
（JAEA）高崎浩司, 中村圭佑, 青木克憲,（JAXA）満田和久,
（日立ハイテクサイエンス）田中啓一

E45 温度補償型臭化タリウム（TlBr）検出器の開発
（東芝）○久米直人, 泉　幹雄, 岡田　久

E46 臭化タリウム半導体検出器の再処理施設への適用に関する検討
（東北大, 日本原燃）○木村乃久,（東北大）人見啓太朗, 金　聖潤, 徐　源来, 石井慶造

E47 コンプトンカメラ用ピクセル型 TlBr 検出器の開発
（東北大）○人見啓太朗, 木村乃久, 金　聖潤, 徐　源来, 石井慶造,（東北工大）小野寺敏幸

放射線物理，放射線計測（放射線管理・放射能測定）
座長（九大）前畑京介　10:50～11:55

E48 福島県内における光子エネルギースペクトルの測定
（産総研）○黒澤忠弘, 齋藤則生,（KEK）岩瀬　広

E49 北大構内における植物中の ^{40}K 同位体比

（北大）○森元　裕，藤吉亮子，村田敏哉，山口俊英，岡本一将，高橋俊輔

E50 アンフォールディング手法を用いたNaI(Tl)シンチレーション式放射能分析装置の開発
（三菱電機）○東　哲史，多久島　秀，林　真照，西沢博志，仲嶋　一，猪又憲治，中西正一，（九大）金　政浩，渡辺幸信

E51 大面積GPSシンチレータプレートのα線ダストモニタとしての性能評価
（北大）○東井宏平，金子純一，嶋岡毅紘，坪田陽一，樋口幹雄，（JAEA）井﨑賢二，森下祐樹

――休　憩（11:55～14:30）――

放射線物理，放射線計測（中性子測定・信号処理・照射効果）
座長（東北大）人見啓太朗　14:30～15:50

E52 TIARA準単色高エネルギー中性子場における低エネルギー成分のTOF測定
（産総研）○増田明彦，松本哲郎，原野英樹，（JAEA）谷村嘉彦，志風義明，吉澤道夫，清藤　一

E53 産総研4MVペレトロン加速器を用いたパルス中性子の生成とTOF測定
（産総研）○松本哲郎，原野英樹，増田明彦

E54 検出信号処理の最適化によるヒト用高分解能PET装置の性能向上
（東北大）○山形秋晴，石井慶造，菊池洋平，寺川貴樹，松山成男，太田一聖，櫻田祐亮

E55 波高-時間変換に基づいたPET用位置敏感型検出器の信号波高取得法の開発
（東北大）○清水陽太，石井慶造，菊池洋平，寺川貴樹，松山成男，櫻田裕亮

E56 窒化ガリウム高電子移動度トランジスタの単一重イオン入射による過剰電荷収集
（JAEA）○佐藤真一郎，小野田　忍，大島　武，（三菱電機）蓮池　篤，鍋島佳明，佐々木　肇，矢島孝太郎

F会 場（本館313）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第2日（9月4日）

会場責任者
増田　開

ビーム利用・ターゲット/医療用原子炉・加速器（PET，加速器中性子源，中性子小角散乱）
座長（阪大）菅　晃一　10:35～12:00

F01 PET用位置敏感型半導体検出器における抵抗性電極の改良のための基礎検討
（東北大）○庄司真人，石井慶造，菊池洋平，寺川貴樹，松山成男，五十嵐真弥

F02 超高分解能頭部用半導体PETのための検出感度補正法の開発
（東北大）○田久創大，石井慶造，菊池洋平，寺川貴樹，松山成男，塚原達也

F03 加速器を用いた連続中性子発生装置による^{98}Mo(n,γ)^{99}Moの製造法の研究
（東工大）○文沢健人，林崎規託，（東工大，京大）古林　徹

F04 加速器駆動型のBNCT用^{7}Li(p,n)中性子源の性能に及ぼす陽子エネルギーの影響
（北大）○佐藤亮嗣，平賀富士夫，鬼柳善明

F05 小型加速器パルス中性子源に最適化された中性子小角散乱装置の開発とナノ材料構造解析への応用
（北大）○石田倫教，大野博久，佐藤博隆，大沼正人，古坂道弘

――休　憩（12:00～14:30）――

ビーム利用・ターゲット（PIXE，μ-CT，イオンビーム）
座長（阪大）近藤孝文　14:30～16:40

F06 PIXE分析用トレーサーへの量子ドットの応用に関する研究
（東北大）石井慶造，寺川貴樹，松山成男，菊池洋平，○松山哲生

F07 PIXE軽原子核核反応を併用した全元素分析法の開発
（東北大）○菊池航介，石井慶造，松山成男，寺川貴樹，菊池洋平，唐橋昌宏

F08 血流遮断により誘発された腫瘍内元素動態分析へのPIXE法の応用
（東北大）○寺川貴樹，石井慶造，松山成男，菊池洋平，草野　薫，菅井裕之，唐橋昌宏，能澤雄一郎，山﨑浩道，船木善仁，古本祥三，（北里大）和田成一，伊藤伸彦，（岩手医大）世良耕一郎

F09 植物中微量元素の生育土壌依存性調査へのPIXE分析法の応用
（東北大）○押川　峻，石井慶造，松山成男，寺川貴樹，菊池洋平，山内祥聖

F10 造影剤を用いたショウジョウバエのX線動画像撮影法の開発
（東北大）○小塩成基，石井慶造，松山成男，寺川貴樹，菊池洋平，能澤雄一郎，遠山　翔

F11 酸化コバルトに曝露されたヒト肺上皮細胞の3D-PIXE-μ-CT分析
（東北大）石井慶造，松山成男，○鈴木優生

F12 高出力重イオンビームを用いた高エネルギー密度核物質の状態方程式研究に向けた流体力学的シミュレーション
（東工大）○小栗慶之，近藤康太郎，長谷川　純，堀岡一彦

F13 イオン注入法による固体高分子形燃料電池用白金触媒の作製；グラッシーカーボン基板におけるナノ微粒子の形成過程
（東大，JAEA）○加藤　翔，（JAEA）八巻徹也，山本春也，箱田照幸，（理研）小林知洋，（京都工芸繊維大）川口和弘，（東大）鈴木晶大，寺井隆幸

ビーム利用・ターゲット（パルスラジオリシス）
座長（東工大）小栗慶之　16:40～18:20

F14 パルスラジオリシス法によるケルセチン配糖体のOHラジカル捕捉効果
（東大）○砂田成章，山下真一，水野和恵，勝村庸介，上坂　充，（阪大）室屋裕佐，（東洋精糖）相澤　恭

F15 フェムト秒パルスラジオリシス法を用いたエタノール中のドライ電子および溶媒和前電子の反応性の研究
（阪大）○樋川智洋，法澤公寛，近藤孝文，井河原大樹，神戸正雄，菅　晃一，楊　金峰，吉田陽一

F16 紫外フェムト秒パルスラジオリシス法を用いたドデカンのアルキルラジカルの研究
（阪大）○近藤孝文，井河原大樹，樋川智洋，法澤公寛，神戸正雄，菅　晃一，楊　金峰，柴田裕実，小林　仁，小方　厚，田川精一，吉田陽一

F17 フェムト秒パルスラジオリシスを用いた高分子放射線化学初期過程についての研究
（阪大）○井河原大樹，近藤孝文，田川精一，楊　金峰，法澤公寛，樋川智洋，管　晃一，吉田陽一，神戸正雄

F18 ポリスチレンラジカルカチオン二量体の直接観測
（阪大）○神戸正雄，井河原大樹，近藤孝文，菅　晃一，楊　金峰，榎本智至，大島明博，遠藤政孝，田川精一，吉田陽一

F19 テラヘルツ領域パルスラジオリシス開発のための研究
（阪大）○菅　晃一，楊　金峰，小方　厚，近藤孝文，神戸正雄，野澤一太，樋川智洋，法澤公寛，小林　仁，吉田陽一

第3日（9月5日）

会場責任者
増田　開

加速器・ビーム加速技術/放射光，レーザー（LCS，加速空胴）
座長（阪大）楊　金峰　9:30～10:35

F20 単色ガンマ線LCSのための非対称型ファブリペロー共振器用放

物面鏡における面精度の影響
（JAEA）○永井良治，羽島良一

F21 Si 結晶を用いた Co-60ガンマ線の回折実験
（JAEA）○松葉俊哉, 静間俊行, Angell Christopher, 早川岳人, 羽島良一

F22 無冷媒超伝導加速空洞の設計
（東工大）○高村雅希，林崎規託

F23 超伝導加速器用同軸導波管型 HOM カップラーの設計
（JAEA）○沢村　勝

加速器・ビーム加速技術（イオン源，ナノビーム）
座長（京大）大垣英明　10:35～12:00

F24 高輝度・多価イオン生成のためのレーザーイオン源開発
（東工大）○澁谷達則，林崎規託，（KEK）吉田光宏

F25 Multiple Species Beam Production on Laser Ion Source
（Tokyo Inst. of Technol.）○ Megumi Sekine, Tatsunori Shibuya, Noriyosu Hayashizaki,
（BNL）Masahiro Okamura

F26 300kV 単ギャップ加速レンズを用いたイオンナノビーム形成小型装置開発
（JAEA）○大久保　猛，石井保行，斎藤勇一

F27 東北大学ダイナミトロン加速器の電圧安定性向上
（東北大）○松山成男, 石井慶造, 寺川貴樹, 菊池洋平, 渡部浩司, 菊池航介, 小塩成基, 押川　峻, 遠山　翔, 唐橋昌宏, 能澤雄一郎, 山内祥聖，藤澤政則，石屋大志，永谷隆男

F28 ナノビーム分析の実現に向けたビーム集束系の改良に関する研究
（東北大）○渡部浩司, 石井慶造, 松山成男, 寺川貴樹, 菊池洋平, 菊池航介，小塩成基，押川　峻，藤澤政則，石屋大志，永谷隆男

「加速器・ビーム科学部会」第30回全体会議　12:00～13:00

加速器・ビーム科学部会セッション　13:00～14:30

加速器・ビーム加速技術/ビーム計測（電子銃，ビーム診断）
座長（東北大）松山成男　14:30～15:55

F29 大強度熱陰極型電子銃の開発
（東工大）○鈴木智大，林崎規託

F30 30MeVX バンドライナック中性子源における入射部の設計
（東大）○田儀和浩，土橋克広，藤原　健，上坂　充，（アキュセラ）山本昌志

F31 RF 電子銃を用いたフェムト秒時間分解電子顕微鏡の研究
（阪大）○楊　金峰，菅　晃一，成瀬延康，近藤孝文，吉田陽一，谷村克己

F32 フォトカソード RF 電子銃におけるフェムト秒電子線パルスの発生と計測
（阪大）○仲西琢巳，李　　亮，楊　金峰，吉田陽一

F33 コヒーレント遷移放射を用いた電子ビーム幅診断
（阪大）○野澤一太，菅　晃一，楊　金峰，小方　厚，近藤孝文，神戸正雄，法澤公寛，小林　仁，吉田陽一

G会 場（教養棟旧館 107）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第1日（9月3日）

会場責任者
辻本和文
杉野和輝

新型炉，核設計，核変換技術（核変換・ADS）
座長（JAEA）西原健司　10:00～12:00

G01 On the number of neutrons needed for total transmutation
（Univ. of Fukui）○ W.F.G. Van Rooijen

G02 加速器駆動システム EFIT に対する入射ビーム変動時の炉心挙動解析
（東北大）○金持俊亮，岩崎智彦

G03 加速器駆動システムを用いたプルトニウム核変換の検討
（JAEA）○菅原隆徳，西原健司，辻本和文

G04 加速器中性子源点火型 CANDLE 燃焼炉における外部中性子源エネルギー特性
（東工大）○西山　潤，小原　徹

G05 金属水素化物を用いた加速器駆動システムの反応度制御に関する研究
（東北大）○高荷達郎，岩崎智彦，（東北電力）渡邉靖礼

G06 MA 核変換率向上を目指す高安全 Na 冷却 FBR の炉心概念
（日立）○藤村幸治，笹平　朗，（日立 GE）糸岡　聡，高桑正行，清武　弘

G07 高温ガス炉を用いた LLFP の核変換性能の検討；MA を同時装荷した場合の性能評価
（九大）○久保光太郎, 松浦秀明, 中屋裕行, 川本靖子, 中尾安幸，（JAEA）島川聡司，後藤　実，中川繁昭

G08 熔融塩炉を利用するプルトニウムの減量
○三田地紘史

――休　憩（12:00～13:00）――

標準委員会セッション1（リスク専門部会）　13:00～14:30

新型炉，核設計，核変換技術（高速炉の核・遮蔽設計解析）
座長（日立）藤村幸治　14:30～16:10

G09 人工蜂コロニー法を用いたもんじゅ炉心燃料配置最適化に関する研究；(1) 人工蜂コロニー法の原理と本問題への応用方法
（東京都市大）竹生諭司，○高木直行，（MHI）管　太郎，（阪大）北田孝典

G10 ――――――；(2) 適応度関数及び最適パラメータについての考察
（東京都市大）○竹生諭司，高木直行，（MHI）管　太郎，（阪大）北田孝典

G11 次世代高速炉の核設計における解析手法の詳細化の検討 (1)；Na ボイド反応度の解析手法
（JAEA）○杉野和輝，大木繁夫，（MFBR）菅　太郎

G12 次世代高速炉の遮蔽設計における解析精度の評価 (1)；JENDL-4.0を用いた JASPER 実験解析（バルク体系）
（MFBR）○儀間大充，多田恵子，（イーテック）金澤光弘，（JAEA）大木繁夫

G13 高速炉体系における Zr-H と B_4C の中性子透過挙動
（MFBR）○斎藤裕幸，日暮浩一，（イーテック）金澤光弘，（JAEA）大木繁夫

G14 Th 燃料を装荷した Na 冷却中型高速炉の核特性評価
（東京都市大）○蒲谷拓郎，高木直行

新型炉，核設計，核変換技術（高速炉のプラント設計解析）
座長（阪大）高田　孝　16:10～17:30

G15 JSFR における電源喪失時の崩壊熱除去系凍結までの余裕時間評価
（JAEA）○近澤佳隆, 加藤篤志,（MFBR）中田崇平, 松村　篤，佐藤　充

G16 JSFR の非常用電源設備の信頼性向上；(1) 方針
（JAEA）○鍋島邦彦, 相澤康介, 近澤佳隆,（MFBR）佐藤大輔，高嶋理紗子

G17 ――――――；(2) 設備構成の具体化
（MFBR）○佐藤大輔，高嶋理紗子，（JAEA）鍋島邦彦，相澤康介，近澤佳隆

G18 仮想的なナトリウム燃焼下における SC 造格納容器の健全性評価；(1) ナトリウム燃焼解析
（JAEA）○山本智彦，久保重信，近澤佳隆，加藤篤志，（MHI）坂場　弘，坂下武志

G19 ――――――；(2) 建屋健全性評価

（MFBR）○岩崎幹典，大矢武明，秋山　洋，（JAEA）近澤佳隆，加藤篤志，山本智彦

第２日（9月4日）

会場責任者
山路和也

新型炉，核設計，核変換技術（スーパー高速炉1）
座長（MHI）桐村一生　9:30～10:55

G20 スーパー高速炉の研究開発；(1) 概要と安全性
（早稲田大）○岡　芳明，山川正剛，師岡愼一，（東大）石渡祐樹，勝村庸介，（JAEA）久語輝彦，高瀬和之，江里幸一郎，（九大）森　英夫，（東北大）渡辺　豊

G21 ――――――――；(2) Core Design
（Waseda Univ.）○ Qingjie Liu，Sadao Uchikawa，Yoshiaki Oka

G22 ――――――――；(3) CFD によるスペーサ形状検討
（早稲田大）○師岡愼一，朱　暁静，岡　芳明

G23 ――――――――；(4) 模擬流体伝熱流動試験
（九大）○森　英夫，濱本芳徳，仮屋圭史，大野正規

G24 ――――――――；(5) 超臨界水伝熱流動試験
（JAEA）○江里幸一郎，関　洋治，榎枝幹男

新型炉，核設計，核変換技術（スーパー高速炉2）
座長（JAEA）大久保　努　10:55～12:00

G25 ――――――――；(6) サブチャンネルクロスフロー解析
（JAEA）○高瀬和之，三澤丈治，吉田啓之，江里幸一郎，（九大）森　英夫

G26 ――――――――；(7) 燃料集合体内熱流動解析
（JAEA）○三澤丈治，吉田啓之，高瀬和之

G27 ――――――――；(8) 質量移行試験
（阪大）○室屋裕佐，（東大）勝村庸介

G28 ――――――――；(9) 燃料被覆管候補材料の酸化動力学評価
（東北大）○渡邉　豊，阿部博志，洪　承模

「新型炉部会」第6回全体会議　12:00～12:30

新型炉部会セッション　12:30～14:30

新型炉，核設計，核変換技術/核燃料サイクルと炉型戦略（革新炉・炉型戦略）
座長（東工大）西山　潤　14:30～15:35

G29 Na 冷却 CANDLE 炉心の最小半径に関する研究
（東京都市大）○三浦涼介，高木直行

G30 固有安全性高速炉炉心のバーナブルポイズンによる長寿命化に関する検討
（東芝エンジサービス）○横山次男，（ミラノ工大）二ノ方　壽

G31 岩石型燃料を用いた軽水炉の研究；(3) 岩石型ウラン燃料の取出燃料組成
（JAEA）○秋江拓志，西原健司，中野佳洋，白数訓子，（福井大）岩村公道

G32 ――――――――；(4) 岩石型ウラン燃料の直接処分シナリオ
（JAEA）西原健司，秋江拓志，中野佳洋，白数訓子，（福井大）○岩村公道

新型炉，核設計，核変換技術（高温ガス炉1）
座長（原燃工）小玉泰寛　15:35～17:10

G33 Preventing the Prompt Critical Accident in Block-type HTGRs by using Particle Type Burnable Poisons
（Tokyo Inst. of Technol.）○ Piyatida Trinuruk，Toru Obara

G34 トリウム利用による HTTR の燃焼特性改善；(2) 非均質装荷の効果
（東京都市大）○加藤貴士，高木直行，（JAEA）後藤　実

G35 クリーン燃焼高温ガス炉の研究開発；(1) 全体概要
（JAEA）○後藤　実，深谷裕司，大橋弘史，橘　幸男，國富一彦，西原健司，辻本和文

G36 ――――――――；(2) 核設計
（JAEA）○深谷裕司，後藤　実，大橋弘史，橘　幸男，國富一彦

G37 ――――――――；(3) シナリオ検討
（JAEA）○西原健司，辻本和文，深谷裕司，後藤　実，大橋弘史，橘　幸男，國富一彦

G38 ――――――――；(4) 燃料製造に関する検討
（JAEA）○植田祥平，相原　純，水谷義隆，大橋弘史，坂場成昭，橘　幸男，國富一彦

新型炉，核設計，核変換技術（高温ガス炉2）
座長（東京都市大）高木直行　17:10～18:30

G39 高温ガス炉開発に関するカザフスタンとの協力研究；(1) 全体概要
（JAEA）○坂場成昭，中塚　亨，國富一彦

G40 ――――――――；(2) 高温ガス炉燃料の照射性能に関する共同研究
（JAEA）植田祥平，○水谷義隆，坂場成昭，（原燃工）本田真樹，降旗　昇，（カザフスタン核物理研）Asset Shaimerdenov，Shamil Gizatulin，Petr Chakrov

G41 ――――――――；(3) 高温ガス炉用耐酸化黒鉛材料の開発に関する協力
（JAEA）○柴田大受，角田淳弥，永田　寛，齋藤　隆，土谷邦彦，坂場成昭，（東洋炭素）大崎弘貴，（イビデン）加藤秀樹，（東海カーボン）藤塚公仁弘，（新日本テクノカーボン）武藤剛範，（カザフスタン核物理研）Asset Shaimerdenov，Shamil Gizatulin，Petr Chakrov

G42 ――――――――；(4) 高温ガス炉の熱利用プラントに関する協力研究
（JAEA）○中塚　亨，角田淳弥，橘　幸男，坂場成昭，（三菱総研）鈴木敦士，志田龍亮，Daniel K．Walter

G43 イオン照射した黒鉛の微細組織変化
（京大）○野中誠人，近藤創介，檜木達也

第３日（9月5日）

会場責任者
山野秀将
白井孝治

原子力安全工学（原子力施設・設備，PSA を含む）（外部事象評価）
座長（JNES）椛島　一　10:00～11:55

G44 外部ハザードに対する崩壊熱除去機能のマージン評価手法の研究開発；(1) マージン評価手法の概念の構築
（JAEA）○山野秀将，西野裕之，栗坂健一，堺　公明，（産総研）山元孝広，石塚吉浩，下司信夫，古川竜太，七山　太，（阪大）高田　孝

G45 ――――――――；(2) 火山噴火ハザード評価手法の開発
（産総研）○山元孝広，石塚吉浩，下司信夫，古川竜太，七山　太

G46 ――――――――；(3) 積雪ハザードに対する事象シーケンス評価
（JAEA）○西野裕之，栗坂健一，山野秀将

G47 ――――――――；(4) 時間依存事象進展アルゴリズムに基づいた事象シーケンス評価手法の開発
（阪大）○高田　孝

G48 竜巻影響評価法における風の特性が飛来物速度に与える影響
（電中研）○江口　譲，杉本聡一郎，服部康男，平口博丸

G49 原子力発電所へのリスク影響に基づく外的ハザードの分類方法の検討；(1) 分類方法の概要及び外的ハザードの定義と同定
（関西電力）○成宮祥介，大田貴之，（原子力エンジ）倉本孝弘，宮原景朋，富樫貴紀，新崎聡司，馬見塚　裕

G50 ――――― ；(2) 同定した個々の外的ハザードの評価方法の選定
（関西電力）成宮祥介，大田貴之，（原子力エンジ）倉本孝弘，宮原景朋，富樫貴紀，新﨑聡司，○馬見塚　裕

――休　憩（11:55～14:30）――

原子力安全工学（原子力施設・設備，PSA を含む）（火災影響評価）
座長（阪大）高田　孝　14:30～15:40

G51 原子力施設火災防護対策の高度化；(10) 配電盤を用いた高エネルギーアーク火災の評価
（JNES）○椛島　一，土野　進，笠原文雄

G52 ――――― ；(11) 福島第二原子力サイトの林野火災解析
（JNES）○笠原文雄，椛島　一，土野　進

G53 実物大高圧スイッチギアの高エネルギーアーク火災試験；(1) 火災評価予備試験
（電中研）○白井孝治，鈴木裕子，合田　豊，岩田幹正，宮城　吏

G54 EMTP による原子力発電所の一相開状態に対する三相変圧器応答の分析
（INSS）○嶋田善夫

H会 場（教養棟旧館 108）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第1日（9月3日）

会場責任者
山田由美
中島一雄

原子力安全工学（原子力施設・設備，PSA を含む）（高速炉の安全評価・PSA）
座長（東京都市大）村松　健　10:00～12:00

H01 新規制に対応した SA 対策への取り組み；(1) 高速炉の安全確保の考え方
（JAEA）○堺　公明，小野田雄一，小西賢介，栗坂健一

H02 ――――― ；(2) 高速炉シビアアクシデント対策有効性評価のための事故シーケンスの選定
（JAEA）○小野田雄一，小西賢介，堺　公明，栗坂健一

H03 ――――― ；(3) 事故シーケンス選定のための PRA
（JAEA）○栗坂健一，素都益武，堺　公明，小野田雄一

H04 GIF の安全設計クライテリアに適合する SFR の LOHRS 対策設備の検討；(1) 設計要求
（JAEA）○久保重信，早船浩樹，（MFBR）谷　明洋，島川佳郎

H05 ――――― ；(2) 設備構成の検討
（JAEA）○加藤篤志，久保重信，近澤佳隆，（MFBR）中田崇平，横井　忍

H06 ――――― ；(3) 設計要求への適合性評価
（MFBR）○島川佳郎，遠藤淳二，（JAEA）久保重信，近澤佳隆，（MHI）坂場　弘

H07 オペレーションを構成するタスク間の従属性とストレス累積を考慮した人間信頼性に関する研究
（阪大）○木橋正樹，高田　孝，山口　彰

H08 JSFR の受動的炉停止系の信頼性評価
（MFBR）○山田由美，時崎美奈子，島川佳郎，（MHI）坂場　弘，（JAEA）山野秀将，久保重信

「原子力安全部会」第10回全体会議　12:00～13:00

総合講演・報告2「安全対策高度化技術検討」　13:00～14:30

原子力安全工学（原子力施設・設備，PSA を含む）（過酷事故時の挙動評価）
座長（JAEA）久保重信　14:30～16:10

H09 MPS 法による溶融物挙動解析；(1) 床面流動実験解析と SAMPSON/DSA 解析検討
（早稲田大）○松浦敬史，鎌田崇義，岡　芳明，（エネ総研）鈴木洋明

H10 ――――― ；(2) 下部ヘッド配管よりの流出
（早稲田大）○榊原玄大，岡　芳明

H11 ――――― ；(3) 炉心溶融物コンクリート相互作用
（早稲田大）○渡邉孟士，岡　芳明

H12 SAMPSON コードによる ABWR 格納容器ペデスタル上の炉心デブリの3次元拡がり評価
（日立）○中島一雄，石田直行，日高政隆，（日立 GE）藤井　正，酒井　健

H13 シビアアクシデント時の材料挙動試験；(1) 背景および高温座屈試験装置
（東大）岡本孝司，○佐川　渉，Byeongnam Jo

H14 ――――― ；(2) Buckling test of plate specimen at elevated temperature
（Univ. of Tokyo）○ Byeongnam Jo，Wataru Sagawa，Koji Okamoto

原子力安全工学（原子力施設・設備，PSA を含む）（地震リスク評価）
座長（JAEA）栗坂健一　16:10～18:00

H15 高速増殖炉の炉心耐震性評価手法の開発
（JAEA）○村上久友，北村誠司，（MHI）碇本岩男，山澤知之，（MFBR）菅　太郎

H16 ナトリウム冷却高速炉 JSFR の地震 PRA
（NESI）○鳴戸健一，（JAEA）西野裕之，栗坂健一，山野秀将，岡野　靖，（MFBR）岡村茂樹，衛藤将生

H17 リスクマネジメント基盤技術としての地震リスク評価の信頼度向上に関する研究；(1) 全体計画とねらい
（東京都市大）○村松　健，古屋　治，藤本　滋，平野光将，牟田　仁，（東大）高田毅士，糸井達哉，（JAEA）西田明美，（CSAJ）内山智曜

H18 ――――― ；(2) SECOM2コードの炉心損傷頻度計算手法と改良の現状
（CSAJ）○内山智曜，（東京都市大）村松　健

H19 ――――― ；(3) フラジリティ評価における専門家意見の抽出の試み
（東大）○高田毅士，糸井達哉，中村尚弘，（大崎総研）高橋郁夫，佐々木勇気

H20 ――――― ；(4) フラジリティ評価における認識論的不確実さの評価（建屋・地盤等）
（JAEA）○西田明美

H21 ――――― ；(5) フラジリティ評価における認識論的不確実さの評価（機器・配管等）
（東京都市大）○古屋　治，藤本　滋，村松　健

第2日（9月4日）

会場責任者
石津朋子
遠藤　寛

原子力安全工学（原子力施設・設備，PSA を含む）（高速炉の過酷事故評価1）
座長（JAEA）松場賢一　9:30～10:30

H22 高速炉シビアアクシデント時燃料物質挙動と冷却性の検討；ナトリウムウラネート生成挙動評価
（NFD）○松永純治，松島健一，平井　睦，（JNES）羽賀一男，石津朋子，遠藤　寛

H23 高速炉の損傷炉心プールのスロッシング挙動に関する水流動試験；スロッシングの増幅・緩和機構の考察
（九大）○阿部達広，松元達也，守田幸路，（JNES）遠藤　寛，石津朋子，帯刀　勲

H24 高熱流束条件下における構造壁破損挙動の粒子法シミュレーショ

ン
（九大）○大島　渉，森田亮大，Nur Aprianti Asiah，劉　暁星，郭　連城，守田幸路

H25　ASTERIA-FBR を用いた高速炉炉心損傷事故解析
（JNES）○石津朋子，遠藤　寛，山本敏久

原子力安全工学（原子力施設・設備，PSA を含む）（高速炉の過酷事故評価2）

座長（NFD）松永純治　10:30～12:00

H26　炉心損傷時の炉心物質再配置挙動評価手法の開発；(3) 溶融燃料模擬物質のナトリウム流路を通じた流出挙動評価
（JAEA）○神山健司，飛田吉春，鈴木　徹，松場賢一

H27　――――――――；(4) 低融点合金融体と水を用いた基礎試験の結果に基づく溶融炉心物質のナトリウム中デブリ化距離についての考察
（JAEA）○松場賢一，磯崎三喜男，神山健司，飛田吉春

H28　――――――――；(5) 巨視的モデルによるセルフ・レベリング挙動実験解析
（JAEA）○田上浩孝，飛田吉春，成　松柏，（九大）郭　連城，張　　斌，守田幸路

H29　――――――――；(6) Analysis of self-leveling experiment using CFD-DEM code
（Kyushu Univ.）○ Liancheng Guo，Koji Morita，
（JAEA）Hirotaka Tagami，Yoshiharu Tobita

H30　デブリベッド形成の基本特性に関する実験データベースの整備
（九大）○堀江達郎，森岡　徹，MD. Shamsuzzaman，松元達也，守田幸路，（JAEA）田上浩孝，鈴木　徹，飛田吉春

H31　デブリ冷却性評価モデルの検証解析
（JAEA）○曽我部丞司，飛田吉春，（MFBR）小山和也

――休　憩（12:00～13:00）――

標準委員会セッション2（原子力安全検討会，分科会）　13:00～14:30

原子力安全工学（原子力施設・設備，PSA を含む）（軽水炉プラント安全評価）

座長（東大）石渡祐樹　14:30～16:25

H32　PWR 全交流電源喪失事象の解析；(1) 2次側冷却時の解析手法の検討
（JNES）○市川涼子，浅香英明，上原宏明，小野　寛，小西秀雄，増原康博

H33　――――――――；(2) 2次側冷却失敗時の解析手法の検討
（JNES）浅香英明，市川涼子，上原宏明，小野　寛，○増原康博，（福井大）安濃田良成

H34　原子力災害時事象進展予測システムの開発；(1) 開発計画とこれまでの適用状況
（INSS）○吉田至孝，建部恭成，（関西電力）岩崎良人

H35　東北電力におけるシビアアクシデント対応の高度化について
（東北電力）○藤田進作，益田真之介，阿部正信，
（東芝）竹内裕行，小島良洋，秋永　誠

H36　過酷事故解析コード MAAP による東海第二発電所の長期全交流電源喪失事象解析
（原電）○河合　宏

H37　窒素により不活性化された格納容器内での水素処理方法の検討；(1) システムの概要
（東芝）○笠原光善

H38　――――――――；(2) 水素処理触媒の開発
（沼津高専）○稲津晃司，辻井明日香，中根大樹，前田恭吾，
（東芝）柳生基茂，岡村雅人，村上一男，笠原光善，濱崎亮一，
（JNES）星　陽崇

原子力安全工学（原子力施設・設備，PSA を含む）（東京電力福島事故の評価）

座長（電中研）江口　譲　16:25～18:20

H39　IAEA における原子力安全基準類策定活動への JNES の参画・協力；(その3) IAEA 安全基準の改訂状況への取り組み
（JNES）○中嶋　毅，小木曽善一，松本知行

H40　事故時の原子炉水位計挙動の解析
（JNES）○小西秀雄，小野　寛，市川涼子，堀田亮年，増原康博

H41　非常用復水器を用いた過酷事故緩和に関する研究；高圧可視化実験装置を用いた実験
（北大）○下江知弘，奈良林　直，辻　雅司，千葉　豪

H42　福島第一原子力発電所の規制に向けた機構論炉心損傷解析コード開発と検証実験の計画
（JNES）○大川　剛

H43　福島第一原子力発電所の炉心損傷事故進展解析及び損傷炉心の再臨界評価（II）；(1) 損傷炉心デブリベッドの冷却挙動評価
（JNES）○遠藤　寛，山本敏久，中島鐵雄，大川　剛

H44　――――――――；(2) デブリ組成の非均質性評価
（JNES）○山本敏久，中島鐵雄，大川　剛，遠藤　寛

H45　福島第一原子力発電所事故放射性物質大気大量放出シナリオ（4）
（社会技術システム安全研）○田辺文也

第3日（9月5日）

会場責任者
中島一雄
瀬川智史

原子力安全工学（原子力施設・設備，PSA を含む）（事故時ソースターム評価）

座長（JNES）笠原文雄　9:50～12:00

H46　ART コードを用いたエアロゾル/I_2相互作用に関する THAI-2計画実験予備解析
（JAEA）○石川　淳，伊藤裕人，丸山　結

H47　シビアアクシデント時の無機ヨウ素挙動に対する窒素酸化物の影響
（JNES）○星　陽崇，（アトックス）河村真吾，結城真美，宮下芳之，岩田将幸

H48　セシウム放出量に着目した BWR-4プラントの過酷事故解析
（東大）○石渡祐樹，河原卓美，（タイ原技研）Kampanart Silva，（JAEA）石川　淳

H49　ゼオライトを用いた高除染性フィルタードベントシステムの開発；(4) 格納容器の FP 保持機能を活かしたフィルタードベントシステム
（北大）○奈良林　直，（東北大）佐藤修彰，（北大）藤井康弘，辻　雅司，千葉　豪，川本洋右

H50　――――――――；(5) フィルタードベントシステムの作動範囲とパラメータ実験
（北大）○藤井康弘，奈良林　直，辻　雅司，千葉　豪，川本洋右，（東北大）佐藤修彰

H51　過熱時の照射済高速炉燃料からの放出 FP の化学形に関する考察
（JAEA）○佐藤　勇，田中康介，小山真一，（NFD）松島健一，松永純治，平井　睦，（JNES）遠藤　寛，羽賀一男

H52　炉心損傷事故時に冷却材中に放出された FP 原子と原子炉構造材表面の Fe 原子との微視的相互作用の検討に基づく FP 沈着機構の研究（III）
（JNES）○帯刀　勲，羽賀一男，大川　剛，遠藤　寛，（みずほ情報総研）谷村直樹，（ペンシルバニア州立大）Adri van Duin

H53　BWR におけるシビアアクシデント下プールスクラビングに関する研究（1）
（JNES）○中村康一，星　陽崇，堀田亮年

――休　憩（12:00～13:00）――

標準委員会セッション3（システム安全専門部会）　13:00～14:30

原子力安全工学（原子力施設・設備，PSA を含む）（再処理施設の安全評

価）
座長（JNES）星　陽崇　14:30～15:55

H54 再処理施設の事故影響評価；(1) 水素爆発時のシナリオについて
（日本原燃）○瀬川智史

H55 ――――――；(2) 水素爆発時の機器健全性解析
（三菱マテリアル）○戴　文斌

H56 ――――――；(3) 水素爆発時の移行挙動解析
（テプシス）○藤原大資，竹田周平，（日本原燃）瀬川智史，二見恭介

H57 再処理施設用リスク評価手法 QSA を用いた冷却機能喪失事象を対象としたリスク低減効果の評価
（日本原燃）○玉内義一，小玉貴司，佐藤輝和，大柿一史

H58 グローブボックス用導電性グローブの開発；グローブの試作および性能評価
（JAEA）古田土和雄，○江沼誠仁，川崎　猛，野上嘉能，
（検査開発）金子一徳，（コクゴ）木村真則，
（三興化学工業）安森友和

I 会 場（教養棟旧館 109）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第1日（9月3日）

会場責任者
大道博行
彦野　賢

原子炉計測，計装システム，原子炉制御（破損燃料検出）
座長（東芝）瀧澤洋二　10:00～10:50

I01 「もんじゅ」タギング法破損燃料検出装置の性能確認；(1) 活性炭希ガス濃縮率確認試験
（JAEA）○鈴木　敏，諸橋裕子

I02 ――――――；(2) 1次アルゴンガス系バックグランド測定
（JAEA）○諸橋裕子，鈴木　敏，石川高史

I03 「もんじゅ」における高速増殖炉の実用化のためのプラントの安全性に関する研究開発；(5) カバーガスに移行する希ガス測定手法の開発（その2）
（福井大）○青山卓史

原子炉計測，計装システム，原子炉制御（炉内検査と原子炉用デバイス）
座長（岡山大）五福明夫　10:50～12:10

I04 遠隔観察・分光技術を用いた炉内検査技術の開発（その2）；(1) 水中での探査とレーザー分光分析
（JAEA）○伊東富由美，冨吉健太郎，西村昭彦，伊藤主税，山下卓哉，大道博行，杉山　憓

I05 ――――――；(2) 光ファイバの耐放射線性
（JAEA）○伊藤主税，内藤裕之，伊藤敬輔，西村昭彦，大場弘則，若井田育夫，伊東秀明，今泉和幸，長井秋則，茶谷恵治

I06 紫外線のナトリウム透過イメージング
（JAEA）○大道博行，鈴木庸氏，河内哲哉，中桐俊男，
（阪大）福田武司，（宮崎大）加来昌典，窪寺昌一

I07 過酷事故対応を目指した原子炉用ダイヤモンド半導体デバイスの開発；(2) ダイヤモンド放射線検出器の高温動作特性評価
（北大）○宮崎大二郎，金子純一，鳴岡毅弘，坪田雅巧，小泉　均，
（日立）上野克宜，田所孝広，桑原　均

I08 ――――――；(3) 単結晶ダイヤモンド検出器の γ 線応答及び計測安定性の評価
（日立）○上野克宜，田所孝広，桑原　均，佐々木敬介，
（北大）金子純一

「ヒューマン・マシン・システム研究部会」第47回全体会議　12:10～13:00

ヒューマン・マシン・システム研究部会セッション　13:00～14:30

遠隔操作，ロボット，画像工学（ロボット遠隔作業）
座長（東北大）高橋　信　14:30～15:35

I09 「建屋内の遠隔除染技術の開発」遠隔除染実証；（その1）高圧水遠隔除染装置
（日立 GE）○荒井　穣，遠藤　洋，上野陽平，大野　諭，
（東京電力）高橋嘉明，及川景晴，奥　武弘，後藤友哉

I10 ――――――；（その2）ドライアイスブラスト除染装置の試作と実証試験
（東芝）○佐藤勝彦，前田祐治，佐藤光吉，金田雅之，
（東京電力）高橋嘉明，及川景晴，奥　武弘，後藤友哉

I11 ――――――；（その3）吸引回収式ブラスト除染の実証試験
（MHI）鬼塚博徳，矢野雅洋，藤田　淳，○下鍋典昭，松村　匠，川副大樹，（東京電力）高橋嘉明，及川景晴，奥　武弘，後藤友哉

I12 災害現場向け遠隔作業ロボットの開発；原子炉建屋内調査への4足歩行ロボットの適用（第2報）
（東芝）○上原拓也，松崎謙司，菅沼直孝，三ツ谷祐輔，露木　陽，寺井藤雄

遠隔操作，ロボット，画像工学（画像処理）
座長（日立 GE）大賀幸治　15:35～16:25

I13 撮影画像による三次元形状認識を用いた原子炉内調査への適用性検討
（JAEA）○上地　優，伊藤主税，日野竜太郎，
（宇都宮大）赤井直紀，尾崎功一

I14 主成分分析と MSSA 法を用いた動画予測手法の開発
（東大）○榊原洋志，出町和之，上赤一馬，Ritu Chhatkuri，笠原直人

I15 主成分分析と MSSA 法を用いた動画予測手法の技術改良
（東大）○上赤一馬，榊原洋志，出町和之，笠原直人

原子力システム設計，ヒューマンマシンシステム，高度情報処理（組織要因）
座長（三菱電機）大井　忠　16:25～17:15

I16 「ヒューマンエラーの組織要因分析法」をもとにした対策立案法の検討
（INSS）○前田典幸，高城美穂，（慶応大）行待武生

I17 根本原因分析において効果的な対策を見出すための視点の検討
（INSS）○高城美穂，前田典幸，（労働科研）飯田裕康

I18 繁忙感調査の自由記述分析
（INSS，阪大）○彦野　賢，（INSS）松井裕子

第2日（9月4日）

会場責任者
桐本順広
山本一彦
岡田英俊

原子炉機器，輸送容器・貯蔵設備の設計と製造
座長（エネ総研）岡田英俊　10:00～10:50

I19 304L，316L ステンレス鋼キャニスタへの塩化物応力腐食割れ発生限界塩分濃度評価
（電中研）○後藤将徳，白井孝治，谷　純一

I20 異方性、温度依存性、ひずみ速度依存性を考慮した緩衝体用木材の圧縮試験
（電中研）○南波宏介，白井孝治

I21 沿岸立地構造物の海塩粒子腐食対策評価（II）
（福井工大）○滝下貴行，中安文男，来馬克己，
（原子力エンジ）梅原敏弘，野村満幸，山本裕之

原子炉設計，原子力発電所の建設と検査，耐震性，原子力船（構造，地震評価）
座長（INSS）釜谷昌幸　10:50～11:55

I22 高温構造物の応力再配分と熱ラチェット現象の基本メカニズムに関する研究
（東大）○國府田敏明，笠原直人

I23 立形ポンプ内包水の水切れ運転時における挙動について
（中国電力）○実金一成，（日立）宮本裕之

I24 流体制振サポート；(2) 多自由度系に対する制振性能の評価

（東芝）○伊東　亮，片山　洋

I25　炉心溶融デブリ対策（IVR）に関する研究；(3) 原子炉容器の構造健全性の評価
（東芝）○北島靖己, 小室三男, 青木一義, 佐藤寿樹, 小此木一成,
（関西電力）吉永英一

――休　憩（11:55～14:30）――

原子炉の運転管理と点検保守（減肉評価・補修，疲労損傷評価）
座長（日立）河野尚幸　14:30～15:35

I26　1D /3D FAC 解析コードによる減肉評価・管理の高度化；1. 1D FAC コードによる減肉個所の予測
（エネ総研）○岡田英俊，内田俊介，内藤正則，鈴木洋明,
（東大）越塚誠一

I27　――――――　；2. 3D FAC コードによる減肉形状の評価
（エネ総研）○内田俊介，岡田英俊，内藤正則，鈴木洋明,
（東大）越塚誠一

I28　1インチ配管内におけるレーザー肉盛り溶接とその場観察技術開発
（JAEA）○寺田隆哉，伊東富由美，西村昭彦

I29　き裂成長予測に基づく疲労損傷評価
（INSS）○釜谷昌幸

原子炉の運転管理と点検保守（高速炉の観察・補修）
座長（原燃工）礒部仁博　15:35～16:40

I30　ナトリウム冷却型高速炉の原子炉容器内観察・補修技術の開発 (8)；(1) 高速実験炉「常陽」の原子炉容器内観察・補修技術の現状
（JAEA）○高松　操，芦田貴志，川原啓孝，伊東秀明,
長井秋則

I31　――――――　；(2) 高速実験炉「常陽」の回転プラグ上バウンダリ構成機器の撤去
（JAEA）○奥田英二，藤中秀彰，鈴木寿章,
（富士電機）清水　久，近藤勝美

I32　――――――　；(3)高速実験炉「常陽」の旧炉心上部機構ジャッキアップ治具機能確認試験
（JAEA）○伊藤裕道，川原啓孝，高松　操，（MHI）豊吉　晃，坂尾龍太，村田長太郎

I33　――――――　；(4) 高速実験炉「常陽」でのルースパーツの探索計画と回収技術開発（その2）
（JAEA）○芦田貴志

原子炉の運転管理と点検保守（軽水炉の運転評価，保全最適化）
座長（INSS）釜谷昌幸　16:40～18:00

I34　海外 BWR における MOX 燃料装荷炉心の運転実績評価；(1) 運転実績・冷温時炉物理試験実績について
（電源開発）○柳沢直樹，（テプシス）深尾明弘,
（東京電力）巻上毅司

I35　――――――　；(2) 定格出力運転時の実績評価について
（電源開発）柳沢直樹，（テプシス）○三木陽介，深尾明弘,
（東京電力）巻上毅司

I36　――――――　；(3) 冷温時臨界試験の実績評価について
（電源開発）柳沢直樹，（テプシス）○黒田祐輔，深尾明弘,
（東京電力）巻上毅司

I37　――――――　；(4) 制御棒価値測定試験・減速材温度係数測定試験の実績評価について
（電源開発）柳沢直樹，（テプシス）○野崎謙一朗，深尾明弘,
（東京電力）巻上毅司

I38　軽水炉保全最適化シミュレーションツール Dr. Mainte を用いたヒューマンエラーの影響とその低減効果の検討
（原燃工）○礒部仁博，江藤淳二，松永　嵩，匂坂充行,
（アトリー）高坂　徹，松本聡司，（東大）吉村　忍

J会 場（教養棟旧館 210）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第1日（9月3日）

会場責任者
西田明美
守田幸路

計算科学技術
座長（東大）越塚誠一　10:20～12:00

J01　ガス巻込み現象の直接数値解析に向けた手法の開発（6）；非構造格子における高精度界面勾配・曲率計算法
（JAEA）○伊藤　啓，（京大）功刀資彰，（JAEA）大野修司,
上出英樹

J02　粒子ベースボリュームレンダリングを利用した原子力分野における大規模有限要素シミュレーション結果向けのクライアント／サーバ可視化システム
（JAEA）○河村拓馬，井戸村泰宏，宮村浩子，武宮　博

J03　分子動力学法による面心立方金属の転位挙動に及ぼす材料物性の影響に関する研究
（東大）○石原雅崇，浅利圭亮，沖田泰良，（JAEA）板倉充洋

J04　巨大地震下における原子力施設全体の挙動解析
（JAEA）○鈴木喜雄，坂本健作，中島憲宏

J05　教育用 FBR プラント設計プログラム FP-Design の活用
（東大）○笠原直人，（FBR 高研）高橋忠男

J06　組立構造解析手法による部品集積解析
（JAEA）○中島憲宏, 西田明美, 川上義明, 岡田達夫, 鶴田　理,
鈴木喜雄

「計算科学技術部会」第14回全体会議　12:00～13:00

――休　憩（13:00～14:30）――

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（FBR 対流評価技術）
座長（電中研）村上貴裕　14:30～15:20

J07　ナトリウム冷却高速炉の高サイクル熱疲労に関する研究；5集合体モデル水試験による炉上部機構下部における温度場および速度場計測
（JAEA）○相澤康介，小林　順，田中正暁，小野島貴光,
上出英樹

J08　ナトリウム冷却高速炉の炉上部機構下部におけるサーマルストライピング現象の数値解析；(II) 上部プレナム部全体解析と局所解析モデルとの空間連携手法整備
（JAEA）○田中正暁，（NDD）村上　諭

J09　もんじゅ上部プレナムにおける温度成層界面の過渡応答挙動に基づく構造健全性指標の提案
（阪大）○児玉敦司，高田　孝，山口　彰

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（FBR 多相流動評価技術）
座長（MFBR）渡辺 収　15:20～16:25

J10　ナトリウム冷却高速炉ホットレグ配管入口部における液中渦キャビテーションに 関する研究 ；(第4報) 基礎体系における液中渦周囲の流速分布計測結果
（JAEA）○江連俊樹，伊藤　啓，小野島貴光，上出英樹

J11　ナトリウム冷却高速炉の構造健全性に関する熱流動実験研究；(1) 液中渦キャビテーション対策構造の効果確認試験
（JAEA）○萩原裕之，木村暢之，相澤康介，小林　順,
上出英樹

J12　高速炉蒸気発生器における伝熱管破損事象に関する研究；(27) 管群体系内の蒸気噴流可視化試験 第二報
（北大）○加藤慶輔，奈良林　直，辻　雅司，千葉　豪,
（JAEA）大島宏之，栗原成計，内堀昭寛

J13　――――――　；(28) 局所影響因子に基づくウェステージ相関

式の評価
（JAEA）○栗原成計，菊地　晋，梅田良太，下山一仁，大島宏之，
（北大）奈良林　直

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（FBR 安全評価技術）
座長（JAEA）田中正暁　16:25～17:50

J14　渦によるガス巻込み現象の観察と巻込み気泡量の定量評価　第五報；ガス巻込み現象に対する流体物性の影響
（信州大）○大手直介，小泉安郎，（JAEA）上出英樹，大野修司，伊藤　啓

J15　高速増殖炉の炉心溶融事故後冷却挙動の研究；(21) 溶融物ジェットの冷却材中における固化挙動
（筑波大）○岩澤　譲，阿部　豊，金子暁子，成合英樹，
（筑波大，MFBR）松尾英治，（JAEA）海老原健一，
（MHI）坂場　弘，（MFBR）小山和也，
（兵庫県立大）伊藤和宏

J16　崩壊熱除去系に対する自然循環除熱評価手法の開発；(8) システム水試験結果（第三報）
（電中研）○村上貴裕，江口　譲，（MFBR）大山一弘，
渡辺　収

J17　――――――――；(9) 1次元評価手法による水及びナトリウム試験検証解析（第一報）
（JAEA）○堂田哲広，大島宏之，上出英樹，
（MFBR）渡辺　収

J18　――――――――；(10) ３次元評価手法による水及びナトリウム試験検証解析（第一報）
（MFBR）○遠藤淳二，大山一弘，渡辺　収，（JAEA）小野綾子，
（電中研）村上貴裕

第２日（9月4日）

会場責任者
亀山高範
遠藤知弘

炉物理，核データ，臨界安全（感度解析・不確かさ評価）
座長（電中研）笹原昭博　9:30～10:45

J19　ランダムサンプリング法による炉心安全性パラメータの不確かさと相関の評価；(1) 理論
（名大）○渡辺友章，遠藤知弘，山本章夫，（原燃工）小玉泰寛，大岡靖典，牛尾直史

J20　――――――――；(2) 適用性評価
（名大）渡辺友章，遠藤知弘，山本章夫，（原燃工）○小玉泰寛，大岡靖典，牛尾直史

J21　核特性パラメータの不確かさ評価における共鳴自己遮蔽効果
（北大）○千葉　豪，辻　雅司，奈良林　直

J22　近畿大学原子炉の実効増倍率に対する感度解析
（京大）○佐野忠史，（近畿大）左近敦士，橋本憲吾，芳原新也，杉山　亘，大澤孝明

J23　軽水炉用感度係数計算コード SAINT-II の改良
（阪大）○北田孝典

炉物理，核データ，臨界安全（燃焼計算）
座長（阪大）北田孝典　10:45～12:00

J24　EPRI ベンチマーク問題を用いた燃焼計算に伴う反応度低下量予測精度に関する検討
（名大）○佐藤駿介，遠藤知弘，山本章夫

J25　使用済燃料の崩壊熱評価のための格子計算コード LANCR の燃焼チェーン改良；(3) 崩壊熱評価機能の妥当性確認とインベントリ評価
（GNF-J）○小野道隆，池原　正，東條匡志

J26　統合化燃焼計算コードシステム SWAT4の開発と検証
（JAEA）○鹿島陽夫，須山賢也，内田有里子，外池幸太郎，
（CTC）高田友幸

J27　統合化燃焼計算コードを用いた燃焼燃料内の核種組成分布の解析
（東海大）○渡辺大貴，山口晃範，亀山高範

J28　特異値分解法による簡易燃焼チェーン自動作成ツールの開発
（北大）○梶原孝則，辻　雅司，千葉　豪，奈良林　直，
（原燃工）大岡靖典，牛尾直史

――休　憩（12:00～14:30）――

炉物理，核データ，臨界安全（炉物理実験・測定手法1）
座長（近畿大）左近敦士　14:30～15:35

J29　BWR 実機への適用に向けた反応度計の開発；(1) GNF 反応度計の概要
（電源開発）中居倫宏，香川健太郎，（日立 GE）岩田　豊，
（GNF-J）○東條匡志，田代祥一，池原　正

J30　――――――――；(2) 信号処理モデルの開発・検討
（電源開発）中居倫宏，香川健太郎，（日立 GE）岩田　豊，
（GNF-J）○田代祥一，東條匡志，池原　正

J31　低計数率条件下での炉雑音解析による未臨界度導出実験
（東芝）○郡司　智，吉岡研一，熊埜御堂宏徳，磯野剛大

J32　トリウム装荷加速器駆動システムの核特性の検討
（京大）○山中正朗，卞　哲浩，八木貴宏，三澤　毅

炉物理，核データ，臨界安全（炉物理実験・測定手法2）
座長（東芝）郡司　智　15:35～16:40

J33　加速器駆動システムにおける鉛ビスマスターゲットを用いた中性子収量および中性子増倍の測定
（京大）○中野宏之，卞　哲浩，八木貴宏，三澤　毅

J34　パルス中性子を用いた遅発中性子解析法による未臨界度測定
（京大）○三澤　毅，八木貴宏，卞　哲浩

J35　移動平均フィルターを適用したファイマン α 中性子相関解析
（近畿大）○奥田遼平，左近敦士，芳原新也，橋本憲吾，杉山　亘

J36　核破砕反応中性子源駆動未臨界炉体系におけるクロスパワースペクトル測定
（近畿大）○左近敦士，橋本憲吾，杉山　亘，（京大）卞　哲浩，佐野忠史

炉物理，核データ，臨界安全（核計算手法1）
座長（GNF-J）東條匡志　16:40～17:45

J37　被覆粒子燃料と SiC 被覆管を使用した軽水炉燃料の開発；被覆粒子燃料における二重非均質効果の考慮方法
（福井大）○松井秀平，島津洋一郎

J38　直接応答行列法による炉心核特性解析手法の開発；(14) 角度依存性を級数展開して表す応答行列への変換手法
（日立）○小林謙祐，光安　岳，石井一弥，中堂園尚幸，青山肇男

J39　モンテカルロ散乱摂動法を用いた中性子の重ね合せによる任意中間摂動状態の解析手法
（日立）○石井一弥，光安　岳，日野哲士，青山肇男

J40　縮約誤差を低減するエネルギー縮約法に関する検討
（阪大）○和田怜志，北田孝典，（原燃工）牛尾直史，竹田　敏

炉物理，核データ，臨界安全（核計算手法2）
座長（北大）千葉　豪　17:45～18:30

J41　複素数ウェイトモンテカルロ法による伝播摂動の移送速度の中性子揺らぎによる解析
（京大）○山本俊弘

J42　輸送方程式における不連続因子の比較
（名大）○坂本達哉，遠藤知弘，山本章夫

J43　中性子拡散方程式に対する弱解の存在と一意性について
（トランスニュークリア）○坂本浩紀

第３日（9月5日）

会場責任者
遠藤知弘
辻本和文

炉物理，核データ，臨界安全（燃料デブリの臨界管理1）
座長（東海大）亀山高範　9:40～10:50

J44　軽水炉溶融燃料取り出し方策およびその際の臨界安全管理；(6) 溶融燃料取り出し全体工程

（東京都市大）○松本哲男，高木直行，塩屋亮平，
（日立化成）冨永昌尚，石島善三

J45 ――――― ；(7) 溶融燃料取り出し装置の構造および取り出し方策
（日立化成）○石島善三，冨永昌尚，（東京都市大）塩屋亮平，高木直行，松本哲男

J46 ――――― ；(8) 原子炉格納容器内溶融燃料取り出し時の臨界安全性評価
（東京都市大）○塩屋亮平，高木直行，松本哲男，
（日立化成）冨永昌尚，石島善三

J47 ――――― ；(9) 各種中性子吸収材の試作・評価
（日立化成）○冨永昌尚，石島善三，（東京都市大）塩屋亮平，高木直行，松本哲男

炉物理，核データ，臨界安全（燃料デブリの臨界管理2）
座長（京大）佐野忠史　10:50～12:00

J48 核分裂生成ガスを測定して未臨界度を監視する方法
（ナイス）○内藤俶孝，関　優哉，行川正和，鈴木忠和

J49 燃料デブリ収納時の未臨界担保方法の開発
（東芝）○杉田　宰，吉岡研一，熊埜御堂宏徳，菊池茂人

J50 溶融燃料の取出し作業における未臨界担保 中性子吸収体に関する考察（その2）
（原燃工）○渡辺亮太，伊藤卓也，森　憲治，内川貞之，本田真樹

J51 炉心損傷燃料の不均一性が再臨界に及ぼす影響評価
（JNES）○酒井友宏，柴　茂樹，
（東芝エンジサービス）横山次男

「炉物理部会」第39回全体会議　12:00～13:00

炉物理部会セッション　13:00～14:30

炉物理，核データ，臨界安全（V&V）
座長（福井大）Willem Van Rooijen　14:30～16:00

J52 MALIBU 計画 PWR 高燃焼度 MOX 燃料及び UO_2の核種組成データの解析；[2]JENDL-4.0に基づく核データライブラリによる解析
（JNES）鈴木　求，○山本　徹

J53 MCNP5によるフル MOX 臨界試験 FUBILA の解析
（GNF-J）○池原　正，笹川　勝，小野道隆，東條匡志

J54 軽水炉使用済燃料におけるヨウ素129インベントリの予測精度評価
（JAEA）○奥村啓介，岡本　力，小嶋健介，羽倉洋行，須山賢也

J55 KUCA 臨界実験によるトリウム-232評価済み断面積の積分評価
（京大）○宇根崎博信，高橋佳之，佐野忠史，堀　順一

J56 トリウムサンプルワース実験解析によるトリウムの断面積の妥当性検証
（阪大）○三代卓司，北田孝典，藤井貴志，児島達也

J57 PWR 未臨界固定源ベンチマーク問題の提案に向けての検討
（阪大）○竹市航大，北田孝典，和田憲拓

K会 場（教養棟旧館 211）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第1日（9月3日）

会場責任者
新井崇洋
西　義久

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（PWR 安全評価技術）
座長（INSS）村瀬道雄　10:00～11:10

K01 OECD/NEA ROSA-2 プロジェクト；(8) 炉心複数チャンネルモデルを適用した RELAP5による PWR コールドレグ中口径破断 LOCA における炉心内 Cross flow の燃料棒表面温度への影響に関する感度解析
（JAEA）○安部　諭，佐藤　聡，竹田武司，中村秀夫

K02 PWR 全交流電源喪失時の蒸気発生器内自然循環の解析
（福井大）○渡辺　正，安濃田良成，高野雅仁

K03 小破断 LOCA 時高圧注入系不作動事象への統計的手法の適用；(6) 重要現象に係るモデルの不確かさの定量化(炉心内相間摩擦)
（INSS）○木下郁男，鳥毛俊秀，（MHI エンジ）山田　実

K04 ――――― ；(7) 重要現象に係るモデル不確かさの定量化（被覆管の酸化と変形、崩壊熱）
（INSS）○鳥毛俊秀，木下郁男，（MHI エンジ）山田　実

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（リフラックス冷却）
座長（電中研）西　義久　11:10～12:00

K05 リフラックス冷却における蒸気発生器 U 字管での熱流体挙動；(4) 下端 CCFL 蒸気・水実験
（神戸大）○藤井雄基，土井大我，細川茂雄，冨山明男，
（INSS）川崎郁夫，村瀬道雄

K06 リフラックス冷却における蒸気発生器U字管での熱流体挙動；(5) 下端 CCFL への流体物性値の影響に対する数値解析
（INSS）○村瀬道雄，歌野原陽一，柳　千裕，（阪大）高田　孝，山口　彰，（神戸大）冨山明男

K07 ――――― ；(6) 下端 CCFL 相関式の導出
（INSS）○川崎郁夫，村瀬道雄，（神戸大）冨山明男

――休　憩（12:00～14:30）――

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（二相流関連技術1）
座長（JAEA）吉田啓之　14:30～16:05

K08 BWR 熱水力条件に適用可能な二相流計測技術の開発；(6) 多目的蒸気源試験装置における蒸気-水二相流試験の概要
（日立 GE）○安田賢一，（日立）上遠野健一，藤本清志，額賀　淳，青山吾朗，永吉拓至

K09 ――――― ；(7) 3次元時間平均 X 線 CT による蒸気-水条件におけるボイド率計測
（日立）○上遠野健一，藤本清志，額賀　淳，永吉拓至，
（日立 GE）安田賢一

K10 ――――― ；(8) BWR 実圧条件における超音波液膜センサの特性確認試験
（日立）○青山吾朗, 上遠野健一, 藤本清志, 永吉拓至, 馬場淳史，
（日立 GE）安田賢一

K11 燃料露出過程の炉内流動評価；(1) 全体計画
（電中研）○西　義久, 新井崇洋, 古谷正裕, 白川健悦, 金井大造，
（日立 GE）茶木雅夫

K12 ――――― ；(2) サブチャンネルボイドセンサを用いた5×5バンドル流路内沸騰二相流のボイド率分布及び相速度分布計測
（電中研）○新井崇洋，古谷正裕，金井大造，白川健悦，西　義久

K13 ボイルオフ現象に対する TRAC-BF1コード予測性能評価
（JAEA）○秋本　肇，永武　拓，吉田啓之，高瀬和之

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（振動下の二相流現象）
座長（日立 GE）安田賢一　16:05～17:10

K14 地震加速度付加時の気液二相流の詳細予測技術高度化に関する研究；(16) 流体加振時の加振周波数が気泡挙動に及ぼす影響
（筑波大）○髙野潤一，文字秀明，金子暁子，阿部　豊，
（JAEA）吉田啓之，高瀬和之

K15 ――――― ；(17) 構造物加振時の加振周波数が気泡挙動に及ぼす影響
（筑波大）○加藤由幹, 新井里枝, 金子暁子, 文字秀明, 阿部　豊，
（JAEA）吉田啓之，高瀬和之

K16 ――――― ；(18) 水平方向加振時の加振周波数が上昇気泡挙動に及ぼす影響
（筑波大）○新井里枝，金子暁子，文字秀明，阿部　豊，
（JAEA）吉田啓之，高瀬和之

K17 ――――― ；(19) 加振周波数が気泡挙動に及ぼす影響の数

値解析
（JAEA）○吉田啓之，永武　拓，高瀬和之，（筑波大）金子暁子，文字秀明，阿部　豊

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（二相流関連技術2）
座長（電中研）古谷正裕　17:10～18:00

K18 環状噴霧流における液滴径と速度の計測
（東京海洋大）○松江亮児，武　翔太，波津久達也，福原　豊，賞雅寛而

K19 静電容量検出型ボイド率計測における流動様式の影響
（筑波大）○上澤伸一郎，金子暁子，阿部　豊

K20 超音速蒸気インジェクターの二相流挙動と作動特性
（筑波大）○佐藤喬亮，阿部　豊，金子暁子

第2日（9月4日）

会場責任者
鈴木洋明
中村康一

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（シビアアクシデント評価基盤技術）
座長（東京電力）溝上伸也　9:30～10:55

K21 BWR下部プレナム複雑構造物内ジェットブレイクアップ現象予測手法の開発；(3) ジェット内外の流動場とブレイクアップ挙動の可視化観測
（筑波大）○齋藤隆介，阿部　豊，金子暁子，（JAEA）鈴木貴行，吉田啓之，永瀬文久

K22 ――――――――；(4) 界面追跡法による複数チャンネル実験解析
（JAEA）○鈴木貴行，吉田啓之，永瀬文久，（筑波大）阿部　豊，金子暁子

K23 軽水炉のシビアアクシデント下の海水・ホウ酸注入時の影響に関する試験；(2) 海水及びホウ酸水混合溶液の析出物
（JNES）○小城　烈，堀田亮年，（電中研）古谷正裕

K24 原子炉内溶融燃料移行挙動数値解析手法の開発；(2) 発熱する溶融物の移行挙動予測
（JAEA）○山下　晋，高瀬和之，吉田啓之

K25 大気中の硫化セシウム拡散シミュレーションによる降雪雨の放射性物質拡散への影響評価
（北大）○髙橋岳志，三輪修一郎，坂下弘人，森　治嗣

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（シビアアクシデント対策技術）
座長（東工大）高橋　実　10:55～12:00

K26 フィルタベントシステムの運用高度化；(1) 全体計画
（電中研）○古谷正裕，金井大造，新井崇洋，白川健悦，西　義久

K27 ――――――――；(2) 小口径管を用いた流動と除染係数との相間
（電中研）○金井大造，古谷正裕，新井崇洋，白川健悦，西　義久

K28 ベンチュリースクラバー内流動に及ぼす気相流量の影響
（筑波大）○堀口直樹，上澤伸一郎，金子暁子，阿部　豊，（JAEA）吉田啓之

K29 使用済燃料プール自然冷却システムの開発；放熱器構成の検討
（東芝）○香月亮二，岩城智香子，塩山　勉，柳澤直路

「熱流動部会」第41回全体会議　12:00～13:00

熱流動部会セッション　13:00～14:30

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（福島第一発電所事故関連セッション）
座長（電中研）金井大造　14:30～15:50

K30 サプレッションチャンバーの温度成層化に関する研究；(1) 目的と計画概要
（東大）○岡本孝司，Nejdet Erkan，高橋真二，Daehun Song

K31 ――――――――；(2) 縮小実験による成層化評価
（東大）Nejdet Erkan，○高橋真二，Daehun Song，岡本孝司

K32 ――――――――；(3) Validation of CFD code
（Univ. of Tokyo）○ Daehun Song，Nejdet Erkan，Shinji Takahashi，Koji Okamoto

K33 漏洩箇所における止水のための重金属の凝固特性
（東工大）○高橋　実，（ブカレスト工科大）Radu Secreanu，Mihail Mihalache，（I.C.A.M.）Alexandre Chapelat

K34 Improvement of the SAMPSON code for Fukushima accident analysis
（Univ. of Tokyo）○ Maolong Liu，Yuki Ishiwatari，Koji Okamoro

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（シビアアクシデント解析・評価技術1）
座長（JNES）堀田亮年　15:50～17:10

K35 東京電力福島第一原子力発電所炉内状況把握の解析・評価；(8) 全体計画と進捗状況
（エネ総研）○鈴木洋明，内藤正則，（東京電力）山中康慎，（東芝）伊丸岡浩充，（日立GE）西田浩二，（東大）岡本孝司

K36 ――――――――；(9) SAMPSONコードにおける解析モデルの高度化
（エネ総研）○溝内秀男，鈴木洋明，内藤正則，平川香林，高橋淳郎，Marco Pellegrini，鈴木博之，森田能弘

K37 ――――――――；(10) SAMPSONコードにおけるデブリ拡がりモデルの高度化
（日立GE）○日高政隆，石井佳彦，藤井　正，酒井　健

K38 ――――――――；(11) SAMPSONコードによる福島第一原子力発電所1号機の事故進展解析
（エネ総研）○平川香林，内藤正則，鈴木洋明，溝内秀男

K39 ――――――――；(12) SAMPSONコードによる福島第一原子力発電所2号機の事故進展解析
（エネ総研）○高橋淳郎，鈴木洋明，溝内秀男，内藤正則

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（シビアアクシデント解析・評価技術2）
座長（東北大）江原真司　17:10～18:30

K40 ――――――――；(13) Accident Analysis of Fukushima Daiichi Unit 3 with SAMPSON Severe Accident Code
（IAE）○ Marco Pellegrini，Hideo Mizoguchi，Hiroaki Suzuki，Masanori Naitoh

K41 ――――――――；(14) 福島第一原子力発電所2号機のFP放出挙動について
（東京電力）○溝上伸也，渡邊　学，本多　剛，山中康慎

K42 ――――――――；(15) 東京電力福島第一原子力発電所1号機の事故進展の分析について
（東京電力）○渡邊　学，溝上伸也，本多　剛，山中康慎

K43 福島第一原子力発電所のRETRANコードを用いた事故解析による設計及び運転の面からの軽水炉安全性向上策
（北大）○濱田悠平，清水一将，三輪修一郎，坂下弘人，森　治嗣

K44 使用済燃料プールの事故時冷却特性評価；MAAPコードを用いた冷却材喪失事故解析
（電中研）○西村　聡，日渡良爾，古谷正裕，西　義久

第3日（9月5日）

会場責任者
日高政隆
茶木雅夫

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（プラント保全・評価技術）
座長（東京海洋大）波津久達也　9:30～11:10

K45 発電プラント配管の流体関連振動に関する研究；(1) 配管振動に

及ぼす水系閉止分岐管内残留空気の影響
（日立）○高橋志郎，（日立 GE）黒崎道明，吉川和宏，
（電中研）森田　良，内山雄太，稲田文夫

K46 ――――――――；(2) 配管振動の音源部のモデル化手法の提案
（電中研）○森田　良，内山雄太，稲田文夫，（日立）高橋志郎，
（日立 GE）吉川和宏，黒崎通明

K47 Na 冷却高速炉における大口径配管の流力振動評価に関する研究；(40) コールドレグ1/7 縮尺流動試験装置を用いた3段エルボ管内複雑乱流流れの PIV 計測
（東北大）高村宏行，○江原真司，橋爪秀利，
（JAEA）山野秀将

K48 ショートエルボ内の流動に入口流速が与える影響
（JAEA）○小野綾子，木村暢之，田中正暁，小林　順，
上出英樹

K49 原子力発電所の各種漏洩事象評価手法の高度化に関する研究；(1) 漏洩評価法の高度化研究の概要
（北大）○岡田健志，奈良林　直，辻　雅司，千葉　豪，尾形悠斗，
（三菱総研）松本昌昭

K50 ――――――――；(2) 配管からの微小漏洩評価手法の開発
（北大）○尾形悠斗，奈良林　直，辻　雅司，千葉　豪，岡田健志，
（三菱総研）松本昌昭

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（プラント機器性能評価技術）
座長（日立）上遠野健一　11:10～12:00

K51 マイクロ波加熱による突沸現象に関する研究
（筑波大）○八巻辰徳，金子暁子，阿部　豊，（JAEA）瀬川智臣，
川口浩一，山田美一，鈴木政浩

K52 気水分離器内旋回二相流に関する研究；(1) 流動と分離特性
（神戸大）○三賀丈詩，田丸隼人，細川茂雄，冨山明男

K53 ――――――――；(2) ピックオフリングの改良
（神戸大）○田丸隼人，三賀丈詩，細川茂雄，冨山明男

――休　憩（12:00～13:00）――

計算科学技術部会セッション　13:00～14:30

伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）（熱流動基盤技術）
座長（日立）日高政隆　14:30～15:55

K54 CSAU 手法を適用した流動設計手法の検証方法；(2) CSAU 手法を適用して流動実験を計画する方法について
（MHI）○打道直孝

K55 Radiosity 法を用いたふく射伝熱モデルの検討
（JNES）○片山二郎，馬場　務

K56 高温下における液体の動的接触角
（東京海洋大）○武　翔太，松江亮児，波津久達也，福原　豊，
賞雅寛而

K57 蒸気発生器伝熱管内蓄水量評価モデルの開発（1）研究計画
（工学院大）○山崎康平，大竹浩靖，長谷川浩司，
（信州大）小泉安郎，山路達也，荒木翔太，（MHI）大貫　晃

K58 水単相熱交換器試験装置のループ間連成3次元解析
（福井大）○赤堀　央，望月弘保

L会 場（教養棟 G201）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第1日（9月3日）

会場責任者
矢野康英
中野純一

炉材料（SiC）
座長（JAEA）野澤貴史　10:00～11:00

L01 SiC を用いた炉心材料の開発；(1) SiC による事故耐性向上コンセプト
（東芝）○日置秀明，北野剛司，鵜飼　勝，山本　智，吉田紀之，
内橋正幸，樋口真一

L02 ――――――――；(2) SiC 燃料（SiC チャンネル+ SiC 被覆管）核特性評価及び経済性評価
（東芝）○櫻井俊吾，伴　雄一郎，木村　礼，吉岡研一，
樋口真一

L03 ――――――――；(3) SiC 被覆管を用いた燃料棒の挙動解析
（東芝）○伴　雄一郎，北野剛司，松宮浩志，樋口真一

L04 ――――――――；(4) SiC 利用炉心プラントの過渡解析評価
（東芝）本谷　朗，○井上史章，櫻井俊吾，伴雄一郎，
北野剛司

炉材料（ジルコニウム合金）
座長（東北大）松川義孝　11:00～12:00

L05 Zr 水素化物における機械物性の結晶方位依存性の評価
（阪大）○安藤祐介，荒木大地，牟田浩明，大石佑治，黒崎　健，
（阪大，福井大）山中伸介

L06 ジルコニウム中の水素の溶解、析出に対する酸素の影響
（九大）○橋爪健一，森　聡史，大塚哲平

L07 180℃におけるジルカロイの腐食試験による水素ガス発生量測定法と腐食増量測定法の比較
（JAEA）○千葉慎哲，前田敏克，山口徹治

L08 Zr 合金酸化膜中の重水素拡散に及ぼすイオン照射の影響（Ⅱ）
（京大）○渡辺久之，樫葉洋平，高木郁二，（NFD）坂本　寛，
宇根勝己，（GNF-J）青見雅樹

「材料部会」第27回全体会議　12:00～13:00

材料部会セッション　13:00～14:30

炉材料（微細組織・組成分析）
座長（INSS）三浦照光　14:30～15:20

L09 中性子照射されたジルカロイ-2中の Fe，Cr 原子の分布
（電中研）○澤部孝史，園田　健，北島庄一

L10 照射下クラスタ形成に対する応力負荷効果
（INSS）○藤井克彦，福谷耕司，（京大）木村晃彦，笠田竜太

L11 高温酸化 Zr-Nb 合金の微細構造観察
（阪大）○牟田浩明，大石佑治，黒崎　健，山中伸介，
（東北大）阿部弘亨

炉材料（高速炉材料）
座長（九大）橋爪健一　15:20～16:10

L12 細管内における鉛ビスマス中の金属の拡散特性
（東工大）○高　　雲，高橋　実

L13 ODS 鋼被覆管の非線形超音波法による非破壊評価
（JAEA）○矢野康英，丹野敬嗣，大塚智史，皆藤威二，
（名産研）川嶋紘一郎

L14 粒界制御技術を適用したニッケル基合金 PE16の高温引張強度特性評価
（JAEA）○関尾佳弘，山下真一郎，（東北大）鴇田　駿，
藤井啓道，佐藤　裕，粉川博之，（北大）柴山環樹，坂口紀史，
渡辺精一

炉材料（き裂・破壊挙動）
座長（阪大）牟田浩明　16:10～17:00

L15 ニッケル基合金の発生域き裂進展速度に及ぼす冷間加工の影響
（INSS）○福村卓也

L16 ミクロ双結晶試験片の粒界破壊における試験片形状の影響
（INSS）○三浦照光，藤井克彦，釜谷昌幸，福谷耕司

L17 過大荷重負荷によるき裂先端部の圧縮残留応力場形成に関する実験的検討
（八戸工大）○齋藤正博

炉材料（福島事故関連）
座長（東芝）櫻井俊吾　17:00～17:50

L18 人工海水を用いたジルカロイ-2照射材の浸漬試験（その3）

（JAEA）○林　長宏，山県一郎，佐々木新治，益子真一，
井上賢紀，山下真一郎，前田宏治

L19　ガンマ線照射下希釈海水中における原子炉容器用鋼の腐食試験（1）50℃でのヒドラジン添加の影響
（JAEA）○中野純一，塚田　隆

L20　照射済燃料を浸漬させた人工海水の組成分析
（JAEA）○田中康介，須藤光雄，大西貴士，圷　葉子，大林　弘，
小山真一，吉武庸光，山下真一郎，（検査開発）関岡　健，
石ヶ森俊夫

第2日（9月4日）

会場責任者
矢野康英
黒崎　健

照射挙動，照射技術（材料照射挙動）
座長（INSS）藤井克彦　10:00～11:05

L21　α鉄中の空孔の移動エネルギーに及ぼす不純物の影響 ―密度汎関数によるアプローチ
（北大）○櫻谷誠司

L22　Oxide particles affect helium irradiation hardening in F82H-ODS
（Hokkaido Univ.）○ Siwei Chen，Yongming Wang，
Naoyuki Hashimoto，Somei Ohnuki

L23　EBR-II 照射ブロック材におけるミクロ組織分布；（1）軸方向分布
（原燃工）○松永　嵩，江藤淳二，匂坂充行，礒部仁博，
（Radiation Effects Consulting）Frank Garner，
（東大）沖田泰良

L24　――――――　；（2）深さ方向分布
（原燃工）○江藤淳二，松永　嵩，匂坂充行，礒部仁博，
（Radiation Effects Consulting）Frank Garner，
（東大）沖田泰良

照射挙動，照射技術（燃料照射挙動）
座長（JNES）中江延男　11:05～11:55

L25　陰イオン交換分離法を用いた燃焼燃料中の微量希土類元素等の分析手法の予備検討
（JAEA）○佐藤真人，深谷洋行，梅田　幹，須山賢也，
外池幸太郎，（理工科学）蒲原佳子，鈴木智久

L26　高い核拡散抵抗性を有する Pu を生成する高速炉ブランケット燃料の研究；（XV）劣化ウラン-アメリシウムペレットの照射挙動予測
（東工大）○芝　知宙，相楽　洋，韓　治暎，齊藤正樹，
（JAEA）大西貴士，小山真一，前田茂貴

L27　長期水貯蔵した使用済燃料（「常陽」MK-II）の健全性確認試験
（JAEA）○佐々木新治，曽我知則，前田宏治，勝山幸三，
小高英男

――休　憩（11:55～14:30）――

基礎物性/核燃料（計算科学）
座長（九大）有馬立身　14:30～15:20

L28　チタン酸塩における Sr 吸着の第一原理計算による解析
（JAEA）○小林恵太，中村博樹，町田昌彦

L29　液体金属ナトリウムによる金メッキの反応性濡れのシミュレーション
（JAEA）○河口宗道，浜田広次

L30　モンテカルロシミュレーションによるゼオライトの Cs 吸着性能の評価
（JAEA）○中村博樹，奥村雅彦，町田昌彦

基礎物性/核燃料（燃料デブリ）
座長（NDC）高阪裕二　15:20～16:25

L31　ボールミルによる$(U,Zr)O_2$の 硝酸可溶化の検討
（阪大）○金岡拓哉，牟田浩明，大石佑治，黒崎　健，
（阪大，福井大）山中伸介

L32　ウラニア・ジルコニア固溶体の機械的性質に対する O/M 影響評価
（JAEA）○矢野公彦，鍛治直也，鷲谷忠博，（原燃工）齋木洋平，
垣内一雄，（阪大）金岡拓哉，牟田浩明，山中伸介

L33　福島第一原子力発電所の圧力容器内デブリの化学形態に関する熱力学的検討
（JAEA）○池内宏知，矢野公彦，鍛治直也，鷲谷忠博，
（ペスコ）近藤賀計，野口芳宏

L34　燃料と B_4C 制御棒の模擬溶融固化物の性状評価
（JAEA）○高野公秀，西　剛史

基礎物性/核燃料（酸化物結晶構造）
座長（JAEA）森本恭一　16:25～17:00

L35　ラマン分光法を用いた不定比性酸化物の格子欠陥の研究；CeO_{2-x} の高温測定
（JAEA）○内田哲平，加藤正人，（東北大）小無健司，八登唯夫，
（東大）櫻原達也，田中　知

L36　酸化セリウム中におけるイメージクリスタルの形成
（阪大）○穴田慧人

基礎物性/核燃料（高温物性測定法）
座長（JAEA）矢野公彦　17:00～17:50

L37　*In situ* 校正用高温定点の開発と燃料融点測定の不確かさの推定
（産総研）○笹嶋尚彦，山田善郎，石井順太郎

L38　レーザー局所加熱を用いた無容器法による核燃料の融点および放射率の測定
（九大）○川内善晴，有馬立身，稲垣八穂広，出光一哉，
（JAEA）廣沢孝志，佐藤　勇

L39　酸化物燃料の高温熱物性測定法の開発
（JAEA）○渡部　雅，加藤正人，（東北大）小無健司，
（産総研）渡辺博道

第3日（9月5日）

会場責任者
田中康介

基礎物性/核燃料（MOX 燃料）
座長（JAEA）高野公秀　9:30～11:10

L40　MA 含有 MOX 燃料における組織変化モデルの開発；O/M 比による影響評価
（JAEA）○生澤佳久，小澤隆之，前田誠一郎

L41　MOX 燃料中の U 及び Pu の相互拡散係数測定
（九大）○松本　卓，有馬立身，稲垣八穂広，出光一哉，
（JAEA）加藤正人，森本恭一，（検査開発）田村哲也

L42　Pu 含有率46% 以下における$(U,Pu)O_2$の熱伝導率
（JAEA）○森本恭一，（九大）松本　卓，
（検査開発）小笠原誠洋

L43　酸素分圧制御雰囲気における MOX の特性評価；（1）焼結特性の O/M 依存性
（JAEA）○廣岡　瞬，加藤正人，村上龍敏，
（検査開発）砂押剛雄

L44　――――――　；（2）熱膨張測定
（JAEA）○加藤正人，村上龍敏，（検査開発）砂押剛雄

L45　ハルデン炉での高燃焼度 MOX 燃料照射試験；（その5）FP ガス放出挙動モデル
（JNES）○中江延男，秋山英俊，馬場利和，上村勝一郎

基礎物性/核燃料（高速炉燃料）
座長（阪大）山中伸介　11:10～12:00

L46　高クロム鋼の Cs-Te 腐食量に及ぼす合金組成の影響
（福井大）○谷垣考則，福元謙一，宇埜正美，
（福井大，JAEA）佐々木孔英

L47　高クロム鋼の Cs 腐食量に及ぼす合金組成の影響
（福井大，JAEA）○佐々木孔英，（福井大）谷垣考則，福元謙一，
宇埜正美

L48　高速炉燃料設計コードの開発 ―応力・歪解析機能の改良と検証―

（JAEA）○白水美帆，小澤隆之

「核燃料部会」第40回全体会議　12:00～13:00

核燃料部会セッション　13:00～14:30

基礎物性/核燃料（事故時挙動）
座長（JAEA）加藤正人　14:30～15:55

L49 α Zr-Sn(O)の熱物性評価
（阪大）○藤本貴裕，大石佑治，牟田浩明，黒崎　健，
（阪大，福井大）山中伸介

L50 Environmental Effects on the Vaporization Behavior of Na_2MoO_4 and Cs_2MoO_4；1. Effects of Water Vapor
（Nagaoka Univ. of Technol.）○Supamard Sujatanond, Toru Ogawa

L51 燃料破損時の炉停止リスク評価
（京大）○山本泰功，中筋俊樹，森下和功

L52 炉心損傷初期過程評価試験；（その2）炉外試験結果のレビュー
（JNES）○三浦弘道，中江延男，小澤正明，上村勝一郎，馬場利和

L53 ――――――；（その3）炉内試験結果のレビュー
（JNES）中江延男，○小澤正明，三浦弘道，馬場利和，上村勝一郎

M会 場（教養棟 G202）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第1日（9月3日）

会場責任者
野上雅伸
浅沼徳子

燃料再処理（高レベル廃液特性・ガラス固化・脱硝）
座長（JAEA）佐々木祐二　10:30～11:55

M01 高レベル濃縮廃液からの放出水素の抑制効果；(9) DBP 添加時の水素消費反応
（日本原燃）○衣旗広志，玉内義一，中野正直，小玉貴司，松岡伸吾，（科学技術社会研）伊藤泰男，松浦千尋，白石浩二，（東大）勝村庸介

M02 高レベル濃縮廃液におけるルテニウムの揮発抑制に関する研究；(II) ホット試験に向けた装置作製と模擬廃液を用いた検証試験
（電中研）○二木正一郎，石尾貴宏，加藤徹也，塚田毅志，（日本原燃）柴田勇木，小玉貴司，関根啓二，（欧州超ウラン元素研）Daniel Serrano Purroy, Jean-Paul Glatz

M03 ――――――；(III) 実廃液を用いたホット試験によるショ糖添加効果の確認
（日本原燃）○柴田勇木，小玉貴司，関根啓二，（電中研）石尾貴宏，加藤徹也，二木正一郎，塚田毅志，（欧州超ウラン元素研）Daniel Serrano Purroy, Jean-Paul Glatz

M04 二酸化ルテニウム-ホウケイ酸ガラス間のルテニウムの物質移動
（名大）○佐光直樹，太田祐希，島田隆寛，澤田佳代，榎田洋一

M05 マイクロ波脱硝装置内のサポートテーブル高さによる加熱効率への影響
（JAEA）○谷川聖史，加藤良幸，栗田　勉，（検査開発）中道英男，大高昭博，草野桂一

「再処理・リサイクル部会」第25回全体会議　12:00～13:00

再処理・リサイクル部会セッション　13:00～14:30

燃料再処理（乾式処理技術）
座長（近畿大）野上雅伸　14:30～15:20

M06 照射済金属燃料からのアクチニド回収
（電中研）○村上　毅，加藤徹也，飯塚政利，小山正史，（超ウラン元素研）Alcide Rodrigues, Michel Ougier, Jean-Paul Glatz

M07 電解精製における新たな超ウラン元素回収プロセスの開発
（電中研）○坂村義治，（JAEA）北脇慎一，仲吉　彬

M08 TRU 専焼用弗化物溶融塩炉の成立性と効用（IV）；高レベル廃棄物の処分負担を軽減する使用済軽水炉燃料分別処理
○廣瀬保男

燃料再処理（Pu 挙動と核拡散抵抗性）
座長（電中研）村上　毅　15:20～16:10

M09 プルトニウムに着目した使用済み燃料の直接処分およびリサイクル利用の核拡散性定量的比較評価
（東大）○原　大輔，田中　知，久野祐輔

M10 モリブデン酸ジルコニウム生成におけるプルトニウムの挙動
（JAEA）○中原将海，粟飯原はるか，竹内正行，中島靖雄，小泉　務

M11 Si 化合物と MOX の反応生成物を利用した Pu 回収技術に関する基礎研究
（九大）○大久保諭生，有馬立身，稲垣八穂広，出光一哉，（JAEA）谷川聖史，加藤良幸，栗田　勉

燃料再処理（湿式分離技術）
座長（電中研）坂村義治　16:10～17:50

M12 3級ピリジン型樹脂の再処理適用のための溶液転換技術の検討；電気透析法による脱硝試験
（JAEA）小山真一，松村達郎，（化研）○黒澤きよ子，花本行生，蓼沼克嘉，（東工大）小澤正基，（長岡技大）鈴木達也

M13 TODGA 吸着材の有機相構造変化が分離特性に及ぼす影響
（芝浦工大）○佐野恭平，新井　剛，（JAEA）駒　義和

M14 細孔構造の異なる担体を用いた CMPO 吸着材の分離特性の比較
（芝浦工大）○舛澤　俊，新井　剛，佐野恭平，（JAEA）駒　義和

M15 テーラー渦誘起型遠心抽出器を用いた多種金属連続相互分離に及ぼす添加試薬の効果
（東工大）○中瀬正彦，竹下健二，（JAEA）佐々木祐二

M16 機械的撹拌を伴わない向流型液-液抽出「エマルションフロー法」に関する研究
（JAEA）○山下祐司，柳瀬信之，永野哲志，三田村久吉，長縄弘親

M17 革新的アクチノイド An-FP 分離プロセス、単サイクル分離プロセスの概要
（JAEA）○佐々木祐二，津幡靖宏，北辻章浩，白数訓子，須郷由美

第2日（9月4日）

会場責任者
佐々木祐二
八巻徹也

核化学，放射化学，分析化学，アクチノイドの化学（反応メカニズム，先端計測）
座長（JAEA）青柳　登　9:30～11:40

M18 イオン液体 PMINfO への Nd(Ⅲ)抽出におけるイオンの分配挙動に関する研究
（東海大）○小久保洋希，太田一樹，浅沼徳子

M19 ランタノイド(III)と中性 DGA 化合物の溶液中における錯形成と構造についての研究
（東工大）○奥村　森，川崎武志，塚原剛彦，池田泰久

M20 硝酸/アルコール混合系におけるベンゾイミダゾール型陰イオン

交換樹脂による希土類元素の相互分離
（長岡技科大）○友渕佑亮，立花　優，鈴木達也，
（東工大）野村雅夫

M21 マイクロ化学チップを用いたプルトニウムの溶媒抽出とその速度論的考察
（JAEA）○山本昌彦，田口茂郎，駿河谷直樹，佐藤宗一

M22 メカノケミカル法によるウラン酸化物の塩化処理に関する基礎研究
（JAEA）○北脇慎一，永井崇之，小藤博英，
（東北大）佐藤修彰

M23 二硫化炭素によるウランおよびジルコニウム酸化物の硫化挙動
（東北大）○福田裕平，桐島　陽，佐藤修彰

M24 コプロセッシング法における U,Pu 混合製品モニタ技術開発；(1) 電気伝導率法による酸濃度分析
（JAEA）○舛井健司，桑名宏一，久野剛彦，伊波慎一，
（アセンド）田中健之

M25 放射性廃棄物中のアクチニドの分析のための蛍光プローブを用いるキャピラリー電気泳動分離分取法の検討
（JAEA）○原賀智子，石森健一郎，高橋邦明，
（アート科学）菱沼行男，金田結依

同位体分離，同位体応用，ウラン濃縮（同位体分離）
座長（長岡技科大）鈴木達也　11:40～12:00

M26 Li-7濃縮試料を原料としたイオン交換クロマトグラフィーによるリチウム同位体効果（3）
（東工大）○野村雅夫，張　逸群，（NuSAC）藤井靖彦

「水化学部会」第12回全体会議　12:00～13:00

総合講演・報告5「高温ガス炉」　13:00～14:30

原子炉化学，放射線化学，腐食化学，除染（建屋除染）
座長（中部電力）稲垣博光　14:30～15:15

M27 「建屋内の遠隔除染技術の開発」模擬汚染除染試験；(その1) ドライアイスブラスト除染、剥離性塗膜除染
（東芝）○矢板由美，春口佳子，松山加苗，酒井仁志，
（東京電力）村田裕俊，千木良貴之

M28 ――――――；(その2) 模擬汚染試験片の製作と高圧水・スキャブラ除染試験
（日立 GE）○大野　諭，遠藤　洋，長瀬　誠，（日立）渡辺敦志，
（東京電力）村田裕俊，千金良貴之

M29 ――――――；(その3) 吸引回収除染・ブラスト除染
（MHI）○鬼塚博徳，矢野雅洋，多田昂平，（東京電力）村田裕俊，
千金良貴之

原子炉化学，放射線化学，腐食化学，除染（防食技術，被ばく低減）
座長（JAEA）本岡隆文　15:15～16:50

M30 分散剤を用いた線源低減技術の開発について
（原電）○上山　裕，杉野　亘，久宗健志，（電中研）藤原和俊，
堂前雅史

M31 PWR 二次系へのモリブデン酸注入による配管減肉抑制に関する研究
（原電）○中野佑介，北條浩章，杉野　亘，久宗健志，
（電中研）藤原和俊，堂前雅史

M32 原子炉水浄化系樹脂の再生頻度低減に向けたシリカ挙動の評価（2）
（中部電力）○稲垣博光，（テクノ中部）葛谷敏男

M33 280℃純水中での腐食電位測定に及ぼす電位分布の影響
（日立）○石田一成，和田陽一，橘　正彦，
（日立 GE）太田信之

M34 運転中酸化チタン注入技術の開発；(1) 乱流場での酸化チタン付着挙動の評価
（東芝）○根岸孝次，柴崎　理，岡村雅人，山本誠二，
高木純一

M35 ――――――；(2) シミュレーションによる BWR 構造材の付着量解析
（東芝）○柴崎　理，根岸孝次，岡村雅人，山本誠二，古賀大道，
新井裕之，高木純一

原子炉化学，放射線化学，腐食化学，除染（電気化学，放射線化学）
座長（日立）石田一成　16:50～18:30

M36 電気化学インピーダンス測定を用いたステンレス鋼表面における反応への白金の影響検討
（日立）○大橋利正，橘　正彦，細川秀幸，（日立 GE）太田信之，
長瀬　誠

M37 希釈人工海水での照射済ジルカロイ2の孔食電位測定；(1) 孔食電位測定用試料作製技術の開発
（JAEA）○鈴木和博，本岡隆文，塚田　隆，寺川友斗，市瀬健一，
沼田正美，菊池博之

M38 ――――――；(2) 照射済ジルカロイ2の孔食電位
（JAEA）○本岡隆文，鈴木和博，寺川友斗，塚田　隆

M39 硝酸溶液中での R-SUS304ULC 鋼の腐食に与える Cr の酸化還元挙動と沸騰の影響
（日本原燃，東北大）○長谷川　聡，蝦名哲成，徳田玄明，
（日本原燃）稲熊正彦，（東北大）徐　源来，人見啓太朗，
金　聖潤，石井慶造

M40 電子線照射下における電位差測定と放射線分解挙動
（電中研）○橋本資教，堂前雅史，藤原和俊，（東大）勝村庸介，
（阪大）室屋裕佐

M41 ポリフッ化ビニリデン膜の重イオンビーム照射効果；飛跡構造の化学構造と反応性
（JAEA）○八巻徹也，越川　博，浅野雅春，前川康成，
（ドイツ重イオン研）Daniel Severin，Tim Seidl，
Christina Trautmann

N会 場（教養棟 G203）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第1日（9月3日）

会場責任者
目黒義弘
天本一平

放射性廃棄物処理（核種分離）
座長（JAEA）永石隆二　10:00～11:05

N01 硝酸中で γ 線照射したアクリロイルモルホリン樹脂の金属イオン吸着特性
（近畿大）○西田哲大，田中祥太郎，野上雅伸，
（京大）佐藤信浩

N02 高レベル放射性廃液中の白金族物質に対するナノシートの収着特性；(1) ナノシートの試作と選定
（JAEA）○天本一平，横澤拓磨，小林秀和，田口富嗣，
（アート科学）長谷川良雄，菱沼行男，
（日本原燃分析）山川　敦

N03 Study on Adsorption and Separation Behavior of Strontium and Yttrium with Macroporous Silica Based Adsorbents
（Tohoku Univ.）○ Yuanlai Xu，Seong-Yun Kim，
Yoshihito Funaki, Keitaro Hitomi，Keizo Ishii

N04 低レベル放射性廃液の分析前処理に用いる複合型イミノ二酢酸樹脂の合成及び吸着性能評価
（芝浦工大）○國井和明，角田あやか，飯島寛大，新井　剛，
（JAEA）堀口賢一，菅谷篤志

放射性廃棄物処理（環境汚染除染）
座長（JAEA）天本一平　11:05～11:55

N05 フッ化物薬液を用いたシルト・粘土からのセシウム溶離技術（第2報）フッ化物回収技術の開発
（荏原工業洗浄）○下村達夫，関根智一，三甘崇博，
（水 ing）二見賢一，坂下大地，佐久間博司

N06 汚染焼却飛灰及び汚染溶融飛灰からの放射性セシウム溶出特性

（東芝）○松山加苗，金子昌章，大村恒雄，三倉通孝，山田和矢，
高倉恵太

N07 多孔質ガラスの放射性物質吸着特性
（中部電力）○山崎　直，渡部智則，長屋重夫，
（ミカサナノテクノ）長澤　浩，中村公三郎，中野孝則

――休　憩（11:55～14:30）――

放射性廃棄物処理（福島廃棄物処理・固化）
座長（東工大）竹下健二　14:30～15:35

N08 フェロシアン化物に吸着した放射性セシウムのジオポリマーによる安定化処理
（JAEA）○佐藤淳也，目黒義弘

N09 海水を含む放射性廃液のホウ酸ガラスによる固型化の基礎研究
（芝浦工大）○松島怜達，齊藤照仁，新井　剛，
（JAEA）堀口賢一，菅谷篤志

N10 セシウムを吸着したゼオライトのホウケイ酸ガラスを用いた固化
（名大）○太田祐希，島田隆寛，佐光直樹，澤田佳代，
榎田洋一

N11 汚染水処理廃棄物の廃棄体化に向けたガラス固化適用性検討；(6) 鉄リン酸塩ガラス媒体によるフェロシアン化物成分の固化処理に関する基礎試験
（JAEA）○小林秀和，天本一平，横澤拓磨，山下照雄，永井崇之，
（愛媛大）北村直登，武部博倫，（セントラル硝子）三田村直樹，
都築達也

放射性廃棄物処理（福島廃棄物の固化と溶融）
座長（JAEA）大杉武史　15:35～16:55

N12 汚染水処理二次廃棄物の廃棄体化技術検討；(1) 除染装置スラッジのセメント固化の検討
（JAEA）○菅谷篤志，堀口賢一，圷　　茂，目黒義弘，中山卓也，
佐藤淳也，川戸喜実

N13 放射性セシウム含有コンクリート固化体からのセシウム溶出抑制試験（I）
（E&E テクノサービス）○芳賀広行，平子一仁，住谷雅博

N14 Feasibility Study on Fukushima Wastes Treatment and Stabilization；(1) Feasibility Study on the Vitrification using Simulated Fukushima Wastes
（IHI）Yoshihiro Endo，○ Takahiro Tachibana，
（KHNP-CRI）Hyun-jun Jo，Cheon-woo Kim

N15 ――――――；(2) Feasibility Study on the Plasma Melting using Simulated Fukushima Wastes
（KHNP-CRI）○ Hyun-Je Cho，Cheon-woo Kim，
（IHI）Yoshihiro Endo，Takahiro Tachibana

N16 高融点土壌のプラズマ溶融処理に適した融点降下剤
（電中研）○神足将司，古川静枝，池田弘一，天川正士

放射性廃棄物処理（廃棄物の性状と保管容器腐食）
座長（JAEA）佐々木紀樹　16:55～18:00

N17 吸着塔に充填した多孔性吸着材からの水素発生量の評価；(2) 高線量照射の及ぼす吸着材の表面構造への影響
（JAEA）○永石隆二，森田圭介，山岸　功

N18 廃スラッジ貯槽材料の耐食性評価
（JAEA）○安倍　弘，佐野雄一，竹内正行，坂内信行，星　真之，
荻野英樹，青瀬晋一

N19 廃ゼオライトの長期保管方策の検討；(2) 塩分を含むゼオライト中におけるステンレス鋼の腐食挙動
（JAEA）○加藤千明，佐藤博之，上地　優，寺田敦彦，森田圭介，
山岸　功

N20 ――――――；(3) 廃ゼオライト吸着塔の塩分洗浄試験
（JAEA）○佐藤博之，上地　優，寺田敦彦，加藤千明，森田圭介，
山岸　功

第２日（9月4日）

会場責任者
目黒義弘
野上雅伸

放射性廃棄物処理（災害廃棄物焼却）
座長（JAEA）宮本泰明　9:30～10:20

N21 焼却設備でのセシウム挙動解析；(3) 焼却灰へのセシウム付着状況の分析
（JAEA）横山　薫，○杉杖典岳，小原義之，
（アールフロー）竹田　宏，栄　徳剛，（岡山大）柳瀬眞一郎，
（岡山理科大）桑木賢也，高見敏弘，（横浜国立大）百武　徹

N22 ――――――；(4) 焼却設備内でのセシウム挙動のシミュレーション
（JAEA）○横山　薫，杉杖典岳，小原義之，
（アールフロー）竹田　宏，栄　徳剛，（岡山大）柳瀬眞一郎，
（岡山理科大）桑木賢也，高見敏弘，（横浜国立大）百武　徹

N23 植物残渣の焼却条件が排気系粒子に与える影響
（JAEA）○大杉武史，塙　　律，横堀智彦，小澤一茂，赤堀光雄，
岡本芳浩，大越　実

放射性廃棄物処理（廃棄物の処理・処分システム）
座長（電中研）土方孝敏　10:20～12:00

N24 福島原発事故で発生した廃棄物の合理的な処理・処分システム構築に向けた基盤研究；(1) 全体概要とトピックス
（東工大）○池田泰久，竹下健二，（東北大）佐藤修彰，桐島　陽，
三村　均，新堀雄一，（京大）佐々木隆之，（九大）稲垣八穂広，
出光一哉，（長岡技科大）鈴木達也，（北大）小崎　完，
佐藤　努

N25 ――――――；(2) 燃料デブリ中核燃料成分の高温における挙動
（東北大）○佐藤修彰，桐島　陽，（京大）佐々木隆之

N26 ――――――；(3) 燃料デブリ中 FP の海水混合系における挙動
（京大）○佐々木隆之，（東北大）桐島　陽，佐藤修彰

N27 ――――――；(4) Cs/Sr 選択性複合吸着剤の吸着特性および安定固化
（東北大）○五十嵐勇樹，中井智規，三村　均，新堀雄一，
（ユニオン昭和）石崎英司，松倉　実

N28 ――――――；(5) 海水を含む汚染水からの放射性核種の吸着分離のためのフェノール型吸着材の開発
（長岡技科大）○山崎祐希，立花　優，鈴木達也，
（東工大）野村雅夫，金敷利隆

N29 ――――――；(6) トリチウム除去のための水・水素同位体交換プロセスの開発
（東工大）○竹下健二，稲葉優介，緒明　博，上原　哲

「バックエンド部会」第39回全体会議　12:00～13:00

バックエンド部会セッション　13:00～14:30

放射性廃棄物処理（吸着剤汚染水処理1）
座長（東工大）池田泰久　14:30～15:20

N30 汚染水処理に伴う廃ゼオライトの性状調査；(3) 塔内 Cs 濃度分布の塩分濃度依存性
（JAEA）○森田圭介，山岸　功，西原健司，津幡靖宏

N31 福島第一原子力発電所放射性滞留水処理システムに関する研究開発；(9) ゼオライトタイプ吸着剤の Sr 吸着速度定数の評価
（電中研）○土方孝敏，稲垣健太，塚田毅志，小山正史，
（ユニオン昭和）石崎英司，松倉　実

N32 海水を含む汚染水のチタン酸吸着剤による Sr 除染；チタン酸化合物の乾燥温度による構造と分離への影響
（JAEA）○小川　剛，高畠容子，駒　義和，中島靖雄，

（芝浦工大）佐野恭平，新井　剛，（富士産業）橋本　淳，
久保　要，金子正史

放射性廃棄物処理（吸着剤汚染水処理2）
座長（JAEA）小藤博英　15:20～16:40

N33 チタン酸塩を基材とした粒状ストロンチウム吸着剤の開発；(1) 高強度吸着剤の造粒焼成技術
（栗田工業）○森　浩一，岩崎　守，（大塚化学）後藤俊樹，
糸井伸樹，（東北大）神田仁智，三村　均，新堀雄一

N34 ――――――；(2) 造粒成型体のストロンチウム吸着特性評価
（東北大）○神田仁智，三村　均，新堀雄一，
（栗田工業）森　浩一，岩崎　守，（大塚化学）糸井伸樹，
後藤俊樹

N35 ――――――；(3) 反応工学的解析による適用性評価
（栗田工業）○岩崎　守，森　浩一，（大塚化学）後藤俊樹，
糸井伸樹，（東北大）三村　均，新堀雄一

N36 多核種汚染水のワンスルー浄化のための吸着剤の開発；(1) 紺青担持活性炭の Cs 吸着特性
（化研）○川上智彦，小松﨑優子，津口　明，黒澤きよ子，
花本行生，蓼沼克嘉

N37 ――――――；(2) セリア担持活性炭のアンチモン・ヨウ素酸イオン吸着特性
（化研）○小松崎優子，川上智彦，津口　明，黒澤きよ子，
花本行生，蓼沼克嘉

放射性廃棄物処理（燃料デブリの状態と処理）
座長（JAEA）永里良彦　16:40～18:00

N38 燃料デブリにおける冷却速度の影響評価；(1) 冷却速度によるデブリ組織への影響
（NDC）○甲川憲隆，樽松　繁，水野峰雄，高阪裕二，
（MHI）黒田一彦，森　行秀，坂下毅一郎，島田　隆

N39 ――――――；(2) 冷却速度による機械特性及び溶解特性への影響
（NDC）○樽松　繁，甲川憲隆，高阪裕二，水野峰雄，
（MHI）坂下毅一郎，島田　隆，森　行秀，黒田一彦

N40 破損燃料への乾式再処理法の適用性評価；(1) $(U,Zr)O_2$ と $LiCl\text{-}Li_2O$ 溶融塩との反応によるリチウムジルコネートの生成挙動
（JAEA）○仲吉　彬，北脇慎一，（電中研）坂村義治，
宇留賀和義，田中　尚

N41 ――――――；(2) $(U,Zr)O_2$ 模擬デブリの塩素化溶解特性評価
（JAEA）○小藤博英，鹿野祥晴，鷲谷忠博

N42 シビアアクシデント後における燃料デブリの湿式再処理に関する検討；(3) MOX-Zry 模擬デブリの硝酸溶解基礎試験
（JAEA）○石原美穂，比内　浩，中村雅弘，矢野公彦，中島靖雄，
鷲谷忠博

第３日（9月5日）

会場責任者
里山朝紀
目黒義弘

放射性廃棄物処理（クリアランス・核変換処理）
座長（JAEA）目黒義弘　9:30～10:35

N43 JRR-3改造に伴って発生したコンクリートのクリアランス；(Ⅳ) クリアランス作業の状況
（JAEA）○里山朝紀，岸本克己，南里朋洋，高泉宏英，菅野智之，
丸山達也，吉森道郎

N44 ――――――；(Ⅴ) 放射能濃度の測定及び評価の結果
（JAEA）○南里朋洋，岸本克己，里山朝紀，高泉宏英，菅野智之，
丸山達也，吉森道郎

N45 核変換による放射性廃棄物の処理方法の検討
（阪大）○髙橋公平，梅村篤輝，北田孝典

N46 原子炉を利用した全核分裂生成物の元素変換特性；生成率の計算と生成物の評価
（東工大）○寺島敦仁，韓　治暎，小澤正基

放射性廃棄物処理（廃棄物処理技術1）
座長（京大）佐々木隆之　10:35～11:55

N47 ガス化燃焼処理法を用いた混合廃棄物の一括処理に向けた基礎試験；(1) 概要と熱分析結果
（JAEA）○青山佳男，岡留善裕，曽根智之，中澤　修

N48 ――――――；(2) 処理試験
（JAEA）○岡留善裕，中澤　修，曽根智之，青山佳男

N49 キルンストーカ型焼却炉による雑固体廃棄物焼却処理
（日本ガイシ）○小川雅輝，部田勝敏，神田昌典，松崎　晋

N50 高線量廃棄樹脂の常温処理（溶離・電着）方法の開発
（荏原工業洗浄）○関根智一，下村達夫，白井隆盛

N51 焼却灰のセメント固化試験；(4) ふげん焼却灰のセメント固化体の特性
（JAEA）○中山卓也，鈴木眞司，川戸喜実，目黒義弘

――休　憩（11:55～13:00）――

総合講演・報告7「放射性廃棄物の分離変換」　13:00～14:30

放射性廃棄物処理（廃棄物処理技術2）
座長（JAEA）里山朝紀　14:30～15:50

N52 使用済樹脂の化学除染技術の開発（2）
（日立 GE）○住谷貴子，雪田　篤，（日立）野下健司，
石田一成

N53 放射性廃液中の硝酸ナトリウムの膜分離技術開発；(6) 工学試験装置を用いた模擬低レベル放射性廃液からの硝酸塩分離試験
（JAEA）○中川明憲，花田圭司，目黒義弘

N54 ゼオライト系吸着材の硝酸塩廃液における Sr 吸着特性
（JAEA）○伊藤義之，齋藤恭央，（東北大）須佐俊介，
三村　均

N55 高選択性吸着剤を用いたウラン廃棄物からのウラン回収プロセスの開発；(4) 実廃棄物からの高純度ウランの回収
（JAEA）○大橋裕介，綱嶋康倫，安藤詞音，（東工大）原田雅幸，
池田泰久，（東海大）浅沼徳子

N56 フッ素を含むスラッジ類の固化及び溶出特性
（JAEA）○綱嶋康倫，島崎雅夫，大橋祐介，田中祥雄，
野村光生

O会 場（教養棟 G204）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第１日（9月3日）

会場責任者
桜木智史
後藤淳一

放射性廃棄物処分と環境（微生物・地下水化学）
座長（NUMO）石田圭輔　10:00～11:00

O01 幌延地下坑道より採取したバイオフィルムによる亜セレン酸の還元
（東京工科大）○坂間洋介，新沼綱騎，鈴木義規，斎木　博，
（JAEA）北村　暁，吉川英樹

O02 地下水腐植物質に対する NICA-Donnan モデルパラメータの整備手法
（JAEA）○寺島元基，飯島和毅，吉川英樹，（東大）斉藤拓巳

O03 処分場周辺におけるケイ酸の析出挙動に及ぼす過飽和濃度の影響
（東北大）○笹川　剛，千田太詩，新堀雄一，三村　均

O04 高レベル放射性廃棄物処分の人工バリアシステムにおける地下水の酸化還元状態に及ぼす α 線照射影響の熱力学的モデル化
（JAEA）○北村　暁

放射性廃棄物処分と環境（溶解度・収着）
座長（東大）斉藤拓巳　11:00～12:00

O05 硝酸塩共存下における4価テクネチウム溶解度
（京大）○小林大志，佐々木隆之，（JAEA）北村　暁

O06 フミン酸共存下におけるトリウムの溶解度 その2
（京大）○松浦由佳，小林大志，佐々木隆之

O07 熱量滴定によるフミン酸のプロトン化反応エンタルピーの決定
（東北大）○紀室辰伍，桐島　陽，佐藤修彰

O08 熱量滴定によるγ-アルミナのプロトン化反応のエンタルピー測定
（東北大）○斎藤祐樹，桐島　陽，佐藤修彰

――休　憩（12:00～13:00）――

総合講演・報告3「放射性廃棄物地層処分の学際的評価」 13:00～14:30

放射性廃棄物処分と環境（コロイド・核種移行）
座長（NUMO）黒澤　進　14:30～16:05

O09 ATR-FTIR を用いた水酸化鉄(III)鉱物に対するウラニル吸着挙動の比較
（東大）○新井田佳吾，斉藤拓巳，田中　知

O10 幌延 URL 地下水を用いたコロイドに関する研究；(1) 限外濾過手法を用いた地下水中のコロイド特性調査
（JAEA）○天野由記, 雨宮浩樹, 村上裕晃, 岩月輝希, 寺島元基, 水野　崇,（東北大）桐島　陽,（京大）佐々木隆之，窪田卓見,（東京都市大）本多照幸

O11 ――――――；(2) U・Th・希土類元素の定量法の開発と測定結果
（京大）○鴻上貴之, 佐々木隆之, 窪田卓見,（JAEA）雨宮浩樹, 村上裕晃，天野由記，岩月輝希，水野　崇,
（東北大）桐島　陽

O12 ――――――；(3) 深部地下水に含まれる懸濁物と希土類元素との相互作用
（東北大）○桐島　陽, 久野　温, 佐藤修彰,（JAEA）雨宮浩樹, 村上裕晃，天野由記，岩月輝希，水野　崇,（京大）窪田卓見, 佐々木隆之

O13 流動場分画法と ICP-MS による地下水コロイドと微量元素の定量評価
（東大）○浜本貴史，斉藤拓巳，田中　知

O14 混合ハイブリッド有限要素法による核種移行解析
（大成建設）○小野　誠，八木啓介，鈴木俊一

放射性廃棄物処分と環境（品質マネジメント・モニタリング）
座長（東北大）新堀雄一　16:05～18:00

O15 地層処分事業における品質マネジメントの検討；(1) 概要調査における品質マネジメントシステムの整備
（NUMO）○西尾　光，吉村公孝，太田久仁雄，
（ダイヤコンサルタント）堀尾　淳，有川眞伸，吉村美義，
（大林組）鐙　顕正，田中達也，橋本秀爾，
（東京電力設計）鈴木康正，白土博司，石橋勝彦

O16 ――――――；(2) 概要調査における調査技術の品質管理の手引書の整備
（ダイヤコンサルタント）○堀尾　淳，有川眞伸，吉村実義，
（大林組）鐙　顕正，田中達也，橋本秀爾，
（東京電力設計）鈴木康正，白土博司，石橋勝彦，
（NUMO）吉村公孝，太田久仁雄，西尾　光

O17 ――――――；(3) 概要調査における地質環境モデル構築の品質管理の手引書の整備
（大林組）○田中達也，鐙　顕正，橋本秀爾，
（ダイヤコンサルタント）堀尾　淳，有川眞伸，吉村実義，
（東京電力設計）鈴木康正，白土博司，石橋勝彦，
（NUMO）吉村公孝，太田久仁雄，西尾　光

O18 ワイヤレス給電を利用したモニタリングの電磁界解析
（大林組，東大）○長井千明，（大林組）安藤賢一，田中達也，渡辺和哉，（東大）堀　洋一，居村岳広

O19 地中無線モニタリング技術の開発；(1) 無線送信装置へのセンサ接続及び無線中継システムの開発
（原環セ）○江藤次郎，田辺博三，鈴木　圭，
（鹿島建設）須山泰宏，（ANDRA）Johan Bertrand, Guillaume Hermand

O20 ――――――；(2) 長距離送信の実現可能性調査
（鹿島建設）○須山泰宏，（原環セ）田辺博三，江藤次郎，鈴木　圭，（ANDRA）Johan Bertrand，Guillaume Hermand

O21 概要調査段階における地質調査技術・評価手法の実証；(その5) 地下水モニタリングデータの分析
（NUMO）○吉村公孝, 近藤聡史, 西尾　光,（電中研）近藤浩文, 後藤和幸

第２日（9月4日）

会場責任者
江藤次郎
星野国義

放射性廃棄物処分と環境（処分場評価）
座長（原環セ）田辺博三　9:30～10:15

O22 研究施設等廃棄物の埋設処分施設で使用する予定の遮水シートの室内促進暴露実験に基づく耐候性試験結果
（JAEA）○仲田久和，天澤弘也，坂井章浩，坂本義昭

O23 極低レベル放射性廃棄物処分のための盛土形式施設の成立性検討
（安藤ハザマ）○山下　亮，木村　誠，石濱裕幸，
（原電）中房　悟

O24 使用済燃料の直接処分における処分面積計算手法の検討
（東北大）○武藤　諒，新堀雄一，岩崎智彦

放射性廃棄物処分と環境（Cl36の挙動）
座長（東北大）桐島　陽　10:15～11:00

O25 ピット処分対象低レベル放射性固体廃棄物における Cl-36放射能濃度に関する検討；(1) 固体状の模擬廃棄物における Cl-36の付着量に関する試験
（日揮）○本山光志, 鈴木泰博,（関西電力）森本恵次, 脇　寿一,（京大）佐々木隆之

O26 ――――――；(2) PWR 冷却材フィルタに含まれる Cl-36放射能濃度の分析とその化学形態の調査
（NDC）○木野健一郎,（MHI）坂下　章,（関西電力）脇　寿一, 森本恵次

O27 ――――――；(3) 低レベル放射性固体廃棄物の Cl-36放射能濃度の評価
（関西電力）○脇寿一，森本恵次，（中部電力）久野　悟，
（原電）山本龍美

放射性廃棄物処分と環境（廃棄体の腐食・溶解）
座長（京大）小林大志　11:00～12:00

O28 放射化金属廃棄物の C-14の放出移行に関する研究；(14) ハル・エンドピース中の C-14インベントリの評価
（原環セ）○桜木智史，田辺博三，（東芝）廣瀬恵美子，
（MHI）坂下　章

O29 放射性廃棄物からの炭素14の生成と放出に関する国際共同研究 CAST（CArbon Source Term）プロジェクトについて
（原環セ）○田辺博三，桜木智史，吉田誠司

O30 トリチウムトレーサー技術による水素化ジルカロイの腐食挙動の解明
（九大）○大塚哲平, 田辺哲朗, 橋爪健一,（神戸製鋼）西村　務, 建石　剛，加藤　修，（原環セ）桜木智史

O31 ガラス固化体の溶解挙動に及ぼすカルシウムイオンの影響
（JAEA）前田敏克，大森弘幸，○坂巻景子

――休　憩（12:00～13:00）――

総合講演・報告6「核燃料サイクルの物質・放射線利用」 13:00～14:30

放射性廃棄物処分と環境（福島事故廃棄物処分技術）
座長（JAEA）北村　暁　14:30～15:40

O32 福島原発事故で発生した廃棄物の合理的な処理・処分システム構築に向けた基盤研究；(7) Cs 吸着ゼオライトの溶融ガラス固化条件に関する研究
（九大）○木村　涼，稲垣八穂広，出光一哉，有馬立身

O33 ――――――――；(8) 高塩分冠水環境におけるカルシウムシリケート水和物の安定性に関する検討
（東北大）○新堀雄一, 古谷　純, 船橋泰平, 千田太詩, 桐島　陽, 三村　均

O34 ――――――――；(9) ベントナイト中のセシウムの拡散挙動に及ぼす塩濃度および温度の影響
（北大）○小池雄介，渡辺直子，小崎　完

O35 ――――――――；(10) 高塩濃度環境下での亜セレン酸のベントナイト中における移行挙動
（九大）○小崎　晃, 出光一哉, 秋山大輔, 岸本将尚, 稲垣八穂広, 有馬立身

放射性廃棄物処分と環境（除染技術・分析）
座長（電中研）杉山大輔　15:40～16:50

O36 福島第一原子力発電所事故により発生したガレキ、汚染水に対する放射化学分析；(1) γ線放出核種、H-3、C-14、Sr-90の分析
（JAEA）○亀尾　裕，田中　究，小澤麻由美，佐藤賢二，叶野俊道，君山和宏，関　周平，星　亜紀子

O37 ――――――――；(2) Se-79、Tc-99、I-129、α線核種の分析
（JAEA）○星　亜紀子，安田麻里，米川直樹，梶尾政利，新山拓也，矢吹光史，島田亜佐子，亀尾　裕

O38 除染可燃物焼却時に伴う高濃度汚染焼却残渣の減容固化技術
（安藤ハザマ）○中島貴弘，斉藤栄一，弘末文紀，坂本　守，
（九大）島岡隆行

O39 水熱処理を用いた土壌からのセシウム分離技術の開発
（東工大）○高橋秀治，緒明　博，稲葉優介，竹下健二

放射性廃棄物処分と環境（Cs 収着）
座長（九大）稲垣八穂広　16:50～18:30

O40 粘土鉱物からの Cs 吸脱着機構の解明と減容化のための脱離法の開発；(1) 福島産バーミキュライトによる Cs の吸脱着挙動
（JAEA）○鈴木伸一, 小林　徹, 矢板　毅, 門馬利行, 中山真一,
（物材機構）山田裕久，（国際農林水産業研究セ）八田珠郎

O41 ――――――――；(2) XAFS 法による粘土鉱物の Cs 吸着構造と特異吸着サイトの解明
（JAEA）○小林　徹, 塩飽秀啓, 鈴木伸一, 矢板　毅, 宮崎有史, 門馬利行，中山真一

O42 ――――――――；(3) TR-DXAFS および STXM による粘土鉱物への吸着挙動解析
（JAEA）○矢板　毅, 鈴木伸一, 松村大樹, 小林　徹, 塩飽秀啓, 門馬利行，中山真一

O43 ――――――――；(4) 熱処理粘土鉱物におけるセシウム移行挙動の解明
（JAEA）○岡本芳浩，大杉武史，塩飽秀啓，赤堀光雄

O44 ――――――――；(5) 第一原理計算が示す粘土鉱物における Cs の微視的吸着機構
（JAEA）○町田昌彦，奥村雅彦，中村博樹

O45 第一原理計算による粘土鉱物に吸着したセシウムの電子状態の解析
（JAEA）○奥村雅彦，中村博樹，町田昌彦

第３日（9月5日）

会場責任者
鈴木　圭
中島貴弘

放射性廃棄物処分と環境（人工バリア材評価）
座長（JAEA）中山　雅　9:30～11:00

O46 地層処分場に適用するセメント種類の設定方法の検討；(1) 全体概要および各部位の要求特性の検討
（NUMO）○藤崎　淳, 窪田　茂, 黒澤　進,（電中研）杉山大輔, 山本武志,（東北大）千田太詩

O47 ――――――――；(2) セメント影響評価における不確実性要因に対する感度解析とマルチクライテリア分析手法を用いたセメント候補材料の検討
（電中研）○杉山大輔, 山本武志,（NUMO）藤崎　淳, 窪田　茂, 黒澤　進,（東北大）千田太詩

O48 人工バリアの長期挙動の評価；(9) 成果の概要
（原環セ）○石井智子, 林　大介, 江藤次郎, 矢萩良二, 藤井直樹, 大和田　仁

O49 ――――――――；(10) セメント系材料の長期変質挙動の確証試験
（原環セ）○林　大介，大和田　仁，
（太平洋コンサルタント）坂本浩幸，芳賀和子，根岸久美，
（北大）胡桃澤清文，名和豊春

O50 ――――――――；(11) 人工バリアの性能評価解析
（三菱マテリアル）○高沢真由美，佐藤久夫，山口耕平，
（原環セ）石井智子，藤井直樹，（鹿島建設）小林一三

O51 ――――――――；(12) 人工バリア変質を考慮した核種移行解析
（クインテッサジャパン）○川崎大介，長尾郁弥，
（三菱マテリアル）高澤真由美，（原環セ）石井智子，藤井直樹，大和田　仁

放射性廃棄物処分と環境（ベントナイト・埋め戻し材施工試験）
座長（NUMO）藤崎　淳　11:00～12:00

O52 幌延 URL における人工バリアの性能確認試験；(4) 堆積岩の掘削ズリを用いた埋め戻し材ブロックの検討
（大成建設）○白瀬光泰，
（大成・大林・三井住友特定建設工事共同企業体）丹生屋純夫，城　まゆみ，（JAEA）澤田純之，中山　雅，棚井憲治，松崎達二

O53 ――――――――；(5) 堆積岩の掘削ズリを用いた埋め戻し材の転圧締め固め特性
（JAEA）○澤田純之，中山　雅，棚井憲治，松崎達二，
（大成・大林・三井住友特定建設工事共同企業体）本島貴之，城　まゆみ

O54 ――――――――；(6) 堆積岩の掘削ズリを用いた埋め戻し材による坑道埋め戻しの基本的考え方
（JAEA）○中山　雅, 澤田純之, 棚井憲治, 杉田　裕, 松崎達二,
（大成・大林・三井住友特定建設工事共同企業体）城　まゆみ

O55 ベントナイト混合土の転圧試験における締固め・透水特性と施工管理手法の提案；縦落し混合・加水装置「ミストブレンダー工法」で製造した混合土の事例
（前田建設）○久慈雅栄，磯野宗一，中本雅也，飯島　健，清水英樹

――休　憩（12:00～13:00）――

総合講演・報告8「福島第一原子力発電所事故により発生する放射性廃棄物の処理・処分」　13:00～14:30

放射性廃棄物処分と環境（ベントナイトの透水・核種移行）
座長（北大）小崎　完　14:30～15:55

O56 緩衝材の再冠水挙動評価；(5) EBS 設計・施工仕様設定のための基盤研究
（原環セ）○鈴木　圭，矢萩良二，朝野英一，
（鹿島建設）小林一三

O57 ――――――――；(6) 比抵抗計測による再冠水時の緩衝材の飽和度分布の推定
（鹿島建設）○小林一三,（原環セ）鈴木　圭，朝野英一，
（清水建設）矢萩良二

O58 ――――――――；(7) 緩衝材ブロック、ペレットにおけるパイピング・エロージョンの発生条件とエロージョン量の評価
（原環セ）○竹内伸光，鈴木　圭，朝野英一，
（鹿島建設）小林一三

O59 圧縮ベントナイト中における鉄イオン影響下でのプルトニウムの移行挙動

（九大）○秋山大輔，出光一哉，稲垣八穂広，有馬立身，
（東北大）小無健司，渡部　信，（JAEA）小山真一

O60　分子動力学法による UO_2^{2+} の粘土中における拡散・吸着評価
（九大）○有馬立身，稲垣八穂広，出光一哉，
（岡山大）河村雄行

P会 場（教養棟 G301）

○は口頭発表者
発表10分，討論5分

第1日（9月3日）

会場責任者
北村高一

原子力施設の廃止措置技術（解体技術）
座長（原電）田中健一　10:20～12:00

P01　福島第一原子力発電所 炉内構造物解体を想定した熱的及び機械的切断技術による適用性試験；(1) プラズマアーク切断技術による切断試験（基礎データの取得）
（JAEA）○手塚将志，中村保之，岩井紘基，佐野一哉

P02　――――――　；(2) アブレイシブウォータージェット切断技術による切断試験（基礎データの取得）
（JAEA）○中村保之，手塚将志，岩井紘基，佐野一哉

P03　原子炉解体へのレーザ切断技術実用化に向けた切断試験
（JAEA）○岩井紘基，中村保之，佐野一哉

P04　再処理特別研究棟廃液貯槽 LV-1の原位置解体；(1) 解体計画の概要
（JAEA）○中塩信行, 三村竜二, 村口佳典, 根本浩一, 白石邦生, 立花光夫，窪田晋太郎，川越　浩

P05　――――――　；(2) 解体前準備作業
（JAEA）○村口佳典, 三村竜二, 中塩信行, 根本浩一, 白石邦生, 立花光夫

P06　――――――　；(3) LV-1の放射能インベントリ評価
（JAEA）○窪田晋太郎，川越　浩，立花光夫，村口佳典，三村竜二，中塩信行，根本浩一，白石邦生

――休　憩（12:00～13:00）――

男女共同参画委員会セッション　13:00～14:30

原子力施設の廃止措置技術（測定・評価技術）
座長（JAEA）村松壽晴　14:30～16:25

P07　γカメラによる福島第一2号機原子炉建屋オペレーティングフロアの汚染部位計測；(1) オペレーティングフロアの汚染部位計測の事前評価
（JAEA）○金山文彦，岡田　尚

P08　――――――　；(2) γカメラの性能確認試験
（JAEA）○岡田　尚, 金山文彦, 福嶋峰夫, 吉元勝起, 羽生敏紀, 川野邊崇之，（東京電力）高橋嘉明，及川景晴，松本康弘，岸　和良，阪上知己

P09　――――――　；(3) オペレーティングフロアの汚染部位計測及び解析評価
（JAEA）○福嶋峰夫, 岡田　尚, 金山文彦, 吉元勝起, 羽生敏紀, 川野邊崇之，（東京電力）高橋嘉明，及川景晴，松本康弘，岸　和良，阪上知己

P10　ウラン取扱施設廃止措置のための事前評価；(3) 人形峠環境技術センターの廃棄物における核種組成の分類法
（JAEA）○秦　はるひ，横山　薫，田中祥雄，小原義之，杉杖典岳

P11　ドラム缶中のウラン定量への“等価モデル”の適用における上下方向の線源分布の影響
（RANDEC）○鈴木康夫，室井正行

P12　簡易型非破壊測定装置による放射性廃棄物の Pu 含有量測定試験 (2)
（JAEA）○小野洋輔, 渡辺直樹, 宮内正美, 周治愛之, 大代　操，（E&E テクノサービス）横山仁志

P13　コンクリート廃棄物のクリアランスレベル測定装置の開発
（MHI）○鎌田正輝，近藤一海，青柳祐司，前田一人

原子力施設の廃止措置技術（デブリ取出し技術）
座長（福井大）柳原　敏　16:25～18:00

P14　レーザー光を用いた福島燃料デブリ取出し技術に関する研究開発；(1) 研究開発計画の概要
（JAEA）○村松壽晴, 山田知典, 羽成敏秀, 武部俊彦, 松永幸大, Nguyen Phi Long

P15　――――――　；(2) レーザー光連続照射による金属溶断特性及びアシストガス噴流特性
（JAEA）○羽成敏秀，松永幸大，武部俊彦，山田知典，村松壽晴

P16　――――――　；(3) レーザー光パルス照射によるセラミックス破砕特性
（JAEA）○松永幸大，羽成敏秀，山田知典，村松壽晴

P17　――――――　；(4) x-y-z 3軸ロボットによる溶断・破砕に係わる基礎特性
（JAEA）○武部俊彦，松永幸大，羽成敏秀，山田知典，村松壽晴

P18　――――――　；(5) レーザースキャナを用いた溶断・破砕対象物の幾何形状認識特性
（JAEA）○山田知典，武部俊彦，松永幸大，Nguyen Phi Long，村松壽晴

P19　福島第一原子力発電所事故処理における燃料取出し機器検討に必要な燃料デブリ物性の選定
（JAEA）○北垣　徹, 矢野公彦, 涌井遼平, 樋口英俊, 鍛治直也, 小泉健治，鷲谷忠博

第2日（9月4日）

会場責任者
田中宏和
目黒義弘

原子力施設の廃止措置技術（廃止措置プロジェクト）
座長（JAEA）北村高一　10:40～12:00

P20　原子炉施設における廃止措置工事のシナリオ評価に係る検討；(1) WBS による作業シナリオの作成
（福井大）○柳原　敏, 松橋和也,（JAEA）岸本克己, 船坂英之, 白石邦生

P21　――――――　；(2) 作業シナリオ作成に向けた施設特性の評価
（JAEA）○岸本克己，船坂英之，（福井大）柳原　敏，松橋和也

P22　――――――　；(3) 作業シナリオの実現可能性に係る評価モデルの開発
（福井大）柳原　敏，○松橋和也,（JAEA）岸本克己, 船坂英之, 白石邦生

P23　合理的な廃止措置工事計画立案のための放射能インベントリデータベースの開発
（原電）○田中健一，岩田竹広，（原電情報システム）青池英幸，佐藤隆宏，櫻井智生

P24　RI 使用施設の廃止措置プロジェクトの完了
（JAEA）○高井俊秀，照沼孝志，島川聡司，会田秀樹，緑川　浩

「学生連絡会」第25回，「原子力青年ネットワーク連絡会」第16回全体会議　12:00～13:00

合同セッション（学生連絡会，原子力青年ネットワーク連絡会）　13:00～14:30

放射性廃棄物処理（ガラス構造・金属挙動）
座長（阪大）大石佑治　14:30～15:35

P25　ガラス・仮焼層の物性と白金族元素；(10) 結晶相の構造
（電中研）○宇佐見　剛，宇留賀和義，塚田毅志，
（日本原燃）三浦吉幸，越智英治

P26　――――――　；(11) モリブデン酸ナトリウムから溶融ガラスへの Mo の物質移動速度
（電中研）○宇留賀和義，宇佐見　剛，塚田毅志，
（日本原燃）駒嶺　哲，越智英治

P27　――――――　；(12) 小型溶融炉試験
（電中研）○塚田毅志，宇佐見　剛，宇留賀和義，
（日本原燃）駒嶺　哲，越智英治

P28　白金族元素を含む模擬ガラスの相平衡実験
（秋田大）○菅原　透，大平俊明，（日本原燃）南　和宏，
越智英治

放射性廃棄物処理（ガラス中の金属の状態・分析）
座長（電中研）宇佐見　剛　　15:35～16:55

P29　溶融ガラス中における不溶解残渣等の挙動；(6) Fe メスバウア及び放射光イメージング分析による化学状態分析
（JAEA）○中田正美，永山紗智子，岡本芳浩，赤堀光雄，
（日本原燃）川島英典，駒嶺　哲，越智英治

P30　――――――　；(7) 放射光 XAFS による REDOX 評価
（JAEA）○赤堀光雄，永山紗智子，岡本芳浩，塩飽秀啓，
（日本原燃）川島英典，駒嶺　哲，越智英治

P31　ラマン分光測定によるアルカリ・希土類含有ホウケイ酸ガラスの評価
（JAEA）○永井崇之，西澤代治，大山孝一，小林秀和，山下照雄，
天本一平，（検査開発）猪瀬毅彦，佐藤誠一

P32　レーザアブレーション法 ICP-AES による模擬ガラス固化体の元素分析；(1) YAG-5ω レーザ照射条件の最適化と元素分析例
（JAEA）○西澤代治，山川　敦，大山孝一，永井崇之，
（検査開発）猪瀬毅彦

P33　――――――　；(2) LA 法と溶液法の比較及び流下ガラスの元素分析への適用
（検査開発）○猪瀬毅彦，（JAEA）西澤代治，山川　敦，
大山孝一，永井崇之

放射性廃棄物処理（ガラス素材・固化プロセス）
座長（電中研）塚田毅志　　16:55～18:00

P34　ガラス中における Na_2SO_4 の生成挙動と熱物性評価
（阪大）○大石佑治，正平裕亮，黒崎　健，牟田浩明，
（阪大，福井大）山中伸介，（日本原燃）駒嶺　哲，福井寿樹，
越智英治

P35　ガラス溶融炉高度化研究；高減容ガラス素材の開発
（日本原燃）○三浦吉幸，越智英治，兼平憲男，駒嶺　哲，
（IHI）遠藤芳浩，鬼木俊郎，
（Vitreous State Laboratory）Ian Pegg，Hao Gan，
Keith Matlack，（EnergySolutions）Innocent Joseph，
Bradley Bowan

P36　ガラス固化プロセス高度化研究；(5) 高温ラマン分光法によるガラス溶融過程の評価
（東工大）○渡邉圭太，矢野哲司，池知直子，天笠友洋，岸　哲生，
竹下健二，（日本原燃）南　和宏，越智英治

P37　――――――　；(6) 模擬高レベル廃液に含まれる主要硝酸塩の熱分解反応速度解析
（東工大）○福田達弥，中野義夫，竹下健二，
（日本原燃）南　和宏，越智英治